

平成 28 年度

# 教 育 要 覧



下関市教育センター  
2016年3月22日供用開始

下関市教育委員会

# 下 関 市 民 憲 章

平成 19 年 2 月 13 日 制定

わたしたちは、美しい自然と古い歴史に恵まれたふるさと下関市を愛します。

わたしたちは、下関市民であることに誇りと責任を持って、互いに心を寄せあい、新しい理想のまちづくりをめざしてこの憲章をかかげます。

- わたしたちは **し** 自然の恵みを大切にします。
- わたしたちは **も** 燃え立つ心を大切にします。
- わたしたちは **の** 伸びゆく力を大切にします。
- わたしたちは **せ** 先人の訓えを大切にします。
- わたしたちは **き** 協働の営みを大切にします。

市の花「ハマユウ」



市の動物「クジラ」



市の鳥「ペンギン」



市の木「クスノキ」



市の花木「ツツジ」



市の花木「サクラ」



市の魚「フク」



市の虫「ホタル」

## はじめに

本市では、「自然と歴史と人が織りなす交流都市」を基本理念とし、その実現に向けたまちづくりを推進しております。そのまちづくりの基礎となる教育について、本市教育委員会では「夢への挑戦 生き抜く力 胸に誇りと志 ～ ともに学び ともに育み 未来を創る 下関の教育 ～」を基本理念とし、様々な教育課題に取り組んでいるところです。

教育現場と教育委員会との密接な連携による教育の一元的な推進を図るため、本市の新しい教育行政の中心となる教育センターが平成28年3月22日に供用開始いたしました。県内唯一の中核市たる本市の長年にわたる懸案であり、教育関係者の悲願でもあった新しい施設は、教育委員会事務局と教職員の研修・研究機能や教育相談機能が一体的に整備・運用され、まさに本市教育の中心拠点として集約されております。

今後、教職員が大いに活用することで指導力の向上を図り、素晴らしい研修の成果が、未来を創る子供たちに還元されるものと期待しております。

このたび刊行いたします本書は、本市教育委員会の取組を紹介するとともに、委員会内各課所館で取り組んできた事業の成果を取りまとめた内容となっております。

皆様方におかれては、本書をご高覧いただき、本市教育行政に対してなお一層のご理解とご協力を賜われますようお願い申し上げます。

下関市教育委員会  
教育長 波佐間 清

# 目 次

## ～ 本 編 ～

### ◆ 下関市の教育

1	下関市の概要	1
2	教育委員会	2
(1)	教育委員	2
(2)	教育委員会議決事項等	3
3	下関市教育理念	5
4	平成 27 年度教育施策の実施状況	6
1.	子供たち一人ひとりの生きる力を育てます	6
2.	学校の教育力を高めます	10
3.	社会全体の教育力を高めます	12
4.	生涯を通じて学ぶ機会を提供します	14

## ～ 資料編 ～

### I 学校教育関連資料

1	下関市学校教育指導上の努力点	20
2	市立学校一覧	21
(1)	幼稚園	21
(2)	幼保連携型認定こども園	23
(3)	小学校	25
(4)	中学校	27
(5)	高等学校	27
3	平成 28 年度研修計画	29
4	平成 28 年度研究事業一覧	30
5	下関市教育研究会	31
(1)	平成 28 年度部会一覧	31
(2)	研究主題	31
6	下関市教育祭	31
(1)	概要	31
(2)	講演内容	31
(3)	実践発表及び実践報告	31
7	外国語指導助手派遣推進事業	32
8	特別支援教育	33
(1)	特別支援学級設置状況	33
(2)	通級指導教室活動実態	35
(3)	平成 28 年度就学支援状況	35
(4)	特別支援学級生徒の進路状況	36
(5)	下関市特別支援教育支援員配置状況	36
(6)	平成 28 年度に新設された特別支援学級	36

9	就学援助	36
(1)	就学援助費	36
(2)	特別支援教育就学奨励費	36
10	下関市奨学金制度	37
11	園・学校訪問	37
12	学校保健	38
(1)	平成 27 年度健康診断における疾患・異常	38
(2)	平成 27 年度負傷・疾病の種類別災害発生状況	39
(3)	平成 27 年度児童・生徒の体位比較	40
13	学校給食	40
(1)	学校給食実施状況	40
(2)	献立の作成から実施まで	40
(3)	平成 27 年度就学援助費(給食費)	41
(4)	学校給食共同調理場	41
14	生徒指導	42
15	教育相談	43
(1)	相談体制	43
(2)	平成 27 年度教育相談受理状況	43
II	生涯学習関連資料	
1	社会教育委員	44
2	図書館	44
(1)	中央図書館	44
(2)	長府図書館	45
(3)	彦島図書館	45
(4)	菊川図書館	46
(5)	豊田図書館	46
(6)	豊浦図書館	46
(7)	豊北図書室	46
3	公民館活動	47
(1)	公民館運営審議会	47
(2)	公民館設置状況	47
(3)	公民館利用状況	48
4	下関市生涯学習プラザ	49
5	生涯学習センター	50
(1)	豊田生涯学習センター	50
(2)	豊北生涯学習センター	50
6	菊川ふれあい会館	51
7	その他社会教育施設	52

(1)豊浦ふれあいセンター	52
(2)宇賀ふれあいセンター	52
(3)小野ふれあいセンター	52
8 成人教育	53
(1)生涯学習まちづくり出前講座	53
(2)市民文化セミナー	55
(3)関門海峡・温故知新塾	55
(4)市民学級	56
(5)社会教育関係団体	57
(6)PTA地域活動	58
9 家庭教育	59
(1)地域ふれあい活動	59
(2)家庭教育学級	60
(3)女性団体の育成	61
10 下関みらい塾事業	61
11 豊田ホテルの里ミュージアム	62
12 青少年教育	63
(1)青少年健全育成事業	63
(2)青少年非行防止対策業務	65
(3)青少年教育施設	66

2 教育年譜	100
--------	-----

### III 学術文化関係資料

1 美術館	68
2 長府博物館	69
3 東行記念館	71
4 考古博物館	72
5 土井ヶ浜遺跡・ 人類学ミュージアム	74
6 烏山民俗資料館	76
7 豊北歴史民俗資料館	77
8 文化財保護	80
(1)下関市文化財保護審議会	80
(2)施設	80
(3)市内の文化財	81
9 埋蔵文化財調査	93
(1)埋蔵文化財調査実績	93
(2)周知の埋蔵文化財包蔵地件数	93
(3)愛護・普及活動	93
(4)埋蔵文化財関係印刷物	94
(5)主な埋蔵文化財発掘調査 成果概要	94

### IV その他資料

1 教育委員会	97
(1)機構及び事務分掌	97
(2)職員配置	98
(3)教育費予算	99

#### 表紙

#### 「下関市教育センター」

本市の教育の中心的施設として教職員の研修・研究機能、教育相談機能及び教育委員会事務局とを併せ持つ「下関市教育センター」が平成28年3月22日に供用開始しました。施設の特徴として、教育施設として最大級の駐車場を整備（一般150台）しており、平日夜間、土日・休日における研修・研究スペースの利用が可能（事前申込制）となっています。

## ◆ 下関市の教育

## 1 下関市の概要

## (1) 下関市の概況

本州の最西端に位置し、日本海・関門海峡・瀬戸内海と三方を海に開かれた下関市は、早くから大陸文化流入の先進地として開け、各域に多くの遺跡・文化財が残されている。

気候は温暖で、緑に富んだ景観は海の青とともに美しく、風水害の少ない住み良い自然環境をもつ都市である。

特に関門海峡は、対岸の門司と「呼べば応える」といわれるほどに狭く、関門橋の架橋下ではわずか700mたらずであり、また、この海峡は幾度も歴史上の舞台となった。

本市は、明治22年全国で初めて市制が施かれた31市の中の一つ赤間関市として誕生した。やがて山陽本線の開通、関門連絡船や関釜連絡船の就航等によって、九州はもとより大陸への門戸として再び活況を呈した。昭和20年、戦災によっていったんは市街が焼土と化したのが、まもなく復旧を遂げ関門国道トンネルや中国縦貫自動車道・関門橋の開通、関釜フェリー航路の開設や山陽新幹線の乗入れなどと、交通体系も大規模な整備がなされた。

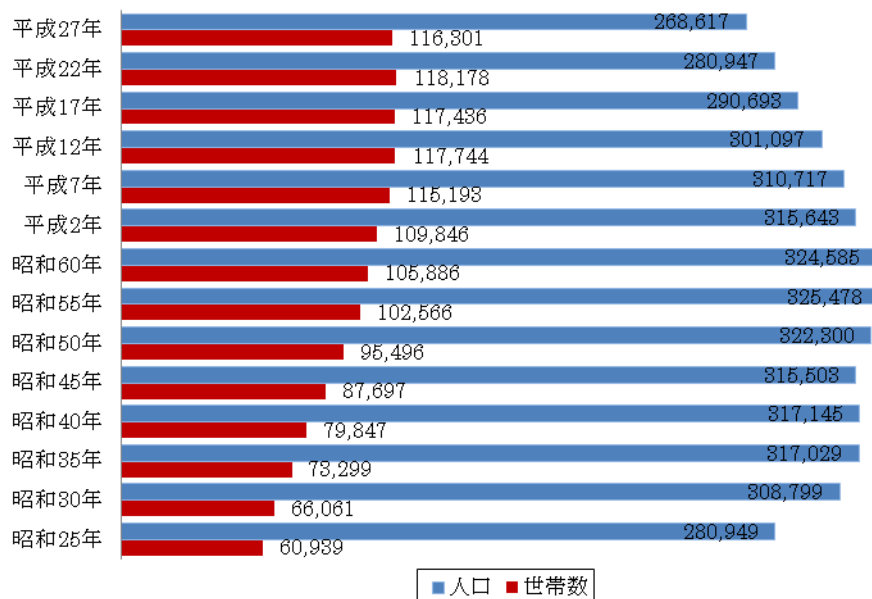
平成17年2月には、豊浦郡4町（菊川町、豊田町、豊浦町、豊北町）との合併により新しい下関市が誕生し、平成17年10月には中核市へ移行した。

現在、下関市は、関門海峡や響灘をはじめとする豊かな自然や歴史、地場産業に蓄積された高度な技術などを活用し、中核市にふさわしい「自然と歴史と人が織りなす交流都市」を目指して躍進している。

【面積】	715.89 k m <sup>2</sup>	(平成26年10月1日現在)
【人口】	266,021人	(平成28年5月1日現在)
【世帯】	118,349世帯	(平成28年5月1日現在)

## (2) 人口・世帯数の推移

国勢調査（平成27年は速報値）



## 2 教育委員会

### (1) 教育長



教 育 長  
波 佐 間 清

### (2) 教育委員



教育長職務代理者  
林 俊 作



委 員  
吉 井 克 也



委 員  
藤 井 悦 子



委 員  
松 田 ま さ 子

(平成 28 年 5 月 1 日現在)

役 職 名	氏 名	職 業	任 期
教 育 長	波 佐 間 清	公 務 員	自 平成 27 年 4 月 1 日 至 平成 30 年 3 月 31 日
教 育 長 職 務 代 理 者	林 俊 作	会 社 役 員	自 平成 26 年 4 月 20 日 至 平成 30 年 4 月 19 日
委 員	吉 井 克 也	無 職	自 平成 25 年 4 月 20 日 至 平成 29 年 4 月 19 日
委 員	藤 井 悦 子	歯 科 医 院 事 務 長	自 平成 27 年 4 月 20 日 至 平成 31 年 4 月 19 日
委 員	松 田 ま さ 子	バ イ オ リ ン 奏 者	自 平成 28 年 4 月 20 日 至 平成 32 年 4 月 19 日

## (2) 教育委員会議決事項等（平成 27 年度）

開催日	会議区分	議 案 件 名
H27. 4. 20	定例会	下関市指定文化財（有形文化財）の指定について
		下関市指定文化財（記念物）の指定について
H27. 5. 12	臨時会	下関市教育振興基本計画について
		下関市立小・中学校教科用図書の採択実施要領及び下関市立小・中学校教科用図書の研究調査員設置要領の一部改正について
H27. 5. 29	定例会	平成 28 年度使用下関商業高等学校教科用図書の採択について
		平成 27 年度下関市教育支援委員会委員の委嘱について
		下関市社会教育委員の委嘱について
		下関市立公民館運営審議会委員の委嘱について
		土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム運営協議会委員の委嘱について
		下関市文化財保護審議会委員の委嘱について
H27. 6. 23	定例会	下関市立高等学校評議員の委嘱について
		下関市いじめ重大事態調査委員会委員の委嘱について
H27. 7. 29	定例会	教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況に関する点検評価報告書について
		下関市教育委員会会議規則の一部を改正する規則
		下関市奨学金貸付条例の一部を改正する条例
		平成 28 年度使用下関市立中学校教科用図書の採択について
		下関市立考古博物館協議会委員の委嘱について
		下関市立美術館協議会委員の委嘱について
		下関市菊川ふれあい会館運営審議会委員の委嘱について
		豊田ホテルの里ミュージアム運営協議会委員の委嘱について
豊浦四町公民館運営審議会委員の委嘱について		
H27. 8. 26	定例会	平成 27 年度教育予算の補正（9 月）について
		下関市立学校適正規模・適正配置基本計画について
		平成 28 年度使用下関市立小・中学校一般図書の採択について
		平成 28 年度使用下関商業高等学校教科用図書の採択について
H27. 9. 15	定例会	教育功労者表彰（篤行表彰）について
		下関市教育委員会事務分掌規則の一部を改正する規則
		下関市指定管理候補者選定委員会（生涯学習施設関係）委員の委嘱について
H27. 10. 26	定例会	下関市立豊北歴史民俗資料館運営協議会委員の委嘱について
		平成 27 年度教育功労者表彰について
		下関市立学校の設置等に関する条例の一部を改正する条例
		下関市立学校職員服務規程の一部を改正する訓令
		下関市指定管理候補者（芝学習等供用会館）の選定について
		下関市指定管理候補者（申学習等供用会館）の選定について
		下関市指定文化財の指定について
下関市指定文化財の指定について		



開催日	会議区分	議 案 件 名
H27. 11. 30	定例会	教育功労者表彰（篤行表彰）について
		平成 27 年度教育予算の補正（12月）について
		下関市立小学校及び中学校の通学区域に関する規則の一部を改正する規則
		下関市教育支援教室及び文洋中学校分教室の移転について 調停について
H27. 12. 21	定例会	平成 27 年度下関市立学校教材審査会委員の委嘱について
		平成 28 年度下関市立幼稚園・小学校・中学校教職員人事異動方針について
H28. 1. 28	定例会	教育功労者表彰（篤行表彰）について
		下関市立小学校及び中学校の通学区域に関する規則の一部を改正する規則
		下関市学校運営協議会規則の一部を改正する規則
		下関市立公民館の設置等に関する条例施行規則の一部を改正する規則
		土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアムの設置等に関する条例の一部を改正する 条例
下関市附属機関設置条例の一部を改正する条例		
H28. 2. 22	定例会	下関市立高等学校教員の勤務時間、休日及び休暇等に関する条例等の一部を 改正する条例
		平成 27 年度教育予算の補正（3月）について
		平成 28 年度教育予算について
		下関市立歴史博物館の設置等に関する条例 下関市立学校の設置等に関する条例の一部を改正する条例
H28. 3. 12	臨時会	平成 28 年度小中学校教員の人事異動について
		平成 28 年度幼稚園教員の人事異動について
		平成 28 年度校務技士・学校給食調理員の人事異動について
H28. 3. 28	定例会	教育功労者表彰（篤行表彰）について
		下関市教育委員会事務分掌規則の一部を改正する規則
		下関市教育委員会の権限に属する事務の補助執行に関する規則の一部を改 正する規則
		下関市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する訓令
		下関市教育委員会表彰規則等の一部を改正する規則
		下関市教育委員会職員職名規程の一部を改正する訓令
		下関市職員の勤務時間等の特例に関する規則の一部を改正する規則
		下関市女性職員の活躍の推進に関する特例事業主行動計画の策定について
		下関市青少年補導センター運営協議会規則の一部を改正する規則
		下関市立歴史博物館の設置等に関する条例施行規則
		重要文化財旧下関英国領事館設置等に関する条例施行規則の一部を改正す る規則
下関市立幼稚園管理規則の一部を改正する規則		
教育委員会及び教育機関の職員の任免について		

### 3 下関市教育理念

## 夢への挑戦 生き抜く力 胸に誇りと志

～ともに学び ともに育み 未来を創る 下関の教育～

現在、少子高齢化の進行やグローバル化・高度情報化の進展に伴い、家庭や地域社会の変容、個人の生活スタイルの多様化など、私たちを取りまく環境は大きく変化しています。

こうした変化や複雑化・多様化する様々な課題に柔軟に対応し、誰もが未来に向けてよりよく生きることができるよう、生涯にわたって学び続けることが大切です。そして、学びから得た力を自分のためだけでなく、社会全体のために役立てようとする心情・態度を育てることが、現在求められています。

そこで、下関市教育委員会では、上記の教育理念を掲げ、教育のさらなる充実・発展に努めてまいります。

「夢への挑戦」には、自分の可能性を信じ、夢に向かってあきらめずに挑戦してほしいという願いが込められています。

夢へ挑戦するためには、「生き抜く力」が必要となります。

#### 【生き抜く力】

- どのような状況においても、主体的に課題を探究する力
- 柔軟に物事をとらえ、的確に判断し、行動する力
- 他者を思いやり、感謝する心や感動する心などの豊かな人間性
- たくましく生きるための健康や体力
- 世界的な視野をもち、多様な集団において人間関係を形成し、協働する力

このような力を身につけて、郷土の自然や人、歴史、伝統、文化に「誇り」をもち、「志」を胸に抱いて社会で活躍する人材を育てていきたいと考えます。

「ともに学び ともに育み 未来を創る 下関の教育」には、学校、家庭、地域において、誰もがつながり、子どもも大人も一緒になって学び続ける姿を思い描いています。生涯にわたって学び続ける大人の姿を見て、子どもたちもあこがれの念を抱き、未来への希望を強くもつことができるでしょう。

わたしたちは一人ではありません。みんなが支え合い、かかわり合うことによって、より一層輝く可能性を生み出すことができます。大人から子ども、過去から未来へのつながりを大切にして、わくわくするような未来をともに創っていきましょう！

## 4 平成 27 年度教育施策の実施状況

### 1. 子供たち一人ひとりの生きる力を育てます

#### (1) 確かな学力の育成

##### ①基礎基本の定着と学力の向上

##### ア) 学習指導の充実 〈教育研修課〉

各学校における授業改善を推進するために、「下関スタンダード（授業の基礎・基本 vol1・2）」を配付するとともに、研修会を開催し、効果的な活用の仕方等について周知を図った。

併せて、指導主事による計画的な学校訪問や学校からの要請に応じた支援訪問等を行い、「子供の実態を踏まえた授業」「かかわり合いのある授業」「見通しと振り返りのある授業」の更なる推進を図った。また、若手育成 1000 日プラン（たんぼぼ作戦）の実施で、定期的に若手教員（1～3 年目）の指導助言を行い、若手教員の指導力の向上を図った。

##### イ) 学力調査の活用 〈教育研修課〉

全国学力・学習状況調査及び県確認問題（4 月）と山口県学力定着状況確認問題（10 月）を利用して、各校の課題に応じた指導助言を行うことで、年間 2 回の検証・改善サイクルの確立を推進した。

また、各学校が児童生徒の実態や学校の課題に応じて必要と考える知能検査や学力検査など各種調査を実施できるよう体制を整備している。

##### ウ) 学力向上プランの活用 〈教育研修課〉

確かな学力の定着に向けた教員の授業力向上を目指し、第 3 期となる下関市学力向上プランを作成し、本市における重点事項等について周知を図るとともに、各学校において作成される学力向上プランの作成・活用について、年間 2 回の検証・改善のサイクルを確立し、より効果のあるプランとなるよう指導助言を行った。

##### エ) 家庭学習の充実 〈教育研修課〉

学びの習慣化に向けて指導の工夫・改善を図るため、各校において「家庭学習の手引き」の作成とその活用を奨励した。また、下関市学力向上連絡協議会において協議し、小中連携の 9 年間の連続した学びを意識して、中学校区で共通の「家庭学習の手引き」の作成や、ノーメディア・デーを設定した校区もあった。

#### ②時代の進展に対応した教育の推進

##### ア) 小中連携の促進 〈教育研修課〉

小中連携の取組としては、小・中の共通課題に応じて各中学校区で協議会を設置したり、小・中学校合同の研修会を開催したりするなど、小・中教職員の相互理解が増し、互いに協力して児童生徒を育てていこうとする意識が高まるとともに協力できる体制がさらに整ってきている。

また、小・中学校間における「乗り入れ授業」や「出前授業」の取組が始まっており、小・中接続期のなめらかな連携、並びに教員の小中連携にも繋がっている。

##### イ) へき地・複式教育の充実 〈教育研修課〉

へき地及び複式学級を有する学校（12 校）の学校運営や学習指導等についての改善を図るため、指定校研究協議会を栗野小学校で開催した。公開授業及び部会ごとの研究協議、研究の取組説明、シンポジウム等を行い、今後の複式教育の充実に向け、授業力・指導力の向上を図ることができた。

##### ウ) 情報教育の推進 〈教育研修課／学校支援課〉

学校における ICT の活用推進を図るため、ICT 推進委員会を開催した。併せて、ICT 活用推進・情報モラル研修会を開催して、校務の電子化や情報の発信の仕方、デジタル教材等の活用及び情報モラルについての講義や演習を行った。

さらに、小・中学校における ICT 活用のための環境整備や維持管理を行った。

##### エ) 外国語教育の充実 〈教育研修課〉

外国語指導助手（ALT）を下関商業高等学校及び市立幼稚園、認定こども園、小・中学校に派遣し、外国語教育の充実に努めるとともに、ALT との交流を通して国際交流及び相互理解の促進を図った。高等学校と中学校での英語科における派遣と、小学校外国語活動での補助として、9 人の ALT を延べ 1,650 日程度派遣した。

小学校外国語活動に係る研修会では、指導経験に応じたプログラムを用意し、指導力と実践力の向上を図った。また、1 泊 2 日のイングリッシュ・キャンプでは、ALT との様々なコミュニケーション

ン活動を通して、英語に対する興味・関心を高めるとともに、国際理解を深めることができた。

### ③キャリア教育の推進

#### ア) 発達段階に応じたキャリア教育の推進 〈教育研修課〉

小中連携で推進するキャリア教育の必要性等についての認識を深め、キャリア教育推進担当者の資質向上を図るためキャリア教育研修会を実施した。

研修会においては、「地域の教育力を生かしたキャリア教育の推進」として、コミュニティ・スクールを活用した家庭・地域との協働的な取組（萩市）の実践事例発表を行った。また、中学校区での連携をより充実させていくための講義とグループ協議を行った。

### ④ビジネス教育の推進

#### ア) ビジネス教育の推進 〈下関商業高等学校〉

ビジネス社会に適応できる人材を育てるため、ビジネスに関する専門的な知識・技術の習得、保護者・地域との連携、学校行事・部活動の活性化を図った。また、簿記に関しては、難易度の高い検定等にも対応できる体制を構築しつつあり、この結果が出せるよう支援を行った。

#### イ) 情報処理教育の充実 〈下関商業高等学校〉

生徒が下関商業高等学校コンピュータシステムを利用できるように、パソコン等電算機器及び校内ネットワーク賃貸借を行った。

## (2) 豊かな心の育成

### ①思いやりのある豊かな心を育む教育の推進

#### ア) 道徳教育の充実 〈教育研修課〉

道徳教育の推進状況を把握するため、各学校における道徳教育の現状等に関する調査を実施した。各学校では、道徳教育の全体計画及び年間指導計画が整備され、道徳教育推進教師を中心とした指導体制のもと、年間 35 時間の「道徳教育の時間」が確保されていた。また、この調査結果に基づき、改善に向けた指導を行った。

併せて、県教育委員会から「やまぐちっ子の心を育む道徳教育」プロジェクト（平成 27・28 年度指定：向洋中学校、平成 28・29 年度指定：西山小学校）の指定を受けるとともに、道徳教育研修会の開催等を通して、授業の質の向上に努めた。

#### イ) 人権教育の充実 〈教育研修課〉

人権教育の推進状況を把握するための調査を行い、各学校における人権教育の現状及び課題を把握するとともに、改善に向けた指導を行った。

併せて、「山口県人権推進指針」及び「山口県人権教育推進資料」を活用し、各学校において人権教育及びその研修がさらに推進されるよう指導を行った。

また、人権教育研修会を開催し、講義等を通して学校における人権教育について理解を図った。

#### ウ) いのちの教育の充実 〈教育研修課〉

「下関市いのちの日」における「命の尊厳」について考える取組の充実をはじめとして、自他の生命を尊重する心や思いやりの心を育む取組の充実を図った。

#### エ) 特別活動の充実 〈教育研修課〉

特別活動の推進により、子供たちがよりよい生活や望ましい人間関係を築くことをめざしている。各小・中学校においては、9 年間を通じた自然体験活動やボランティア活動等、体験活動の充実や AFPY 等、人間関係づくりのプログラムを計画的に実施することで特別活動の充実を図っている。

なお、体験活動における指導力向上のために、昨年度は本市から小学校教諭 1 名が 8 泊 9 日の山口県野外活動指導者研修会に参加した。

※AFPY…他者とかわり合う活動を通して個人の成長を図り、豊かな人間関係を築くための考え方と行動のあり方を学び合う山口県独自の体験学習法

#### オ) 読書活動の充実 〈教育研修課〉

各学校においては、朝読書や図書ボランティア等による読み聞かせなど、家庭や地域と連携しながら継続した読書活動を進めている。

また、平成 27 年度から市内に 5 人の学校司書を配置し、教員との連携による学校図書館のセンター機能（読書・学習・情報）の向上を図っている。学校司書を対象とした研修会や、自主的研修会「わくわく教師塾」等で、学校司書や図書ボランティアを対象とした研修会を実施している。

**カ) 姉妹校交流 〈下関商業高等学校〉**

下関商業高等学校から生徒 4 人及び教職員 2 人が韓国の開成高等学校を訪問し、交流式典、親善交歓会等の相互交流を行い、広い視野での人材の育成を行った。

また、鹿児島商業高等学校から生徒 34 人及び教職員 7 人が下関商業高等学校を訪問し、交流会、生徒会交流等を行った。

**②ふるさと学習の推進****ア) ふるさと学習に対する支援 〈教育研修課〉**

下関歴史マップ (2,500 部) を作成し、小学校 6 年生児童全員に配付した。併せて、夏季休業中の自由課題として「大すき ふるさと下関 歴史マップ」の作品募集を行い、18 校から 348 点の応募があった。維新の部・歴史の部の市長賞、教育長賞、優秀賞の計 10 名を市役所市長応接室で表彰 (10 月 2 日) し、入賞作品は、ゆめシティ、川棚公民館、菊川ふれあい会館、豊田ホテルの里ミュージアム、豊北歴史民俗資料館、市役所の 6 会場にて展示を行った。

**③つながりを基盤とした青少年健全育成の推進****ア) 生徒指導推進体制の充実 〈学校教育課〉**

小・中学校におけるいじめ、暴力行為等の生徒指導上の諸問題の未然防止、早期発見・対応の充実とともに、登下校時を含む児童生徒の安全確保、学校教育に対する保護者からの指摘等に対して、生徒指導推進室が積極的に学校を訪問し、指導・支援の充実を図った。

**イ) 青少年補導センターにおける補導、相談の実施 〈生涯学習課〉**

青少年補導センター 青少年補導委員 213 人

・街頭補導回数	111 回	・街頭補導従事者数	360 人
・合同補導回数	50 回	・合同補導従事者数	599 人
・校区補導回数	1,328 回	・校区補導従事者数	7,887 人
・補導件数	610 件	・ヤングテレホン 相談件数	475 件

**④不登校児童・生徒の適応指導の充実****ア) 不登校児童生徒への個別支援の実施 〈学校教育課〉**

不登校児童生徒に対して、教育支援教室「さくらやま」における様々な体験活動や学習支援、家庭訪問による学習支援、「教育相談室」における相談活動等を実施した。(平成 28 年度の施設移転に伴い、「さくらやま」を「かんせい」と改称)

また、学校だけでは対応が困難なケースは、「カウンセリングアドバイザー<sup>(\*)</sup>」を派遣し、状況の改善に努めた。

(\*)緊急に市教育委員会から派遣する臨床心理士

**イ) ふれあい DAY キャンプの実施 〈学校教育課〉**

夏季休業中に、自然体験・社会体験を通して、集団や社会に適応する力を養うための「ふれあい DAY キャンプ」を実施した。不登校児童生徒だけでなく、その保護者や友人、教員も参加した。

**(3) 健やかな体の育成****①体力の向上****ア) 体力向上プログラムの充実 〈教育研修課〉**

全ての小・中学校において体力向上プログラムを作成し、体育科及び保健体育科の授業改善とともに、「1 校 1 取組」など、児童生徒や学校の実態に応じた継続的な取組を行った。

**イ) スポーツ大会の運営・支援 〈教育研修課〉**

小・中学校体育連盟主催の事業に対して支援を行うことによって、子供たちの体力・競技力の向上を図った。

**ウ) 選手派遣の支援 〈教育研修課〉**

小・中学校体育連盟への補助事業を通して選手派遣を支援することにより、保護者の負担を軽減し、多くの選手が、より多くの大会に参加しやすい環境を作るよう努めた。

## ②健康教育の推進

## ア) 健康教育に関する研修会・調査研究の実施 〈教育研修課〉

各学校の健康教育の中核を担う、保健体育科担当教諭及び栄養教諭等を対象とした研修会を開催した。

## イ) 望ましい生活習慣形成の啓発 〈教育研修課〉

「早寝、早起き、朝ごはん」など、望ましい生活習慣を形成するために、各校での生活アンケートの活用など、校長会や校内研修会等において指導助言を行った。

## ③食育の推進

## ア) 地場産給食の提供 〈学校保健給食課〉

地場産食材を使用した学校給食を通じて、地元の農林水産物への理解や郷土愛の醸成に努めた。

・地場産食材の地域品目別使用割合

	27年度	26年度	25年度	24年度	23年度	22年度
県内産品	59%	55%	50%	51%	48%	42%
市内産品	29%	30%	27%	26%	29%	19%

## イ) 食育推進ボランティアの活用 〈学校保健給食課〉

小・中学校へ食育ボランティアを派遣し、食育教室を実施した（13回）。併せて市内の生産者等に対して、食育ボランティアへの参加協力を行った。

## ウ) 食に関する指導の充実 〈教育研修課〉

市内全小・中学校において、栄養教諭、学校栄養職員による児童生徒の食生活の実態に沿った食に関する授業実践や食に関する指導を行った。また、食に関する指導の学習効果を上げるために、栄養教諭や学校栄養職員の資質向上、授業力向上につながる研修を進めた。さらに、食に関する指導研修会（栄養教諭配置校訪問）では、授業研究や参加者のグループ協議などを通して、参加者の学校の実態に応じた食育推進の取組についての支援を行った。

## エ) 学校給食の充実 〈学校保健給食課〉

栄養バランスのとれた豊かな食事を提供することにより、健康の保持増進、体位の向上を図っている。地元の農業や食文化への理解を深めるため、地元の食材を取り入れることで、学校給食の目標の1つである食育の推進を図った。

## (4)子どもたちの状況に応じたきめ細かな教育の推進

## ①特別支援教育の推進

## ア) 下関市教育支援委員会の開催 〈学校教育課〉

障害のある子供の状況を正しく理解し、一人ひとりの可能性が最大限に伸長される適切な就学先や必要な教育支援について審議するため、下関市教育支援委員会<sup>(\*)</sup>を開催した。

(\*)平成27年4月1日に下関市就学指導委員会から改称

## イ) 小・中学校への特別支援教育支援員の配置 〈学校教育課〉

特別な支援を必要とする子供が就学する小・中学校において、生活や学習上の困難を改善・克服するため、適切な支援・介助を行う特別支援教育支援員122人を配置した。

## ウ) 特別支援学級就学に対する助成 〈学校教育課〉

児童生徒の特別支援学級への就学について、就学に関しての特別な事情を配慮し、保護者の経済的負担を軽減し、特別支援教育の推進を行った。

## エ) 特別支援学級の設備整備 〈学校支援課〉

小・中学校の特別支援学級における教育活動に必要な教材や備品などの整備を行った。

## 2. 学校の教育力を高めます

### (1) 学校の組織力の向上

#### ① 組織力を高める取組

##### ア) 評価を生かした組織的な取組 〈学校教育課／教育研修課〉

市内各小・中学校が、学校評価・教職員評価・授業評価及び各調査結果を活用した学校の状況の客観的な分析を行い、学校運営協議会委員等、学校関係者からの意見・要望等を取り入れながら、実効性のある重点目標を設定した。

その目標を学校通信やホームページ、保護者会等を通して家庭、地域に広報しながら共有し、協働的、組織的な取組を推進した。

#### ② 教職員の適切な配置

##### ア) 教職員の適正な人事管理 〈学校教育課〉

各学校において、教職員一人ひとりがそれぞれの資質能力の向上を図り、専門性を発揮しながら、特色ある学校づくり、確かな学力の育成や体力の向上、生徒指導の充実、キャリア教育の推進などの諸課題に組織的かつ適切に対応できるよう、全市的な視野に立って、人事異動を行った。

##### イ) 非常勤講師・非常勤嘱託職員の活用 〈学校教育課〉

学校の状況等を踏まえ、特別支援教育支援員や学級支援補助教員等、必要に応じた職員を配置した。

#### ③ 校種間連携の促進

##### ア) なめらかな接続のための体制づくり 〈教育研修課〉

幼保小連携を図るための研修会を開催し、幼児教育長期研修生による報告や校種を越えた情報交換や意見交流を行った。

同じ中学校区の小学校と各園がグループ協議をしたことで、より連携が深まってきている。

小中連携の取組としては、小・中学校の共通課題に応じて各中学校区で協議会を設置したり、小・中学校合同の研修会を開催したりするなど、小・中学校教職員の相互理解が増し、互いに協力して児童生徒を育てていこうとする意識が高まるとともに協力できる体制がさらに整ってきている。

中高連携については、下関地域中高連携教育推進協議会を年3回開催した。

##### イ) 小中一貫教育の推進 〈教育研修課〉

小中一貫教育の推進のため、平成27年度に「下関市新しい学校づくり推進委員会小中一貫教育部会」を立ち上げ、下関市の実情に合った小中一貫教育の研究を開始した。特別委員として学識経験者を講師に迎え、継続的な指導を受けるとともに、先進地視察等を行った。また、平成28年度より「小中一貫教育研究推進校」として、名陵中学校区を指定するにあたり、名陵中学校区の全教職員を対象とした合同研修会を開催した。

### (2) 教職員の指導力の向上

#### ① 指導力を高める研修の実施

##### ア) 教職員の経験に応じた研修の実施 〈教育研修課〉

幼稚園、小・中学校、高等学校教職員の資質向上を図るため、初任者、2年次、3年次、6年次及び10年経験者を対象に、職務に関する専門的知識と実践上の課題について、それぞれの経験に応じた研修を実施した。

また、初任者から3年次までの小・中学校教員を対象に若手育成のための1000日プラン実践研修会を実施した。

##### イ) 教職員の専門性を高める研修の実施 〈教育研修課〉

教職員の資質向上を図り、より質の高い教育を提供するため、中核市として市独自に教職員研修講座を開催した。市立幼稚園・認定こども園、小・中・高等学校教職員に対して全52講座を開催し、延べ2,906人が受講した。

さらに、自主研修会「わくわく教師塾」や他校交流研修事業を行い、教師が自ら学び合う文化の創造と学び続ける教職員を目指している。

##### ウ) 下関市教育祭の実施 〈教育研修課〉

8月20日、海峡メッセ下関において、1,528人の教職員及びPTA関係者の参加を得て開催した。

主な内容としては、実践発表「緊急時下校システムの構築について」、「事務の共同実施について～学校の総合力の向上をめざして」、教育講演及び教職員研究物の展示を行った。

[趣旨] 教育関係者が本市教育に関与する者としての自覚を深め、教育意欲の高揚を図るとともに、本市教育の現状と課題を認識し、これからの進むべき方向性を確認することにより、新しい教育理念である「夢への挑戦 生き抜く力 胸に誇りと志 ～ともに学び ともに育み 未来(あす)を創る 下関の教育～」の実現に真に努めること。

## エ) 指導主事等の派遣による校内研修などへの支援体制の充実 〈教育研修課〉

平成 27 年度に、教育・保育専門監を 2 名配置し、市立幼稚園や認定こども園を中心に指導や支援を行う体制を整え、充実を図った。

全ての市立幼稚園・認定こども園、小・中学校に、年 1 回研修支援訪問を行うとともに、各園・学校からの要請に応じて、その都度校内研修等に指導主事等を派遣し、教職員の指導力向上のための支援を行った。また、担当園・校や専門分野を決めて日常的に指導主事等が園・学校訪問を行うことにより、学力向上や生徒指導、特別支援教育等、園・学校の課題に応じたきめ細かな支援に努めた。

さらに、県教育委員会の園・学校訪問にも同行し、県市が協力して、学校の研修の充実、教員の授業力向上に向けて支援を行った。

## ②教育センターの整備・運営

### ア) 教育センターの整備・運営 〈教育政策課／教育研修課〉

平成 28 年 1 月 29 日に整備工事が完成し、平成 28 年 3 月 22 日より上田中町庁舎で執務していた教育委員会事務局の一部が移転し教育センターの運用を開始した。

## (3)教育環境の整備

### ①市立学校の適正規模・適正配置の推進

#### ア) 市立学校の適正規模・適正配置の推進 〈教育政策課〉

下関市立学校適正規模・適正配置基本計画の見直しに向けて、次期計画案を作成、パブリックコメント及び地元説明会(10回開催)によって市民意見の収集を図った上で、第2期基本計画(計画期間:平成27年度～平成31年度)を決定した。

第2期基本計画策定までの間、教育環境の現状を把握するとともに、関係者の共通認識を得て、いかに工夫改善できるかについて協議し、施策に反映させることを目指して「教育環境の改善に関する意見交換会・学習会」を1回開催した。

第2期基本計画策定後、本計画に基づき学校統合に向けた合意形成を進めるため、「学校統合に関する意見交換会」を4回開催した。本計画に示す統合対象校のうち、保護者及び地域住民の同意の得られた殿居小学校(児童数:9人)は、平成28年3月をもって閉校し、豊田中小学校と統合した。

## ②私学教育の振興

### ア) 私学に対する助成 〈教育政策課／学校教育課〉

私立学校等の健全な発展と教育の推進を図るため、私立中学校、私立高等学校及び私立専修学校に対し、運営等にかかる経費の一部を助成した。

## ③学校給食施設の管理運営

### ア) 学校給食施設の衛生管理 〈学校保健給食課〉

子供たちに安全・安心で栄養に配慮した学校給食を提供するために、給食施設の改善を図り、衛生管理の徹底に努めた。

### イ) 給食施設の管理運営 〈学校保健給食課〉

子供たちに安全・安心で栄養に配慮した学校給食を提供するために、給食施設の維持管理や食材調達円滑化に努めた。

## ④安全な施設、教材教具等の整備

### ア) 学校施設の耐震化 〈学校支援課〉

「下関市立小・中学校耐震化計画」に基づいて、耐震補強工事32棟(うち9棟は平成28年7月末ま



で完了予定)を実施し、耐震化率を89.8%にした。

さらに、緊急の対策が必要な大規模空間を有する11棟の屋内運動場等の吊り天井等の非構造部材の耐震化を進めるための実施設計業務委託を実施した。

#### イ) 学校施設の長寿命化 〈学校支援課〉

小・中学校施設の9割が建築25年を経過している状況において、小・中学校施設の老朽化対策を効率的・効果的に進めるため、従来の建替ではなく、長寿命化改修によりコストを抑えながら学校施設の安全面や機能の改善を図り、児童生徒に安全で機能的な教室環境を提供する。

老朽化により劣化の進行した学校施設の構造体(柱、梁、壁、床等)の耐久性と建物の安全性を向上させながら、内外装を改修し、機能や性能を現在の学校が求められる水準まで引き上げる小・中学校長寿命化事業に取り組み始めた。

#### ウ) 学校施設の整備 〈学校支援課〉

小・中学校の安全で安心な教育環境を維持するため学校施設の修繕、改修工事等を実施した。

#### エ) 教材教具の整備 〈学校支援課〉

小・中学校における教材教具の整備を図った。

#### オ) 学校図書の充実 〈学校支援課〉

小・中学校の図書室における学校図書の充実を図った。

### ⑤就学に対する支援

#### ア) 奨学金の貸付 〈学校教育課〉

有用な人材育成のため、向学心があるにもかかわらず、経済的理由により修学が困難な者に対し、学資を貸付け支援した。

#### イ) 学用品費等の援助 〈学校教育課〉

義務教育について、経済的理由によって就学が困難な市立学校(県立中等教育学校を含む)の児童生徒の保護者へ就学援助を行った。

#### ウ) 遠距離通学に対する援助 〈学校教育課〉

小学校で通学距離片道4km以上、中学校で6km以上の児童生徒を対象に、通学費の援助を行った。また、蓋井島から吉見中学校に進学している生徒に対し、学校寄宿舎青雲寮の代替となる賃貸住宅や光熱水費等に係る経費の一部を援助した。

#### エ) スクールバスの運行 〈学校教育課〉

豊北、豊田、豊浦地区でのスクールバスの運行を実施した。

## 3. 社会全体の教育力を高めます

### (1) 家庭の教育力の向上

#### ①家庭への学習支援

##### ア) 家庭の教育力を高めるための講座の実施 〈生涯学習課〉

家庭教育の充実を図るため、こども園、幼稚園、小学校、中学校において保護者を対象に家庭教育学級を開催した。また、乳幼児から中学生まで幅広く親子で体験できる講座を実施した。

#### ②家庭教育を支える組織の育成

##### ア) 社会教育団体の育成 〈生涯学習課〉

下関市PTA連合会や下関市連合婦人会等に補助金を交付した。

### (2) 地域の教育力の向上

#### ①青少年健全育成の体制づくり

##### ア) 青少年健全育成のための体制整備と啓発 〈生涯学習課〉

青少年健全育成のための市民運動を展開し、心身ともに健全な青少年の育成を図るため、教育・啓発活動を行った。

##### イ) 青少年団体への支援 〈生涯学習課〉

青少年団体の育成を図るため、補助金を交付した。

**②青少年の交流活動の場づくり****ア) 多様な体験活動の実施 〈生涯学習課〉**

青少年の自立心と強調性を育成する目的で、「チャレンジ・アドベンチャー」などの野外活動を実施した。

**イ) 青少年交流施設の活用の促進 〈生涯学習課〉**

青年の家において、青少年の規律ある共同生活と研修を通じて交流を深め、人間関係を育て、学校・地域・職場の活動に貢献できる青少年の育成を図った。

また、菊川青年交流館において、青年の交流を通じた自主的活動（青年団活動）の振興促進を図った。

**③地域活動を支える指導者の育成****ア) 指導者に対する研修の実施 〈生涯学習課〉**

子供の指導者として活動している人及び指導者になろうとする人を対象に、身近な救急法や社会教育の推進とまちづくりについて学び、指導者の資質の向上を図った。

**(3) 学校・家庭・地域の連携****①地域とともにある学校づくりの推進****ア) 学校における生徒指導に対する地域連携の強化 〈学校教育課〉**

学校・家庭等に「スクールソーシャルワーカー」を派遣し、生徒指導上の課題解決に向けて対応した。

**イ) コミュニティ・スクールの推進 〈教育研修課〉**

平成 24 年度に、全ての小・中学校に下関市コミュニティ・スクール運営協議会が設置され、下関市コミュニティ・スクールとして指定し、平成 26 年 7 月には、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 47 条の 5 に基づき、「学校運営協議会規則」を定め、全ての学校が法に則ったコミュニティ・スクールへと移行した。

また、地域と学校をつなぐコーディネーターの全小・中学校への配置が平成 27 年 6 月に完了し、活動謝金の支払いや研修会を行った。その他にも、中学校区ごとの研修会や学校運営協議会委員を対象とする研修会を開催し、コミュニティ・スクールへの周知を図った。

地域において学校運営協議会等を活用した熟議の実施を支援するなどして、学校や地域の特色をいかした地域とともにある学校づくりを目指した。

平成 27 年度の各学校の取組をまとめた「下関市小・中学校コミュニティ・スクール実践事例集」を作成し、学校に配付した。

**ウ) 学校運営協議会の活性化 〈教育研修課〉**

学校や地域の「願い」を実現するために、全小・中学校が学校・家庭・地域が一体となって、学校運営・学校支援・地域貢献の充実をめざして学校運営協議会を実施している。

また、小・中学校が合同で学校運営協議会を実施するなど、小中連携も進んでいる。さらには、学校運営協議会委員を対象に、講演会や実践発表を行った。

**エ) 学校応援団の組織化 〈教育研修課〉**

学校応援団には公民館、ボランティア団体、PTA、地域住民、地域企業、自治会、民生委員、食生活改善推進委員など、多くの団体や個人が、学校応援団として活動している。

地域住民・保護者ボランティアによる学校支援体制づくりをめざし、学校に必要な支援内容の明確化と計画的な実施、地域住民と教職員が協働する場の創出などに取り組んだ。

**オ) 学校と地域との連携の強化・促進 〈教育研修課〉**

学校と学校応援団、地域をつなぐコーディネーターを全小・中学校に配置し、スムーズな連携、効果的な取組を促進した。

また、コーディネーターの資質向上及び活動充実のため、各学校のコーディネーターを対象とした情報交換会を行った。

**②地域の子供を地域で育てる活動の促進****ア) 「ふるさと下関協育ネット」及び「放課後子供教室」の実施 〈生涯学習課〉**

地域の教育力向上を図ることを目的として、地域住民等の参画による「ふるさと下関協育ネット」及び「放課後子供教室」を実施した。

- ・ふるさと下関協育ネット事業の実施・・・19 小学校、11 中学校
- ・放課後子供教室の実施・・・22 教室

#### イ)「放課後子供教室」の「放課後児童クラブ」との連携の推進 〈生涯学習課〉

「放課後子ども総合プラン」に基づき、一体型を中心とした放課後子供教室と放課後児童クラブとの計画的な整備を進めた。

### 4. 生涯を通じて学ぶ機会を提供します

#### (1) 図書館の充実

##### ① 図書館の充実

#### ア) 図書館基本計画の策定 〈図書館政策課〉

下関市立図書館の基本理念・基本目標を示した下関市立図書館基本計画を平成 27 年度中に策定する予定であったが、「公共施設等総合管理計画」との整合を図る必要から図書館施設の将来的な方向性を明確に定めることができず、策定に至らなかった。

今後、平成 28 年度中に公共施設マネジメントの事前協議を終了し、平成 29 年 12 月までに図書館基本計画の公表を目指す。

#### イ) 図書館サービスの向上 〈図書館政策課〉

- ・ 図書の本数充実
 

総貸出冊数	1,524,304 冊
総貸出件数	366,501 件
図書購入費	44,494 千円
- ・ 図書館の施設整備
 

各地域図書館の維持管理に係る修繕を行った。

##### ② 子供の読書活動の推進

#### ア) 学校貸出用図書の充実と人材の育成 〈図書館政策課〉

学校貸出用図書を整備し、幼稚園・保育所や小・中学校等に貸出を行った。

#### (2) 生涯学習の推進

##### ① 公民館など生涯学習拠点施設の整備と活用の促進

#### ア) 公民館等の整備と管理運営 〈生涯学習課〉

生涯学習の推進及びコミュニティ活動拠点として設置している公民館等（公民館 34 館、その他社会教育施設 6 施設）の管理運営を行った。

併せて、指定管理者制度のもと、生涯学習プラザの維持管理・運営を行った。

#### イ) 公民館学級の実施 〈生涯学習課〉

各公民館を中心に、地区市民学級や地域ふれあい活動を開催し、地域住民の知識や技能を高めた。

#### ウ) 各種講座の開催 〈生涯学習課〉

市民のリクエストに応じて職員等が出向く「下関市生涯学習まちづくり出前講座」や本市と北九州市が提携した「関門海峡・温故知新塾」を開催するなど、多様な学習機会の提供に努めた。また、成人向けに豊かな生き方を学ぶ「市民文化セミナー」第1分野「歴史・文化」などの文科系分野セミナーに加え、第2分野「自然・科学」などの理科系分野セミナーも開設した。

また、ジャンルを問わず第一線で活躍している人に、その専門とする世界と自らの人生について語ってもらう機会をつくり、子供たちに夢や希望を与え、みらいへ向けて羽ばたく人材を育成することを目的とする事業として、「下関みらい塾」を行った。

#### (3) 芸術・学術文化活動の推進

##### ① 美術館の環境整備

#### ア) 美術館の環境整備 〈美術館〉

経年劣化した空調・電気施設について、構成機器等の更新を行ったほか、入館者の安全、及び美術館としての美的外観を維持するため、外壁タイル及び外灯設備等の取替工事を実施した。

## ②博物館など学術文化拠点の環境整備

### ア) 新博物館の整備と長府博物館の改修 〈歴史博物館〉

新博物館建設については、平成 27 年 12 月末に建物が竣工し、引渡しを受けた後、枯らし作業を行っている。展示製作については、3 月に完了の予定であったが、一部仕様を変更したため、工期を平成 28 年 4 月末まで延伸した。外構関係の工事については、2 月に契約を締結して着工し、平成 28 年 7 月末の竣工予定。開館は平成 28 年 11 月 18 日を予定している。

なお、新博物館と一体的に利用する長府博物館については、引き続き改修活用計画を検討している。

### イ) 共通収蔵庫の整備と土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアムのリニューアル

#### 〈土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム／文化財保護課〉

土井ヶ浜・人類学ミュージアムの敷地内に市域の人類学及び考古学、民俗学に係る資料などを集約的に保管する各博物館等施設共通の収蔵庫を設置し、市域にある文化財の収集及び適切な保存を図るとともに、これを市民及び観光客に公開することを整備目的として、内部調整及び協議を実施した。その結果、平成 28 年度より事業実施に向けて有識者との検討会を実施することが決定した。

### ウ) 日清講和記念館の改修 〈歴史博物館〉

昭和 12 年建設の記念館について、劣化及び耐震改修に係る検討を関係課所と行った。

なお、平成 27 年 4 月に下関条約締結 120 周年を迎えたことから、これを台湾、中国、韓国とのマスコミが積極的に取り上げたため、海外からの団体客が著しく増加している。

### エ) 考古博物館のリニューアル等 〈文化財保護課〉

開館以来 20 年が経過し、社会変化や多様化する利用者ニーズに対応するため、来館者が興味を持ち、理解が深められるような展示方法と展示品の見直しを行うための展示リニューアル計画の立案を進めた。

### オ) 豊田ホテルの里ミュージアムの展示リニューアル 〈文化財保護課〉

開館後 12 年を経過した豊田ホテルの里ミュージアムの展示をリニューアルし、本市の自然史博物館として整備するための検討を進めた。

### カ) 積極的な学術資料の収集 〈文化財保護課／美術館／歴史博物館〉

美術館では、(1)下関の美術の歴史に係る作品、(2)下関の美術の歴史を美術全体の中で位置づけることができる作品、(3)芸術的価値の高い作品を対象とする収集方針に従い、収蔵品の充実に努めている。平成 27 年度は、合計 27 件の美術資料（作品及び資料）を収集した。収集区分別にその内訳を示すと、購入として、高島北海作「肥後州数鹿留瀑布（ひごしゅうすがるばくふ）」の絵画 1 件、寄贈として桂ゆき作「おいも」などの絵画 15 件及び桂ゆき資料 9 件をあわせた 24 件、寄託として松林桂月作「花鳥図」の絵画 1 件、このほか観光施設課（下関市園芸センター）からの所管換として、下関市農業試験場初代場長をつとめた故・杏橋忠次郎氏の植物画 266 点を一括した資料 1 件である。

長府博物館は、本市の中核的な歴史博物館・文化財保存公開機関として、博物館展示の質的向上を図るとともに、本市ゆかりの文化財等の散逸を防ぐため、系統的な資料収集、及び市内外に所在する本市ゆかりの文化財（古文書・歴史資料・美術工芸品）の収集を行っている。昨年度は購入・寄託及び寄贈を併せて 23 件 1,961 点の本市ゆかりの資料を収集している。主な収集資料は、波田嵩山と宝暦 14 年（1764）の朝鮮通信使随員が筆談によって唱酬した際の「波田嵩山朝鮮通信使唱酬詩並筆語」（下関市指定有形文化財）、井田来福寺に伝来する「毛利元清画像」「伊秩元處画像」など、古文書・古記録、絵画資料、歴史資料などである。

土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアムにおいては、北九州市からの古人骨資料 367 体分を寄託資料とした。

豊北歴史民俗資料館においては、市域の漁業関係資料を調査・収集するため、旧下関市内の漁業関係者からの情報提供を受け、安岡浦の漁業資料を収集し、収集した資料は企画展にて展示公開した。

烏山民俗資料館では、市域の近代観光関連資料及び市域の近代温泉文化に関する資料の調査・収集を実施した。

豊田ホテルの里ミュージアムにおいては、市域の生物調査及び化石・岩石調査を行い、多数の標本を収集した。

### キ) 調査研究の充実と関係機関との連携 〈文化財保護課／美術館／歴史博物館〉

美術館では、特別展として「北海道立近代美術館コレクション選 日本画逍遥展」の開催にあたり、

北海道立近代美術館と連携して作品選定から展示設営にわたる業務を実施した。また、かねてから学芸員が九州産業大学及び北九州市立小倉城庭園に所属する研究者と共同で、山口県内に所在する八幡縁起絵の調査を行ってきたが、平成 27 年度中に、この成果を「特別展示（研究報告）」（「ク」魅力的・効果的な展示）にて後述）及び「下関市立美術館研究紀要第 15 号」（以下「研究紀要」という。）、広報誌の刊行を通じて発表した。「研究紀要」においては、上とは別に学芸員が所蔵品に関する研究を発表しているが、広島大学所属の研究者からの寄稿も受け、内部執筆 2 本・外部寄稿 3 本の計 5 本の論考を掲載している。

考古博物館では、研究紀要第 20 号を刊行した。また、山口県博物館協会が主催する研修会に積極的に参加し、博物館活動の現状と課題などについて討議した。

長府博物館では、九州国立博物館で開催された古文書保存基礎講座に出席し、資料の保存と修理について学ぶとともに、傷んだ古文書の応急処置について実習した。また、全国歴史民俗系博物館協議会に参加して、災害時の博物館連携等について検討協議した。

加えて、日韓の民間団体が共同提案した朝鮮通信使関係資料のユネスコ世界記憶遺産登録申請に協力し、長府博物館所蔵資料を申請リストに加えることを承諾した。

豊田ホテルの里ミュージアムにおいては、下関地域および山口県内の自然史に関する調査・研究を行い、それらの研究成果の一部をまとめた「豊田ホテルの里ミュージアム研究報告書第 8 号」を刊行した。

土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアムにおいては、国内研究機関（鳥取大学、東京大学総合研究博物館、京都大学等）と中国の関係機関（上海博物館、吉林大学等）の所属研究者と共同で中国上海市広富林遺跡出土の新石器時代人骨の研究を開始した。加えて九州大学アジア埋蔵文化研究センターと古人骨資料の研究連携・協力に関する覚書に基づき共同研究を実施した。また、九州国立博物館の研究協力により、土井ヶ浜遺跡出土人骨の CT 撮影調査を実施した。さらに、外部より発掘調査で出土した人骨及び獣骨の鑑定依頼について、所見報告書を作成した。土井ヶ浜遺跡に関する研究成果の一部は、「研究紀要第 11 号」にまとめ刊行した。

烏山民俗資料館では大分県日田市咸宜園教育研究センター及び福岡大学と連携し、豊浦地域の近世・近代関連資料を調査した。

豊北歴史民俗資料館では天理大学考古学・民俗学研究室と協働して、民具資料の整理・調査をおこない、その成果を企画展に反映した。

#### ク) 魅力的・効果的な展示 〈文化財保護課／美術館／歴史博物館〉

美術館では、平成 27 年度中に国内外の地域・時代・ジャンルをそれぞれ異にするテーマの特別展 3 本と所蔵品展 4 本を開催した。所蔵品展では、企画構成の方法を従来から変更し、各回に〈特集〉を設ける形をとった。「旅立ちの日に一高校三年生に贈る、知っておきたい下関の美術」などタイトル設定においてもイメージの刷新をはかり、市内学校ほか関係機関への資料配布も行って、より幅広い層の来観を促した。以上に加えて、展覧会のあり方を多様化させる取組として、小企画展というべき「特別展示（研究報告） 山口の八幡信仰——八幡縁起絵の創造と展開」を平成 28 年 1 月 5 日から 2 月 21 日の会期で開催したが、これは会場を所蔵品展の枠内とする形で構成するものであった。

考古博物館では、開館 20 周年を記念し、特別展「綾羅木郷遺跡とその時代—環濠集落事始め—」を開催した。また、アンケート等により来館者のニーズを的確に把握するよう努めた。また、発掘速報展等、地域文化財を活用した展覧会を開催し、市民に当地域の歴史や文化財に愛着を持つことができるような効果を引き出せるよう努めた。また、日本各地の資料との比較などを通して、当地域の歴史をよりわかりやすく紹介するなど、展示企画の工夫に努めた。

東行記念館では、「高杉晋作の生涯」「晋作を巡る群像」「奇兵隊のふるさと吉田」「晋作を語り継ぐ」の 4 つの常設企画展を開催した。大河ドラマや幕末維新キャンペーンの効果もあって、入館者が増加した。

土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアムでは、「あしのきせき—「あし」のたどってきた道—」、「はのイロハ」、「弥生人の墓」、「貝輪 Shell Bracelet of Yayoi」の 4 つの企画展と、貝標本のコレクション展を 2 回、中国調査の研究成果を紹介するパネル展を 1 回開催した。

烏山民俗資料館では、川棚温泉交流センターのコルターホールで画家の描いた絵を展示し、資料館ではモデルとなった資料を展示することで、画家と学芸員の視点の違いを分かりやすく解説する企画展「絵師の眼・学芸の眼」を川棚温泉交流センター開館 5 周年記念として、川棚温泉まちづくり株式会社と共同で実施した。また、7 月 18 日から 8 月 29 日の川棚温泉ライトアップ期間にあわせて、日本のあかり文化を紹介する企画展「陰影の中の文化」を開催した。

豊北歴史民俗資料館では、「豊北くらしの民具展－食の民具－「火」と「鉄」の民具」、「松陰が歩いた豊北」、「下関の民具－漁具Ⅰ－道具からみる地域」、「明治のしごと－文字資料から読む豊北Ⅰ－」の4つの企画展を実施した。いずれも資料収集・整理活動の成果としての民具、文献資料から地域を考える展示を、地域住民との協力の上で開催した。

#### ケ) 普及活動の充実 〈文化財保護課／美術館／歴史博物館〉

美術館では、普及活動を館内で開催する講演会や造形教室(実技体験講座)を柱に行ってきたが、平成27年度は、館外からの出前講座や出前授業の要請に対応する旨学校を中心に告知し、座学型・実技体験型あわせて11件の依頼を受け、学芸員を講師として派遣した。また、館内で開催した催事においても、造形教室では「フジタのキャンバスパネルを作ってみよう(藤田嗣治の「猫」に挑戦)」のように展覧会(所蔵品展)と連動する観賞と実技体験を一体化したプログラムを設定するなどしてテーマと形式の刷新をはかった。ほかに平成26年度から開設したフェイスブック、ツイッターの利用を進め、広報誌、ウェブ・サイトとあわせての情報発信を行い、美術館活動の紹介につとめた。

考古博物館では、開館20周年を記念し、「綾羅木郷遺跡－本州最西端の弥生文化を探る－」と題して、シンポジウムを開催した。また、開館20周年を踏まえ、これまで行ってきた普及活動を再検討し、その一部を研究紀要に報告した。また、アンケート等により市民ニーズを的確に捉えるよう努め、適宜、事例調査等を行い、市民の学習意欲に応えられるように備えた。また、積極的に、出前講座等の対応を行い、土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアムと連携等、開催の手法も工夫を凝らした。さらに、市民にとって、より親しみの持てる施設となるよう、公式キャラクター「ぶえ吉」の活用を推進し、文化財愛護団体の協力を得て、着ぐるみを製作し、積極的な活用を図った。

長府博物館、東行記念館ともに出前講座を実施した。また、東行記念館では、展覧会に合わせてギャラリートークや市民向け講座、さらには吉田地区住民をパネラーとしたパネルディスカッションを実施した。

土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアムにおいては、平成26年度より自然人類学体験講座「ホネホネウォッチング」と題して、自然人類学を中心とした体験型の講座を実施し、平成27年度からはこれらの内容を出前授業として市内の学校、公民館、教育施設等にて開催した。

豊北歴史民俗資料館では、当館の県指定有形建物や所蔵資料である民具を使った小・中学生向けの体験型学習を実施した。

#### コ) 博学連携の強化 〈文化財保護課／歴史博物館〉

考古博物館では、未来を担う子供たちが郷土に誇りを持ち、郷土を愛する若者に育つことを願って、市教育研究会小中学校社会科部会と連携を強化し、学校にはない歴史の実物資料を使うなどして、学校教育の支援のための活用メニュー等の作成を検討した。この一環として、研修中の小学校教諭を中心に歴史教材としての綾羅木郷台地遺跡の活用を検討するとともに、小・中学校向けリーフレットの改訂を行った。

下関市新しい学校づくり推進委員会(歴史部会)に長府博物館及び東行記念館の学芸員を派遣し、「しものせき学」歴史学習プログラムについて協議した。また、新博物館において取り組むべき博学連携について検討した。

#### サ) 博福連携の検討 〈文化財保護課／歴史博物館〉

考古博物館における博福連携の一環として、高齢者福祉施設入所者への広報、誘致を積極的に推進した。また、休憩所弥生の里の利用が停滞していることから、その活用方法について、既成概念にとらわれず、幅広く活用手法を検討し、子育て支援施設(児童福祉施設)の誘致等、柔軟な発想による活用策について検討を重ね、新たな博物館施設利用者層の開拓を模索した。

### (4) 文化財保護活動の推進

#### ① 歴史的・文化的資源を活かしたまちづくり

##### ア) 指定文化財及び登録文化財の管理状況の把握 〈文化財保護課〉

本市が所有者若しくは管理団体となっている建造物、史跡、天然記念物、名勝などの指定文化財について、適切な維持管理を行った。また、民間が所有する指定文化財については、文化財保護指導員などによる定期的な巡視を行うとともに、腐朽した説明板などの交換を積極的に行った。

重要文化財旧下関英国領事館については、平成26年7月18日の再開館後、昨年同様指定管理者による公開活用を行い、英国文化について情報発信するとともに、継続した文学サロンの実施、休憩室(カフェ&パブ)の運営によって、入館者数を順調に伸ばし、平成27年8月21日に通算入館者数100,000人を達成した。

未指定の文化財を調査し、指定などの保護措置を講じた。また、今後の歴史文化基本構想策定を

念頭に、その手法等について研修会への参加などにより、情報の収集、検討に務めた。

#### イ) 指定文化財に対する保護措置の強化 〈文化財保護課〉

文化財の保存修理を行う所有者、及び指定文化財の定期的な維持管理を行っている所有者に対して、必要に応じて補助金を支出した。

市指定文化財功山寺山門については、3カ年の保存修理工事を完了した。竣工後、現地説明会の開催等により、愛護意識の醸成に務めた。

また、今後保存修理等の措置が必要と考えられる指定文化財について、基礎調査等の実施により、現状の把握に努め、破損などが顕著な文化財については、所有者に対して保存修理などを助言するとともに、次年度着手に向けて補助金の確保に努力した。

#### ウ) 埋蔵文化財に対する適切な保護と活用 〈文化財保護課〉

試掘調査2件、確認調査6件を実施して、埋蔵文化財の基礎情報を収集した。このうち、確認調査1件については、奇兵隊陣屋跡の確認調査を実施し、遺跡の価値付けと保護措置のあり方について検討するための情報収集に努めた。

公共工事、宅地開発や不動産売買などに伴う埋蔵文化財の分布照会は951件を数え、前年より3件増加した。1,000㎡以上の開発行為に伴う開発事前協議は36件あり、前年より横ばいである。これらのなかから、文化財保護法に基づく発掘届若しくは発掘通知の提出は111件（前年比4件増）あり、埋蔵文化財保護のための調整を行った。

#### エ) 市域に所在する文化財の悉皆調査 〈文化財保護課〉

自然、歴史、文化遺産を活かしたまちづくり実現のため、文化財保護のマスタープランである「歴史文化基本構想」の策定を念頭に、文化財総合調査の実施を企画した。その一環として、北九州市と連携し、国が推進する「日本遺産」について、関門海峡をテーマとしてストーリーの構築を目指すこととし、事業推進のための予算獲得に努めた。

### ②文化財の整備活用の推進

#### ア) 長州藩下関前田台場跡の整備活用 〈文化財保護課〉

国史跡長州藩下関前田台場跡については、適切な管理・活用を図るため、囲い柵等を設置した。また、史跡の将来像を見据えて策定した保存管理計画に基づき、早期の史跡整備を実現するため、整備基本計画の策定に着手した。同時に、単独の史跡整備のみならず、「明治日本の産業革命遺産」の世界遺産登録を受けて、関連資産として一体的に活用を図る方針が国により示されたため、情報の収集に努め、今後の対応を検討した。

#### イ) 国指定三史跡の整備検討 〈文化財保護課〉

昭和40年代後半から平成初期にかけて公有化し、既に整備基本計画を策定している国指定三史跡については、整備計画の実現が遅延している。このため、各種見学、行事等の開催に合わせ、除草等の適切な維持管理に努め、見学者の来訪に備えた。

#### ウ) 長府藩主毛利家墓所の整備 〈文化財保護課〉

県指定文化財となった長府藩主毛利家墓所について、その立地性により優れた観光資源となることから、環境の整備に努めるとともに、その価値を広く周知するため、一般公開及び説明会を開催し、愛護意識の啓発に努め、将来の整備活用に備えた。

#### エ) 天然記念物などの現状把握 〈文化財保護課〉

天然記念物のうち、樹木類については、適切な維持管理に課題を抱えているものが多い。このため、専門家等による状況把握調査等を実施し、現況の把握に努め、今後の適切な管理のあり方を検討するための情報収集に努めた。

#### オ) 天然記念物などの保存管理計画の策定検討 〈文化財保護課〉

指定文化財の適切な管理・活用を目的に、管理団体として所有者等に対し、保存管理計画策定の必要性について説明するよう心がけ、所有者、管理団体間の共通認識の醸成に努めた。

### (5) 人権教育の推進

#### ①関係機関と連携した多様な人権教育の推進

##### ア) 家庭、地域社会への情報提供の充実 〈生涯学習課〉

人権に関する各種研修会や行事の案内等、市内各教育支所、公民館等に情報提供をおこなった。また、人権に関する標語、作文、ポスター等を市内各教育支所、公民館、小・中学校に配布した。

**イ) 学習機会の充実 〈生涯学習課〉**

人権尊重の職場や地域環境づくりについての理解や認識を深めるために人権学習講座を企業、学校、団体、グループなどで開催した。

**②教職員研修の充実**

**ア) 人権課題に応じた研修の計画的な実施 〈教育研修課〉**

人権教育の推進状況を把握するための調査を行い、各学校における人権教育の現状及び課題を把握するとともに、改善に向けた指導を行った。

併せて、「山口県人権推進指針」及び「人権教育推進資料」を活用し、各学校において人権教育及びその研修がさらに推進されるよう指導を行った。

また、人権教育研修会を開催し、講義等を通して学校における人権教育について理解を図った。



# 資料編



## I 学校教育関連資料

## 1 下関市学校教育指導上の努力点

下関市教育理念

## 夢への挑戦 生き抜く力 胸に誇りと志

～ともに学び ともに育み 未来を創る 下関の教育～

- I 生きる力の基礎を培う  
就学前教育の推進**
  - 1 連携の強化
  - 2 研修の充実
- II 確かな学力の向上**
  - 1 教育課程の工夫・改善
  - 2 学力向上に向けた取組の推進
  - 3 時代の進展に対応した教育の推進
  - 4 下関商業高等学校におけるビジネス教育の推進
- III 豊かな心の育成**
  - 1 思いやりのある豊かな心の育成
  - 2 「かかわり」「つながり」を基盤とした成長促進的な生徒指導の推進
- IV 健やかな体の育成**
  - 1 体力の向上に向けた取組の推進
  - 2 健康教育の推進
  - 3 食育の推進
- V コミュニティ・スクールの推進**

信頼に基づく学校・家庭・地域の連携
- VI 子どもたちの状況に応じたきめ細かな教育の推進**
  - 1 特別支援教育の充実
  - 2 少人数指導の充実
- VII 学校の組織力の向上**
  - 1 学校評価等の効果的活用
  - 2 校種間連携の推進
- VIII 教職員の指導力の向上**
  - 1 校内研修の活性化
  - 2 校外研修の積極的活用
  - 3 OJTの推進
- IX 安心・安全な教育環境の整備**
  - 1 防災教育の推進
  - 2 子どもを守る安全対策の充実
  - 3 危機管理体制の確立

平成27年度 下関市学校教育指導上の努力点  
下関市教育委員会

## 2 市立学校一覧

### (1) 幼稚園

区 分	所 在 地	学級数	園 児			教 員	校務技士	保健室	給食室
			総数	男	女				
平成27年度		33	577	279	298	39 (44)		19	19
平成28年度		26	468	228	240	38 (38)		16	16
1 第 一	貴船町三丁目 11-12	2	35	19	16	4 (4)		※1○	配
2 第 五	山の田北町 4-8	1	16	9	7	2 (2)		※1○	配
3 豊 浦	長府亀の甲二丁目 2-82	2	37	18	19	4 (5)		※1○	配
4 小 月	小月宮の町 15-20	3	55	27	28	3 (3)		※1○	配
5 内 日	大字内日下字坂本 1031	1	6	2	4	1 (2)		※1○	配
6 江 浦	彦島江の浦町三丁目 4-5	1	28	8	20	3 (2)		※1○	配
7 清 末	清末西町一丁目 6-1	5	105	50	55	4 (5)		※1○	配
8 生 野	幡生本町 8-11	1	12	9	3	2 (2)		○	配
9 向 山	向山町 14-1	1	13	3	10	2 (2)		※1○	配
10 川中西	古屋町二丁目 8-1	1	19	5	14	2 (2)		※1○	配
11 川 中	伊倉本町 21-1	3	60	36	24	4 (3)		○	配
12 垢 田	新垢田南町三丁目 1-25	1	17	11	6	2 (2)		※1○	配
13 豊 東	菊川町大字上大野字上ノ原 20-1	3	52	25	27	4 (2)		○	配
14 岡 枝	休 園							○	配
15 小 串	休 園							※1○	配
16 室 津	豊浦町大字室津下字海原 669-7	1	13	6	7	1 (2)		○	配

平成27年度末をもって第三幼稚園、西山幼稚園、黒井幼稚園を廃止。

( ) は嘱託、外数

○有の意味 (配は、給食配膳室のみ)

※1 保健室と職員室を共用して使用

平成 28 年 5 月 1 日現在

校 舎				用 地				左の内 借 地	区 分
校 舎 保 有 面 積				面 積					
総 数	鉄 筋	鉄 骨	木 造	総 数	建物敷地	屋外運動場	その他		
13,831	6,965	6,582	284	54,897	25,391	24,086	5,420	180	平成 27 年度
11,690	5,832	5,574	284	42,903	20,693	19,170	3,040		平成 28 年度
927	717	210		4,174	1,842	1,911	421		1 第 一
787		787		2,005	816	1,156	33		2 第 五
1,035	1,025		10	2,989	1,781	1,208			3 豊 浦
1,005	974	31		3,121	1,616	1,363	142		4 小 月
499		499		2,488	874	1,614			5 内 日
983	956	27		3,498	1,534	1,964			6 江 浦
854	620	234		3,058	1,604	1,454			7 清 末
850		850		3,800	1,382	1,609	809		8 生 野
816	789	27		2,134	1,243	660	231		9 向 山
789	751	30	8	2,614	1,032	1,582			10 川中西
1,010		1,010		2,740	1,480	904	356		11 川 中
551		545	6	2,177	1,384	793			12 垢 田
456		456		2,550	894	1,114	542		13 豊 東
338		78	260	2,388	936	946	506		14 岡 枝
451		451		2,057	1,495	562			15 小 串
339		339		1,110	780	330			16 室 津

## (2) 幼保連携型認定こども園

	所在地	学級数	園児			教員	校務技士	保健室	給食室
			総数	男	女				
平成27年度		31	573	315	258	44 (30)		7	7
平成28年度		41	699	362	337	41 (37)		8	8
1 王喜	王喜本町 2-11-12	5	105	64	41	6 (4)		※1○	有
2 菊川	菊川町大字下岡枝字高田 1504	4	79	48	31	5 (8)		○	有
3 菊川田 部分園	菊川町大字田部字水神 907-1	2	60	28	32	3 (2)		○	有
4 西市	豊田町大字矢田字横の田 184	6	50	25	25	3 (4)		○	有
5 豊田下	豊田町大字手洗字堂本 273-1	6	37	18	19	4 (2)		○	有
6 川棚	豊浦町大字川棚寺田 5281	9	199	101	98	9 (9)		※1○	有
7 黒井	豊浦町大字黒井字下北岡 2159-1	5	108	49	59	6 (5)		○	有
8 豊北	豊北町大字滝部字上ノ原 2992-1	4	61	29	32	5 (3)		※1○	有

平成27年度の子ども・子育て支援新制度施行に伴い、幼保連携型認定こども園が開設。

認定こども園の各数値は全体数値（旧幼稚園と旧保育園の合算値）

（ ）は嘱託、外数

○有の意味（配は、給食配膳室のみ）

※1 保健室と職員室を共用して使用

平成 28 年 5 月 1 日現在

校 舎				用 地				区 分
校 舎 保 有 面 積				面 積				
総 数	鉄 筋	鉄 骨	木 造	総 数	建物敷地	屋外運動場	その他	
6,443	5,250	951	242	33,735	8,782	12,295	12,658	平成 27 年度
7,169	5,990	942	238	33,945	20,404	9,098	4,443	平成 28 年度
713	703	11		2,644	714	998	932	1 王 喜
578	578			2,801	933	1,114	754	2 菊 川
355		117	238	2,171	1,140	950	81	3 菊川田 部分園
1,124	1,124			4,870	2,953	1,000	917	4 西 市
814		814		4,907	906	2,272	1,729	5 豊田下
1,833	1,833			5,870	4,485	1,355	30	6 川 棚
768	768			2,331	1,582	749		7 黒 井
984	984			8,351	7,691	660		8 豊 北

### (3) 小学校

区分	所在地	学級	特別支援学級	児童			教員	事務職員		養護教諭 (養護士)		栄養教諭	栄養士	校務技士	学校給食調理員	保有教室		
				総数	男	女		県	市	県	市					普通	特別	多目的
平成27年度		504	91	12,732	6,510	6,222	807	53		52	(2)	15	5	21(30)	66(22)	639	577	34
平成28年度		499	99	12,626	6,443	6,183	813	53		51	(1)	15	5	19(31)	61(24)	637	554	33
1 養治	本町二丁目6-1	6	2	125	64	61	11	1		1				(1)		9	15	
2 文関	上田中町一丁目14-1	17	4	509	237	272	30	1		1		1		1	3(1)	24	13	
3 名池	名池町10-1	6	2	181	98	83	18	1		1				(1)	2	8	18	
4 王江	入江町9-1	6	2	96	42	54	10	1		1				(1)	2	9	12	
5 関西	関西町12-1	6	1	91	40	51	9	1		1				(1)	2	7	14	
6 桜山	上新地町二丁目5-10	8	2	198	108	90	13	1		1				1		10	18	
7 神田	西神田町5-1	5	1	51	26	25	8	1		1				(1)		11	15	
8 向山	向山町14-1	12	3	303	144	159	19	1		1			1	1	2(1)	17	27	
9 生野	幡生本町7-14	12	4	364	189	175	23	1		1				(1)	2(1)	19	8	
10 本村	彦島本村町三丁目16-1	6	2	106	50	56	11	1		1				(1)		8	14	
11 西山	彦島迫町五丁目13-21	8	2	213	114	99	14	1		1				1		11	15	1
12 江浦	彦島江の浦町三丁目4-1	12	3	343	172	171	21	1		1		1	1	1		17	13	
13 角倉	彦島角倉町三丁目5-5	12	2	303	142	161	18	2		1				1		15	21	
14 向井	彦島向井町二丁目20-1	11	2	273	132	141	18	1		1				(1)		14	11	
15 小月	小月西の台6-1	11	3	288	142	146	19	1		1				(1)	2(1)	15	8	
16 清末	清末西町一丁目6-1	16	2	461	228	233	23	1		1		1	1	1	2(2)	18	6	
17 王司	王司神田六丁目9-1	15	2	434	219	215	21	1		1				(1)	2(1)	18	7	
18 豊浦	長府亀の甲二丁目2-1	29	6	912	484	428	49	2		2		1	1	1	4(2)	36	18	
19 勝山	秋根上町二丁目2-1	24	3	744	371	373	35	1		1		1	1	1	3(2)	28	11	
20 川中	伊倉本町19-1	21	4	675	349	326	32	1		1			1	1	3(2)	28	11	
21 安岡	安岡町三丁目5-5	24	4	749	387	362	37	2		2		1	1	1	3(2)	26	10	
22 吉見	吉見里町一丁目8-1	8	1	189	102	87	13	1		1				(1)	2	10	11	2
23 吉母	大字吉母字塩谷287	3	0	9	6	3	5	1		1				(1)	1(1)	3	8	
24 蓋井	大字蓋井島字田町126-2	2	0	4	3	1	3	1		1				(1)		2	3	
25 吉田	大字吉田字高田1044-2	4	1	43	23	20	7	1		1				1	2	7	5	
26 王喜	王喜本町二丁目12-30	8	4	187	102	85	15	1		1				1	2	11	5	
27 内日	大字内日下字坂本1031	3	1	22	9	13	7	1						(1)	2	5	8	3
28 山の田	山の田中央町13-1	19	4	580	297	283	30	1		1		1	1	1	3(1)	24	13	
29 川中西	古屋町二丁目9-1	16	3	445	227	218	26	1		1		1	1	1	2(1)	18	14	
30 垢田	新垢田西町一丁目1-1	12	2	297	154	143	19	2		1		1	1	1	2	16	18	2
31 長府	長府松小田北町14-1	17	3	465	240	225	28	1		1		1	1	1	2(2)	22	21	
32 一の宮	一の宮住吉一丁目8-1	17	3	487	272	215	26	1		1		1	1	1	3	22	7	6
33 熊野	熊野西町10-1	25	2	794	411	383	36	2		2		1	1	1	4(1)	26	7	6
34 豊東	菊川町大字上大野字上ノ原20-1	9	2	219	118	101	15	1		1		1		(1)	2(2)	12	9	3
35 岡枝	菊川町大字吉賀字金蔵寺2494	6	1	128	65	63	9	1		1				(1)	2(1)	8	8	
36 檜崎	菊川町大字檜崎字穀屋敷215	6	0	83	46	37	8	1		1				(1)		6	9	
37 豊田中	豊田町大字浮石字鳴ヶ浴685-2	4	1	40	16	24	7	1		1				(1)		5	8	
38 西市	豊田町大字矢田字今熊132	6	2	122	67	55	10	1		1			1	(1)		8	9	2
39 豊田下	豊田町大字子洗字貴布祢303	6	1	73	35	38	9	1		1				(1)		7	6	
40 室津	豊浦町大字室津下字新田152-1	5	1	54	28	26	8	1		1				(1)		7	6	2
41 誠意	豊浦町大字黒井字才舛2200	8	2	214	110	104	15	1		1		1		(1)		11	17	
42 川棚	豊浦町大字川棚字後楽3650-1	14	2	424	212	212	22	1		1		1		(1)		16	7	4
43 小串	豊浦町大字小串字谷田ヶ浴617	6	2	64	34	30	10	1		1				(1)		8	7	
44 宇賀	豊浦町大字宇賀字ふけ4961	4	1	30	11	19	7	1		1				(1)		5	11	2
45 神玉	豊北町大字神田上字野中2704-1	4	1	39	17	22	7	1		1			1	(1)		5	12	
46 角島	豊北町大字角島字正ノ田1768	4	0	28	16	12	6	1		1				(1)		4	7	
47 神田	豊北町大字神田北瀬字永浴2519-1	3	0	23	11	12	5	1		1				(1)		4	9	
48 阿川	豊北町大字阿川字下宅野3755-1	4	2	30	19	11	8	1		1				(1)		6	6	
49 栗野	豊北町大字栗野字妙見3349	2	0	7	4	3	3			(1)				(1)		3	10	
50 滝部	豊北町大字滝部字常安1200	6	1	107	50	57	10	1		1				(1)		8	8	

( )は嘱託、外数

○有の意味(配は、給食配膳室のみ)



平成 28 年 5 月 1 日現在

保 健 室	給 食 室	水 泳 プ ール	校 舎 等									用 地				区 分	
			校舎保有面積				屋内運動場保有面積					面 積					左の内 借 地
			総数	鉄筋	鉄骨	木造	総数	鉄筋	鉄骨	総数	建物敷地	屋外運動場	その他				
51	51	48	206,876	198,128	7,809	939	42,654	12,376	30,844	993,789	389,843	460,792	143,154	30,583	平成27年度		
50	50	47	205,000	196,116	7,726	1,158	42,450	11,606	30,844	978,053	384,932	452,567	143,567	30,611	平成28年度		
○	配	○	4,593	4,456	137				809		809	10,589	5,131	4,607	851	1 養 治	
○	○	○	6,540	6,442	7	91			968		968	18,679	7,752	6,646	4,281	2 文 関	
○	○	○	3,748	2,961	787				887		887	15,920	6,945	7,102	1,873	3 名 池	
○	○	○	3,646	3,522	114	10			729	729		14,454	4,537	5,040	4,877	4 王 江	
○	○	○	4,745	4,580	165				965		965	20,947	9,009	7,855	4,083	5 関 西	
○	配	○	4,891	4,773	118				785		785	11,647	4,494	4,768	2,385	6 桜 山	
○	配	○	5,175	5,013	147	15			786		786	18,034	9,013	6,136	2,885	7 神 田	
○	○	○	7,401	7,283	118				936		936	18,074	8,017	6,778	3,279	8 向 山	
○	○	○	4,355	4,305	50				928		928	14,271	5,449	7,184	1,638	9 生 野	
○	配	○	4,685	4,370	315				806		806	14,537	6,463	5,298	2,776	10 本 村	
○	配	○	4,946	4,738	208				879		879	25,481	12,731	11,603	1,147	20,832	11 西 山
○	配	○	4,783	4,638	145				918		918	18,047	10,018	7,825	204	12 江 浦	
○	配	○	6,030	5,761	269			1,046	24	1,022	18,385	7,420	8,843	2,122		13 角 倉	
○	配	○	5,092	4,886	206				890		890	31,930	13,116	14,583	4,231	14 向 井	
○	○	○	3,778	3,659	119			1,156	1,156		26,279	8,618	9,058	8,603		15 小 月	
○	○	○	4,287	4,216	51	20			802		802	19,842	9,189	9,315	1,338	16 清 末	
○	○	○	4,308	4,236	72				981	981		18,672	7,553	9,865	1,254	17 王 司	
○	○	○	8,772	8,606	157	9		1,404		1,404	29,261	20,743	8,518			18 豊 浦	
○	○	○	5,658	5,574	84			1,123		1,123	29,844	10,369	12,931	6,544		19 勝 山	
○	○	○	6,540	5,400	1,140			1,181		1,181	24,071	9,501	12,762	1,808		20 川 中	
○	○	○	6,827	5,837	990			1,189		1,189	20,874	9,004	9,965	1,933	9,575	21 安 岡	
○	○	○	3,971	3,901	70				980		980	24,810	8,164	12,319	4,327	22 吉 見	
○	○	○	1,961	1,843	118				868		868	11,517	5,349	6,168		23 吉 母	
○	○	○	322		322				761		761	8,637	1,571	4,902	2,164	24 蓋 井	
○	○	○	1,924	1,820	33	71			868		868	15,285	4,653	10,632		25 吉 田	
○	○	○	2,782	2,741	41				906	906		17,861	7,386	8,739	1,736	26 王 喜	
○	○	○	2,233	2,188	45				881		881	13,323	6,657	6,018	648	27 内 日	
○	○	○	5,772	5,697	75				811		811	17,902	6,946	8,798	2,158	28 山 の 田	
○	○	○	5,376	5,228	148				788		788	17,018	6,005	9,822	1,191	29 川 中 西	
○	○	○	6,410	6,339	71				1,011		1,011	27,104	9,928	12,728	4,448	30 垢 田	
○	○	○	7,335	7,250	85				1,131		1,131	30,014	10,878	10,932	8,204	31 長 府	
○	○	○	5,890	5,890					1,018		1,018	32,475	11,110	12,200	9,165	204	32 一 の 宮
○	○	○	6,051	5,990	61				1,015	1,015		31,042	11,935	11,740	7,367	33 熊 野	
○	○	○	3,351	2,712	620	19			648		648	21,195	10,336	8,863	1,996	34 豊 東	
○	○	○	2,799	2,769	30				544		544	17,131	5,916	6,546	4,669	35 岡 枝	
○	○	○	2,011	1,686	69	256			525		525	16,679	5,730	8,699	5,235	36 檜 崎	
○	配	○	1,817	1,769	17	31			698	698		26,081	7,174	9,300	9,607	38 豊 田 中	
○	配	○	3,076	3,037	3	36			694		694	14,331	7,680	6,008	643	39 西 市	
○	配	○	1,696	1,665		31			680	680		15,966	7,153	8,813		40 豊 田 下	
○	配		2,114	2,064		50			785	785		19,699	8,380	11,319		41 室 津	
○	配		4,062	3,972	75	15			561		561	16,216	4,685	11,375	156	42 誠 意	
○	配	○	4,105	3,881	116	108			911		911	22,290	9,993	12,297		43 川 棚	
○	配		3,144	3,098	13	33			607	607		14,632	7,809	5,835	988	44 小 串	
○	○	○	2,542	2,480		62			779	779		11,772	4,773	6,269	730	45 宇 賀	
○	○	○	2,743	2,676		67			670	670		16,487	3,853	11,404	1,230	46 神 玉	
○	○	○	1,962	1,807	128	27			463	463		16,445	3,193	8,799	4,453	47 角 島	
○	○	○	2,065	1,943	34	88			646	646		13,210	3,471	9,666	73	48 神 田	
○	○	○	1,850	1,736		114			673	673		13,036	3,145	9,802	89	49 阿 川	
○	○	○	1,913	1,810	103				566		566	30,505	6,962	12,648	10,895	50 栗 野	
○	配	○	2,923	2,868	50	5			794	794		25,552	9,025	13,244	3,283	51 滝 部	

#### (4) 中学校

区分	所在地	学級	特別支援学級	生徒			教員	事務職員		養護教諭 (養護士)		栄養教諭	栄養士	校務技士	学校給食調理員	保有教室		
				総数	男	女		県	市	県	市					普通	特別	多目的
平成27年度		214	38	6,298	3,252	3,046	453	27		23		5	2	16(6)	17(5)	272	447	16
平成28年度		211	40	6,159	3,185	2,974	456	27		23		6	1	16(6)	17(5)	276	443	16
1 日新	上田中町一丁目15-1	10	2	311	156	155	24	1		1				1		14	26	
2 向洋	向洋町一丁目14-1	6	3	168	84	84	16	1		1				1		10	22	
3 文洋	上新地町五丁目6-1	8	2	161	83	78	21	1		1				1		8	31	
4 名陵	丸山町一丁目13-3	6	2	128	58	70	14	1		1				1		9	19	
5 東部	清未陣屋5-10	17	2	579	271	308	34	2		1		1		1	3(1)	20	21	
6 長府	長府逢坂町3-1	16	2	492	256	236	29	1		1		1		1	3	19	18	
7 勝山	秋根上町二丁目5-1	19	1	608	327	281	34	1		1		1		1	3(1)	22	16	2
8 川中	伊倉新町四丁目6-1	19	4	661	316	345	42	5		2		1	1	1		27	53	
9 安岡	安岡町四丁目2-1	10	1	318	179	139	20	1		1		1		1	2(1)	12	22	2
10 吉見	永田本町一丁目3-10	4	1	107	59	48	10	1		1				1	2	6	11	
11 彦島	彦島江の浦町二丁目25-1	13	3	416	209	207	30	1		1				1		16	24	
12 玄洋	彦島本村町二丁目8-1	7	2	175	91	84	16	1		1				(1)		12	23	
13 木屋川	木屋川南町二丁目660	4	2	93	51	42	11	1		1				1	2	7	11	
14 内日	大字内日下字福寿庵1196-2	3	1	21	10	11	9	1		1				1		4	7	1
15 山の田	山の田本町8-1	15	2	471	246	225	31	1		1				1		19	19	
16 垢田	大字垢田字笹原1127-6	12	1	341	193	148	24	1		1				1		14	24	
17 長成	長府日の出町4-1	8	2	235	141	94	18	1		1				1		12	18	2
18 菊川	菊川町大字下岡枝字上室屋1-2	7	1	205	108	97	15	1		1				(1)	2(2)	8	14	
19 豊田	豊田町大字矢田字鎮守434	6	1	124	70	54	13	1		1				(1)		7	12	
20 豊洋	豊浦町大字黒井字馬神724-1	6	2	140	77	63	14	1		1				(1)		9	13	
21 夢が丘	豊浦町大字小串字夢が丘145	9	2	246	117	129	18	1		1				(1)		12	15	4
22 豊北	豊北町大字滝部字幸神1244-36	6	1	159	83	76	13	1		1		1		(1)		9	24	5

( ) は嘱託、外教

○有の意味 (配は、給食配膳室のみ)

#### (5) 高等学校

下関商業高等学校 (下関市後田町四丁目11-1)

区分	生徒	学級	保有教室		保健室	食堂	水泳プール	校舎保有面積			
			普通	特別				校舎保有面積			
								総数	鉄筋	鉄骨	木造
平成27年度	598(37)	18(4)	24	11	1	1	1	12,840	12,641	93	106
平成28年度	597(28)	18(4)	24	11	1	1	1	12,840	12,641	93	106

( ) は定時制、外教

平成 28 年 5 月 1 日現在

保 健 室	給 食 室	水 泳 プ ール	武 道 場	校舎等								用地					区 分
				校舎保有面積				屋内運動場保有面積				面積				左の内 借地	
				総数	鉄筋	鉄骨	木造	総数	鉄筋	鉄骨	総数	建物敷地	屋外運動場	その他			
22	22	20	17	125,976	120,069	5,836	71	20,915	9,424	11,491	780,586	241,501	277,554	261,531	20,146	平成 27 年度	
22	22	20	17	126,504	120,862	5,571	71	20,915	9,424	11,491	780,586	241,501	277,554	261,531	20,146	平成 28 年度	
○	配	○	○	6,683	6,368	315		812	812		33,695	8,355	7,957	17,383		1 日 新	
○	配	○	○	5,771	5,376	395		1,192	1,192		30,529	13,250	12,340	4,939	17,258	2 向 洋	
○	配	○	○	7,450	6,925	525		749	749		25,490	12,248	7,803	5,439	2,888	3 文 洋	
○	配	○	○	5,038	4,994	44		758	758		16,391	7,299	8,016	1,076		4 名 陵	
○	○	○	○	6,299	6,194	105		819	819		73,459	12,331	13,118	48,010		5 東 部	
○	○	○	○	6,843	6,315	528		1,026		1,026	57,236	12,519	15,171	29,546		6 長 府	
○	○	○	○	6,858	6,806	52		961		961	29,899	11,510	10,694	7,695		7 勝 山	
○	配	○	○	12,131	12,131			2,299	133	2,166	33,753	19,553	14,200			8 川 中	
○	○	○	○	6,212	5,555	657		1,019		1,019	34,816	12,251	16,299	6,266		9 安 岡	
○	○	○	○	3,401	3,208	193		994		994	26,753	10,472	14,832	1,449		10 吉 見	
○	配	○	○	7,322	6,737	585		817	817		37,778	10,785	16,491	10,502		11 彦 島	
○	配	○	○	6,248	5,606	642		1,130		1,130	46,640	12,069	15,768	18,803		12 玄 洋	
○	○	○	○	3,097	3,002	95		602		602	20,743	7,157	10,435	3,151		13 木 屋 川	
○	配	○		1,928	1,864	64		776		776	12,611	5,750	6,541	320		14 内 日	
○	配	○	○	6,530	6,368	162		985		985	20,761	9,116	10,254	1,391		15 山 の 田	
○	配	○	○	6,464	6,022	442		1,234		1,234	33,053	12,000	15,000	6,053		16 垢 田	
○	配	○	○	5,549	5,491	58		1,178	1,178		35,095	8,864	15,910	10,321		17 長 成	
○	○			3,213	2,643	543	27				24,118	8,994	15,124			18 菊 川	
○	配	○		2,919	2,813	62	44	1,123	1,123		25,538	11,437	13,859	242		19 豊 田	
○	配	○		3,441	3,337	104		676	78	598	19,928	6,302	9,997	3,629		20 豊 洋	
○	配			5,580	5,580						23,423	5,611	11,500	6,312		21 夢 が 丘	
○	配	○	○	7,527	7,527			1,765	1,765		118,877	23,628	16,245	79,004		22 豊 北	

平成 28 年 5 月 1 日現在

舎 等		用 地					左の内 借地	区 分
屋内運動場保有面積		面 積						
総数	鉄筋	総数	建物敷地	屋外運動場	その他			
5,579	5,579	44,400	9,605	31,571	3,224	0	平成 27 年度	
5,579	5,579	44,400	9,605	31,571	3,224	0	平成 28 年度	

### 3 平成28年度 研修計画

番号	研修会名	参加対象				実施予定日等	番号	研修会名	参加対象				実施予定日等
		幼 こ 保	小	中	高				幼 こ 保	小	中	高	
1	下関市小・中学校初任者研修		○	○		全4回	32	豊かな人間関係を育む生徒指導研修会		○	○		6月2日(木)
2	フォローアップ(2年次・3年次)研修		○	○		8月26日(金)	33	児童生徒理解を深める生徒指導研修会		○	○		8月3日(水)
3	下関市小・中学校6年次研修		○	○		全2回	34	つなぐ生徒指導研修会		○	○		10月14日(金)
4	下関市小・中学校10年経験教諭研修		○	○		全4回	35	危機対応研修会		○	○		8月12日(金)
5	新任教頭研修会			教頭	教頭	4月22日(金)	36	通常の学級における特別支援教育研修会	○	○	○		8月1日(月)
6	園長・校長フォローアップ(1・2・3年次)研修会	園長	校長	校長		全3回	37	特別支援教育スキルアップ研修会	○	○	○		8月25日(木)
7	園長研修会	園長				7月8日(金)	38	キャリア教育研修会		○	○		11月10日(木)
8	小・中学校長研修会		校長	校長		6月9日(木)	39	複式教育研修会		○			6月28日(火)
9	学校事務職員研修会		○	○		10月21日(金)	40	道徳教育研修会		○	○	○	6月16日(木)
10	養護教諭研修会		○	○		6月3日(金)	41	人権教育研修会		○	○		8月10日(水)
11	園務主任研修会	○				7月29日(金)	42	ICT活用推進研修会		○	○		8月22日(月)
12	教育相談担当研修会		○	○		5月12日(木)	43	Let's begin!小学校外国語活動研修会(GTI 2016)		○			8月23日(火)
13	幼児教育実技研修会	○				8月3日(水)	44	Power up!小学校外国語活動研修会(GTI 2016)		○			6月10日(金)
14	学力向上サポート研修会		○	○		7月1日(金)	45	グローバル・ティーチャーズ・イングリッシュ・キャンプ		○			(7月25日・26日) 8月1日・2日
15	小学校 国語科		○			未定	46	教員と9年間のカリキュラムがつながる研修会		○	○		8月4日(木)
16	小学校 算数科		○			未定	47	これからの学校図書館を考える研修会		○	○		10月20日(木)
17	小学校 理科		○			未定	48	食育研修会		○	○		7月8日(金)
18	小学校 社会科		○			未定	49	「はめらかまで継続」のための連携教育研修会	○	○	○		6月23日(木)
19	小学校 生活科		○			未定	50	下関市教育大学 学習指導講座 特別支援教育講座 児童・生徒理解講座	幼	○	○	○	5回
20	小学校 道徳		○			未定			幼	○	○	○	
21	中学校 国語科			○	○	未定			幼	○	○	○	
22	中学校 社会科			○	○	未定	51	短期派遣研修(幼・こ・保)	○				計画による
23	中学校 数学科			○	○	未定	52	中期派遣研修(幼・こ・保)	○				計画による
24	中学校 理科			○	○	未定	53	短期派遣研修(小・中・高)		○	○	○	計画による
25	中学校 音楽科			○	○	未定	54	中期派遣研修(小・中・高)		○	○	○	計画による
26	中学校 美術科			○	○	未定	55	派遣研修(GTI 2016)		○			計画による
27	中学校 保健体育科			○	○	未定	56	下関市教育祭	幼	○	○	○	8月18日(木)
28	中学校 技術・家庭科(技術)			○	○	未定	57	研修支援訪問など					随時
29	中学校 技術・家庭科(家庭)			○	○	未定	58	校内研修(GTI 2016)		○			随時
30	中学校 英語科			○	○	未定	59	わくわく教師塾 in 下関		任意参加			随時
31	中学校 道徳			○	○	未定							

## 4 平成 28 年度研究事業一覧

☆印は山口県教育委員会事業 ※印は国立教育政策研究所事業 ○印は文部科学省事業

研 究 領 域	学 校 名	期 間
☆小中高連携英語教育推進校	下関市立東部中学校 下関市立小月小学校 下関市立清末小学校 } 連携校 下関市立王司小学校	平成 28 年度
☆外部専門機関と連携した英語指導力向上事業研修協力校	下関市立東部中学校	平成 28 年度
☆授業力向上推進校区	下関市立川中中学校 下関市立川中小学校 下関市立熊野小学校 下関市立菊川中学校 下関市立豊東小学校 下関市立岡枝小学校 下関市立檜崎小学校	平成 28 年度
※魅力ある学校づくり調査研究事業指定校	下関市立山の田中学校 下関市立生野小学校 下関市立山の田小学校 下関市立川中中学校 下関市立川中小学校 下関市立熊野小学校 下関市立垢田中学校 下関市立川中西小学校 下関市立垢田小学校 下関市立安岡小学校 下関市立安岡中学校	平成 28 年度
☆やまぐち型地域連携教育推進事業 モデル校区	下関市立日新中学校区 下関市立文洋中学校区 下関市立川中中学校区 下関市立吉見中学校区 下関市立豊田中学校区 下関市立豊洋中学校区 下関市立夢が丘中学校区	平成 28 年度
☆「やまぐちっ子の心を育む道德教育」 プロジェクト推進校	下関市立西山小学校 下関市立向洋中学校	平成 28 年度～平成 29 年度 平成 27 年度～平成 28 年度
下関市へき地・複式教育研究協議会	下関市立角島小学校	平成 28 年度 発表会 平成 28 年 11 月 9 日(水)
下関市小中一貫教育研究推進校	下関市立名陵中学校 下関市立名池小学校 下関市立王江小学校	平成 28 年度～平成 29 年度
金銭教育研究校	下関市立豊田中小学校	平成 28 年度～平成 29 年度
○総合的な教師力向上のための調査研究事業 教員養成改革推進事業 メンター制等による研修実施の調査研究	下関市立豊北中学校 下関市立夢が丘中学校 下関市立豊洋中学校(連携校)	平成 28 年度

## 5 下関市教育研究会

### (1)平成 28 年度部会一覧

幼稚園	幼児教育																									
小学校			学校事務	養護			国語	社会	算数	理科	生活	音楽	図工	家庭	体育	外国語活動	道徳	特別活動	総合的な学習の時間	生徒指導	キャリア教育	学校図書館	情報教育	特別支援教育	人権教育	食に関する教育
中学校	学校経営	教育課程	学校事務	養護	保健	研修	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	技術・家庭(技術)	技術・家庭(家庭)	保健体育	英語	道徳	特別活動	総合的な学習の時間	生徒指導	キャリア教育	学校図書館	情報教育	特別支援教育	人権教育	食に関する教育

### (2) 研究主題

年 度	研 究 主 題	副 題
平成 28 年度	学ぶ力を育む下関教育	学ぶ意欲と支え合う心の育成を視点に

## 6 下関市教育祭（第 1 2 回）

### (1) 概要

開 催 日	平成 28 年 8 月 18 日（木）
会 場	海峡メッセ下関（山口県国際総合センター）
参 加 者	下関市立認定こども園・幼稚園、小・中学校、下関商業高等学校教職員、PTA 代表者
内 容	教育講演、実践発表

### (2) 講演内容

年 度	講 師	演 題
平成28年度	相田みつを美術館 館長 相田 一人	「つまづいたっていいじゃないか にんげんだもの ～父 相田 みつを を語る～」

### (3) 実践発表及び実践報告

年 度	発 表 者	テ ー マ
平成28年度	下関市立川中中学校 教諭 和田 肇	「平成28年度川中中学校研修体制について～日本一学びが好きな学校への道～」 「小学校外国語活動におけるALTの効果的な活用～ALTと担任による授業の充実を目指して～」
	下関市立熊野小学校 教育研修課 教諭 宇佐見 格知 ALT リン・タンディ 他ALT12名 外国語担当指導主事	

## 7 外国語指導助手派遣推進事業

ALT人数・配置先	9(13)名：教育研修課 5(9)、菊川教育支所 1、豊田教育支所 1、 豊浦教育支所 1、豊北教育支所 1 (8月から)
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国の生活や文化に慣れ親しむための指導に当たる。</li> <li>・外国語担当教員や学級担任のもとで協同授業(ティーム・ティーチング)を行い、コミュニケーション能力の素地や基礎を養う。</li> <li>・外国語担当教員のための各種研修会に講師として参加する。</li> <li>・特別活動・課外活動などを担当教員のもとで指導する。</li> <li>・外国語暗唱・弁論大会の指導及び審査に当たる。</li> <li>・音声教材及び外国語原稿作成への支援に当たる。</li> <li>・その他、所属長または校長が必要と認める職務に当たる。</li> </ul>

## 8 特別支援教育

### (1) 特別支援学級設置状況（平成 28 年度）

（平成 28 年 5 月 1 日現在）

（ア）小学校

（単位：学級、人）

区 分	障害別	学級	担当者数	児 童						合計
				1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	
平成 27 年度	—	91	103	57	57	60	57	49	54	334
平成 28 年度	—	99	113	58	69	68	68	59	57	379
養治小	知的	1	1	0	1	0	0	1	0	2
	自閉・情緒	1	1	0	0	0	1	0	1	2
文関小	知的	2	2	3	5	1	2	0	0	11
	自閉・情緒	2	3	2	5	1	2	4	1	15
名池小	知的	1	1	0	0	1	1	0	0	2
	自閉・情緒	1	2	0	0	1	2	1	2	6
王江小	知的	1	1	0	0	0	1	0	0	1
	自閉・情緒	1	1	0	2	0	0	0	0	2
関西小	自閉・情緒	1	1	0	0	1	0	0	0	1
桜山小	知的	1	1	1	0	0	1	1	0	3
	自閉・情緒	1	1	0	1	0	0	0	0	1
神田小	自閉・情緒	1	1	0	0	0	0	0	2	2
向山小	知的	1	1	1	0	0	0	0	0	1
	肢体不自由	1	1	0	0	0	0	0	1	1
	自閉・情緒	1	2	1	1	2	1	1	0	6
生野小	知的	1	1	0	0	1	1	0	1	3
	言語	1	1	0	0	0	1	0	0	1
	自閉・情緒	2	3	1	3	3	2	1	5	15
本村小	知的	1	1	0	0	1	0	1	0	2
	自閉・情緒	1	1	0	1	0	0	0	1	2
西山小	知的	1	1	0	0	1	0	0	1	2
	自閉・情緒	1	1	1	0	0	2	0	2	5
江浦小	知的	1	1	0	0	0	1	3	2	6
	病弱・虚弱	1	1	1	0	0	0	0	0	1
	自閉・情緒	1	1	0	2	0	1	0	0	3
角倉小	知的	1	1	1	0	0	1	1	0	3
	自閉・情緒	1	1	1	0	1	1	1	0	4
向井小	知的	1	1	0	1	0	0	1	0	2
	自閉・情緒	1	2	0	1	0	1	5	1	8
小月小	知的	1	1	0	2	1	0	2	0	5
	自閉・情緒	2	2	1	1	3	2	1	1	9
清末小	知的	1	1	0	0	1	1	0	1	3
	自閉・情緒	1	1	2	0	0	0	0	1	3
王司小	知的	1	1	0	1	0	0	1	0	2
	自閉・情緒	1	1	1	0	1	1	0	2	5
豊浦小	知的	2	2	2	2	3	1	1	1	10
	自閉・情緒	4	5	5	6	5	2	3	4	25
勝山小	知的	1	1	0	1	2	1	0	1	5
	自閉・情緒	2	2	2	0	0	3	3	2	10
川中小	知的	2	2	1	3	0	1	2	2	9
	病弱・虚弱	1	1	0	0	1	0	0	0	1
	自閉・情緒	1	2	3	1	1	2	0	1	8
安岡小	知的	1	1	1	2	1	1	0	0	5
	自閉・情緒	3	4	2	5	5	3	2	1	18
吉見小	自閉・情緒	1	2	1	0	2	0	3	1	7
吉田小	知的	1	1	0	0	1	2	0	0	3
王喜小	知的	1	1	0	1	0	0	0	1	2
	難聴	1	1	0	0	0	0	0	1	1
	自閉・情緒	2	2	0	2	1	2	1	4	10
内日小	弱視	1	1	0	0	0	0	0	1	1



区分	障害別	学級	担当者数	児童						
				1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
山の田小	知的	1	1	0	1	0	2	0	2	5
	自閉・情緒	2	2	1	1	0	4	0	3	9
	肢体不自由	1	1	1	0	0	0	0	0	1
川中西小	知的	2	2	3	1	2	2	1	0	9
	自閉・情緒	1	2	3	0	2	1	1	0	7
堀田小	知的	1	1	1	3	1	0	1	0	6
	自閉・情緒	1	1	2	0	2	0	1	0	5
長府小	知的	1	1	0	1	0	1	1	0	3
	病弱・虚弱	1	1	1	0	0	0	0	0	1
	自閉・情緒	1	2	0	1	3	2	2	0	8
一の宮小	知的	1	1	2	1	1	0	0	2	6
	肢体不自由	1	1	0	1	0	0	0	0	1
	自閉・情緒	1	2	0	1	2	3	0	1	7
熊野小	知的	1	1	1	0	1	0	1	0	3
	自閉・情緒	1	2	1	1	0	1	4	0	7
豊東小	知的	1	1	0	1	0	0	0	0	1
	自閉・情緒	1	2	2	2	2	2	0	0	8
岡枝小	自閉・情緒	1	1	2	0	1	0	1	1	5
豊田中小	知的	1	1	0	0	0	1	0	0	1
西市小	知的	1	1	1	0	0	1	0	0	2
	自閉・情緒	1	1	1	0	0	0	0	0	1
豊田下小	知的	1	1	1	1	0	0	0	0	2
室津小	自閉・情緒	1	1	0	0	1	0	0	0	1
誠意小	知的	1	1	0	0	0	1	2	0	3
	自閉・情緒	1	1	0	0	3	0	0	0	3
川棚小	知的	1	1	1	2	1	2	0	2	8
	自閉・情緒	1	1	0	0	1	1	0	0	2
小串小	知的	1	1	0	1	0	0	0	0	1
	自閉・情緒	1	1	0	0	0	0	1	1	2
宇賀小	知的	1	1	0	0	1	0	0	0	1
神玉小	自閉・情緒	1	1	0	0	0	0	1	0	1
阿川小	知的	1	1	0	0	1	0	0	0	1
	自閉・情緒	1	1	0	0	0	0	1	0	1
滝部小	自閉・情緒	1	1	0	0	1	0	1	0	2

## (イ) 中学校

区分	障害別	学級	担当者数	生徒			合計
				1年	2年	3年	
平成27年度	—	38	40	26	37	38	101
平成28年度	—	40	40	36	32	33	101
日新中	知的	1	1	0	1	0	1
	自閉・情緒	1	1	3	0	3	6
向洋中	知的	1	1	0	1	0	1
	肢体不自由	1	1	0	0	1	1
	自閉・情緒	1	1	0	1	0	1
文洋中	知的	1	1	0	0	1	1
	自閉・情緒	1	1	1	1	1	3
名陵中	自閉・情緒	1	1	2	0	1	3
	難聴	1	1	1	0	0	1
東部中	知的	1	1	3	2	1	6
	自閉・情緒	1	1	2	1	1	4
長府中	知的	1	1	1	0	0	1
	自閉・情緒	1	1	3	2	0	5
勝山中	知的	1	1	1	1	0	2
川中中	知的	2	2	0	6	3	9
	自閉・情緒	2	2	6	1	3	10
安岡中	自閉・情緒	1	1	0	0	4	4
吉見中	知的	1	1	0	0	1	1

区 分	障害別	学級	担当者数	生 徒			
				1年	2年	3年	合計
彦島中	知的	1	1	0	1	1	2
	肢体不自由	1	1	0	2	1	3
	自閉・情緒	1	1	2	0	0	2
玄洋中	知的	1	1	3	1	1	5
	自閉・情緒	1	1	0	0	1	1
木屋川中	難聴	1	1	1	0	0	1
	自閉・情緒	1	1	1	0	0	1
内日中	自閉・情緒	1	1	0	1	0	1
山の田中	知的	1	1	0	2	0	2
	自閉・情緒	1	1	0	1	1	2
垢田中	知的	1	1	0	1	1	2
長成中	知的	1	1	2	1	4	7
	自閉・情緒	1	1	0	1	1	2
菊川中	自閉・情緒	1	1	2	0	0	2
豊田中	知的	1	1	0	1	1	2
豊洋中	知的	1	1	0	1	1	2
	自閉・情緒	1	1	1	0	0	1
夢が丘中	知的	1	1	0	1	0	1
	自閉・情緒	1	1	1	0	0	1
豊北中	自閉・情緒	1	1	0	1	0	1

**(2) 通級指導教室 活動実態 (名池小・江浦小・豊浦小・誠意小・小月小〔平成28年度新設〕・日新中・彦島中)**

(ア) 幼児

(単位：人)

	総数/年齢	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
平成27年度	170	0	12	45	113

(イ) 児童・生徒

(単位：人)

	小学校							中学校			
	総数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	総数	1年	2年	3年
平成27年度	310	80	66	58	44	43	19	43	18	14	11

**(3) 平成28年度就学支援状況**

(平成28年4月に転・入学等した者)

教育支援委員会に提出された事例数		教育支援委員会の意見		教育支援委員会の就学支援結果		
知的障害	59	通常の学級対象と判定された者	54	通常の学級へ転・入学		65
自閉症・情緒障害	122			特別支援学級対象と判定された者	113	知的障害特別支援学級へ転・入学
聴覚障害	5	総合支援学校対象と判定された者	42			病弱・身体虚弱特別支援学級へ転・入学
視覚障害	4			合計	209	肢体不自由特別支援学級へ転・入学
言語障害	0	合計	209			難聴特別支援学級へ転・入学
病弱・虚弱	7			合計	209	弱視特別支援学級へ転・入学
肢体不自由	5	合計	209			言語障害特別支援学級へ転・入学
重複障害	6			合計	209	自閉症・情緒障害特別支援学級へ転・入学
その他	1	合計	209			総合支援学校へ転・入学した者
合計	209			合計	209	その他(市外へ転居)
						合計

## (4) 特別支援学級生徒の進路状況

(単位：人)

区 分	総数	高等学校			総合支援 学 校	各種学校	就職	自宅
		公立	定時制・通信制	私立				
平成26年度	37	1	0	6	26	3	0	1
平成27年度	39	2	0	8	24	3	0	2

## (5) 下関市特別支援教育支援員配置状況

平成28年度 117名配置 (平成28年5月1日現在)

## (6) 平成28年度に新設された特別支援学級

小学校 8学級 (知的障害 3、肢体不自由 1、自閉症・情緒障害 2、病弱・虚弱 2)

中学校 6学級 (自閉症・情緒障害 4、難聴 2)

## 9 就学援助

## (1) 就学援助費

(単位：人、円)

区 分		小 学 校		中 学 校	
		受給児童	援助額	受給生徒	援助額
平成26年度		4,093	81,386,265	2,287	98,683,618
平成27年度		3,800	75,299,933	2,137	92,577,462
再 掲	学用品・通学用品・校外活動費(日帰り)	3,800	47,471,944	2,137	45,408,906
	修学旅行費	659	13,288,994	684	28,960,938
	校外活動費(宿泊)	595	1,619,509	76	103,458
	通学費	32	1,271,057	12	1,456,703
	新入学児童生徒学用品費等	557	11,648,429	667	16,647,457

## (2) 特別支援教育就学奨励費

(単位：人、円)

区 分		小 学 校		中 学 校	
		受給児童	援助額	受給生徒	援助額
平成26年度		415	5,137,771	98	1,798,337
平成27年度		490	6,348,813	323	2,132,342
再 掲	学校給食費	171	3,436,344	40	859,100
	通学費	262	1,361,569	35	452,048
	職場実習交通費	0	0	4	3,710
	交流学习交通費	170	68,810	70	111,100
	修学旅行費	19	189,048	19	401,146
	校外活動費(日帰り)	258	138,594	27	21,133
	校外活動費(宿泊)	145	165,345	0	0
	学用品・通学用品購入費	142	612,433	25	142,805
	新入学児童生徒学用品・通学用品購入費	37	354,355	12	141,300
付添保護者交通費	2	22,315	0	0	

## 10 下関市奨学金制度

貸付金額 (月額)	①大学生	40,000 円
	②高校生	18,000 円
貸付期間	在学する学校の正規の修業期間	
据置期間	在学する学校の正規の修業期間経過後 1 年間	
返還期間	貸付を受けた期間の 2 倍以内の期間	

(注) 無利子

【平成 27 年度までの運用状況】

(単位：人、円)

年 度	合 計		大 学		高 校	
	人 員	貸付金総額	人 員	貸付金総額	人 員	貸付金総額
24	13	4,392,000	6	2,880,000	7	1,512,000
25	9	3,264,000	5	2,400,000	4	864,000
26	10	3,568,000	7	2,920,000	3	648,000
27	5	2,360,000	5	2,360,000	0	0

※大学生 1 人について、休学に伴い、平成 26 年度は 11 月分の、平成 27 年度は 1 月分の貸付を休止した。

## 11 園・学校訪問

研修支援訪問 (小・中学校)	各学校が抱えている学習指導、生徒指導、特別支援教育、情報教育等の課題の解決を図るために、年 1 回の定期訪問及び各学校や研究団体からの要請に応じて指導主事等を派遣し、研修の充実を図る。
研修支援訪問 (幼稚園・認定こども園)	各園の自主的な研修活動を促進させるために、年 1 回の定期訪問及び各園からの要請に応じて指導主事等や教育・保育専門監を派遣し、研究主題の解明や保育活動の充実を図る。
担当校訪問	各園、小・中学校に教育・保育専門監・担当指導主事等を配置することで、学校と教育委員会との連携を密にするとともに、各園・学校が抱えている課題の把握と解決、さらには人材育成への支援を図る。
生徒指導訪問	各学校の問題行動や、学校事件・事故等に素早く対応したり、未然に防止したりするために、指導主事等、ガイダンスアドバイザー、カウンセリングアドバイザー等を派遣する。

## 12 学校保健

## (1) 平成 27 年度 健康診断における疾患・異常

(単位：人、%)

区 分 項 目		小 学 校				中 学 校				
		男 子		女 子		男 子		女 子		
		人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	
栄養状態	栄養不良	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	
	肥満傾向	105	1.61	46	0.74	36	1.11	17	0.56	
	貧血	1	0.02	1	0.02	2	0.06	9	0.30	
	脊 柱	23	0.35	38	0.61	17	0.52	42	1.38	
	胸 郭	4	0.06	7	0.11	1	0.03	1	0.03	
	骨・関節、四肢の状態	3	0.05	2	0.03	3	0.09	2	0.07	
裸眼視力	1.0 未満 0.7 以上 B	490	7.56	559	9.03	325	10.00	333	10.94	
	0.7 未満 0.3 以上 C	663	10.23	862	13.92	460	14.15	437	14.36	
	0.3 未満 D	476	7.34	622	10.04	643	19.78	723	23.75	
	聴 力	60	0.92	49	0.79	28	0.86	32	1.06	
眼	伝 染 性 眼 疾 患	5	0.08	3	0.05	0	0.00	1	0.03	
	その他の眼疾患異常	436	6.70	342	5.50	173	5.32	121	3.98	
耳鼻咽喉頭	耳 疾 患	347	5.33	320	5.15	188	5.78	103	3.38	
	鼻・副鼻腔疾患	608	9.35	274	4.41	283	8.71	144	4.73	
	口腔・咽喉頭疾患異常	26	0.40	14	0.23	4	0.12	2	0.07	
皮膚疾患	アトピー性皮膚炎	236	3.63	205	3.30	73	2.25	48	1.58	
	その他の皮膚疾患	14	0.22	20	0.32	9	0.28	5	0.16	
	結核精密検査者	6	0.09	7	0.11	2	0.06	0	0.00	
	心 臓 疾 患 異 常	74	1.14	57	0.92	35	1.08	31	1.02	
	心電図二次検診受検者 ※1	29	2.59	10	0.99	19	0.58	10	0.33	
	寄生虫卵保有者 ※2	1	0.03	1	0.03	-	-	-	-	
尿	蛋 白	96	1.48	178	2.86	162	4.98	93	3.06	
	糖	2	0.03	1	0.02	4	0.12	5	0.16	
	潜 血	19	0.29	55	0.88	14	0.43	34	1.12	
	その他の疾患異常	51	0.78	37	0.59	60	1.85	32	1.05	
歯・口腔	う 歯	処置完了者	2,126	32.81	1,882	30.38	827	26.48	945	32.44
		未処置歯のある者	1,824	28.15	1,479	23.88	573	18.35	491	16.86
	その他の歯疾患異常		934	14.42	885	14.29	424	13.58	310	10.64
	口腔の疾患異常		22	0.34	18	0.29	12	0.38	5	0.17

(単位：人)

在 籍 者 総 数	6,513	6,221	3,251	3,044
受 検 者 数	6,506	6,219	3,223	3,020
歯・口腔の受検者数	6,479	6,194	3,123	2,913

※ 1 の受検対象者は、小学校 1 年生及び中学校 1 年生

※ 2 の受検対象者は、小学校 1～3 年生

## (2) 平成 27 年度 負傷・疾病の種類別災害発生状況

(単位：件)

負傷・疾病		学校種別				合計	
		小学校	中学校	高等学校	幼稚園		
負傷	骨 折	187	235	14	1	437	
	捻 挫	144	201	10	0	355	
	脱臼	58	32	3	0	93	
	挫 傷 ・ 打 撲	330	248	9	5	592	
	靭 帯 損 傷 ・ 断 裂	15	37	6	0	58	
	挫 創	82	30	2	1	115	
	切 創	16	8	0	0	24	
	刺 創	4	4	0	0	8	
	割 創	0	2	0	0	2	
	裂 創	27	10	0	2	39	
	擦 過 傷	16	7	0	0	23	
	熱 傷 ・ 火 傷	4	0	0	0	4	
	歯 牙 破 折	9	1	0	0	10	
	そ の 他	0	1	0	0	1	
	負 傷 合 計	892	816	44	9	1,761	
疾 病	食 中 毒	0	0	0	0	0	
	食 中 毒 以 外 の 中 毒	3	0	0	0	3	
	熱 中 症	1	6	0	0	7	
	溺 水	0	0	0	0	0	
	異 物 の 嚥 下 ・ 迷 入	6	2	0	0	8	
	接 触 性 の 皮 膚 炎	2	2	0	0	4	
	外部衝撃、相当の運動量、心身に対する負担の累積に起因する疾病	脳・脊髄系の疾患	1	1	0	0	2
		心臓系の疾患	0	0	0	0	0
		肺その他の内臓疾患	2	2	0	0	4
		骨 疾 患	3	7	3	0	13
		関 節 疾 患	2	8	1	0	11
		筋 腱 疾 患	8	14	4	0	26
		皮 膚 疾 患	1	2	0	0	3
		精 神 疾 患	0	0	0	0	0
		そ の 他	7	9	0	0	16
	計	24	43	8	0	75	
	負傷に起因する疾病	脳・脊髄系の疾患	1	0	0	0	1
		心臓系の疾患	0	0	0	0	0
		肺その他の内臓疾患	0	0	0	0	0
		骨 疾 患	1	2	1	0	4
関 節 疾 患		2	0	2	0	4	
筋 腱 疾 患		0	0	0	0	0	
皮 膚 疾 患		5	1	0	0	6	
精 神 疾 患		0	0	0	0	0	
そ の 他		7	5	0	0	12	
計		16	8	3	0	27	
疾 病 合 計	52	61	11	0	124		
負 傷 ・ 疾 病 の 合 計	944	877	55	9	1,885		

## (3) 平成 27 年度児童・生徒の体位比較

年齢 (歳)		身長 (単位:cm)				体重 (単位:kg)			
		男		女		男		女	
		下関市	山口県	下関市	山口県	下関市	山口県	下関市	山口県
小学校	6	115.5	116.4	114.9	114.7	21.1	21.6	20.5	20.7
	7	121.8	121.6	121.0	120.5	23.5	23.6	23.1	22.8
	8	127.7	127.1	126.8	126.9	26.7	26.4	26.0	26.6
	9	133.0	132.9	133.0	132.5	30.0	30.0	29.2	28.9
	10	138.0	138.4	140.1	139.3	33.4	34.0	33.9	33.7
	11	144.3	144.7	146.1	146.0	37.7	37.9	38.2	38.3
中学校	12	152.0	151.5	151.2	151.4	43.0	43.1	43.4	44.0
	13	159.0	158.7	154.3	154.3	48.1	47.7	46.6	46.7
	14	164.2	164.1	155.4	155.5	52.8	52.6	49.4	49.8

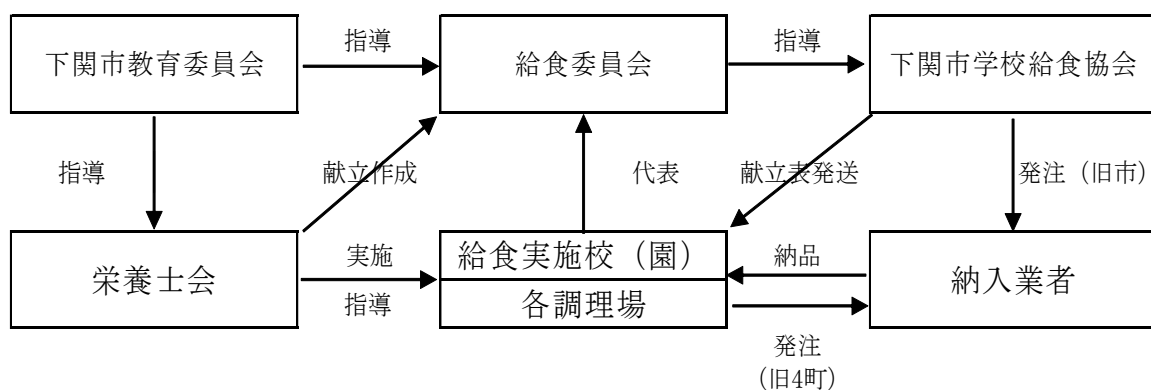
## 13 学校給食

## (1) 学校給食実施状況

(平成 28 年 5 月 1 日現在)

区分	完全給食			実施方式					
	校(園)数	実施人員	実施率	単独調理校		親子受配		調理場受配	
	校(園)	人	%	校(園)	人	校(園)	人	校(園)	人
小学校	50	12,626	100	34	9,916	0	0	16	2,710
中学校	22	6,159	100	7	2,402	1	21	14	3,736
幼稚園	14	467	100	0	0	12	426	2	41
計	86	19,252	100	41	12,318	13	447	32	6,487

## (2) 献立の作成から実施まで



### (3) 平成 27 年度就学援助費(給食費)

区分	実施人員(人)	援助額(円)
小学校	3,762	143,192,213
中学校	1,999	81,310,569
計	5,761	224,502,782

### (4) 学校給食共同調理場

(平成 28 年度)

共同調理場名 (所在地)	構造・延面積 (建築年月)	運営方式	対象学校数 (児童生徒園児数)			対象 学校名
			学校 種別	学校(園)数	児童生徒 園児数	
南部学校給食共同調理場 (彦島江の浦町三丁目 4-10) (TEL 267-2044)	軽量鉄骨 平屋建 延 989.48 m <sup>2</sup> (昭 47.4)	民間 (平 21.8~)	小	7	1,487	桜山、神田 本村、西山 江浦、角倉 向井
			中	3	752	文洋、彦島 玄洋
			幼	1	28	江浦
			計	11	2,267	
中部学校給食共同調理場 (一の宮住吉二丁目 9-8) (TEL 257-1578)	鉄骨 平屋建 延 867 m <sup>2</sup> (平 2.4)	直営 (平 2.4~)	小	1	125	養治
			中	7	2,315	日新、向洋 名陵、堀田 川中、長成 山の田
			計	8	2,440	
豊田町学校給食共同調理場 (豊田町大字矢田 320-1) (TEL 766-0076)	鉄骨 平屋建 延 454.59 m <sup>2</sup> (昭 38.4) (平 4.3 改築)	民間 (平 24.4~)	小	3	235	西市 豊田中 豊田下
			中	1	124	豊田
			計	4	359	
豊浦町学校給食共同調理場 (豊浦町大字川棚 3630-1) (TEL 774-3390)	鉄骨 平屋建 延 620 m <sup>2</sup> (平 5.4)	民間 (平 20.4~)	小	2	488	川棚、小串
			中	2	386	豊洋 夢が丘
			計	4	874	
黒井学校給食共同調理場 (豊浦町大字黒井 2200) (TEL 772-0290)	鉄骨 平屋建 延 140 m <sup>2</sup> (昭 55.9)	民間 (平 23.4~)	小	2	268	誠意、室津
			幼	1	13	室津
			計	3	281	
滝部学校給食共同調理場 (豊北町大字滝部 1244-36) (TEL 782-0035)	鉄筋 コンクリート 平屋建 延 413 m <sup>2</sup> (平 18.4)	民間 (平 18.4~)	小	1	107	滝部
			中	1	159	豊北
			計	2	266	



## 14 生徒指導

## 成長促進事業一覧

●下関市教育支援教室「かんせい」	
目的	学校に行かない、行きたくても行けない子供たちのために、個別や小集団での相談や指導を行いながら、一人ひとりの社会的自立をめざす中で、学校復帰ができるように支援する。
内容	体験学習やスポーツ活動等とおした「集団適応指導」と、個別や小集団での相談・指導とおし基本的生活習慣の改善と精神的・社会的自立をめざした「生活指導」、または、一人ひとりの学力に応じた学習を進める「学習指導」を指導の柱としている。臨床心理士による個別面談やグループ面談とおして、集団生活に参加する意欲を高める。
●「教育相談室」相談員及び「かんせい」専門指導員の訪問支援	
目的	ひきこもりの傾向にある不登校の問題に対応するため、下関市教育支援教室「かんせい」と関係学校とが連携を図りながら、不登校児童生徒の学校復帰に向けた個別の訪問支援を行う。
内容	不登校で家庭に引きこもりがちな状態にある児童生徒を対象とし、「教育相談室」相談員及び「かんせい」専門指導員が学校及び家庭訪問による教育相談等を行う。
●カウンセリングアドバイザー派遣事業	
目的	犯罪被害及び学校事件・事故等の重大事案が発生した際、臨床心理士等をカウンセリングアドバイザー（以下「CA」という。）として下関市立幼稚園、小・中学校及び下関商業高等学校（以下「学校」という。）に緊急に派遣し、助言・援助を行うことで、幼児児童生徒及び保護者等の心のケアに対応する。 また、不登校の問題において、各学校に派遣しているスクールカウンセラーの業務以外で、CAによる助言・援助を校長・園長から求められた際、各学校・園に派遣し、その相談業務等の対応にあたる。
対象	校長からの要請に基づき、不登校や犯罪被害、学校事件・事故等により助言や援助が必要な幼児児童生徒及びその保護者等を対象として、CAを派遣する。
●下関市スクールソーシャルワーカー活用事業	
目的	いじめ、暴力行為、児童虐待や不登校等の生徒指導上の課題の内、学校だけでは解決が困難な事案に対し、社会福祉士・精神保健福祉士等の専門家をスクールソーシャルワーカー等として学校等に派遣し、専門的な知識・技能を用いて、幼児・児童・生徒の置かれた様々な環境に働きかけて支援を行うことにより、生徒指導上の課題等の未然防止、早期対応を図る。
内容	学校・園からの支援要請に基づき、スクールソーシャルワーカー等を派遣し、幼児・児童・生徒の置かれた生活環境に働きかけ、又は児童相談所、福祉事務所その他の関係機関と連携して、幼児・児童・生徒、保護者、教職員その他の関係者に対する支援を行う。
●スクールカウンセラー（SC）活用事業（山口県教育委員会実施事業）	
目的	教員とスクールカウンセラーが互いの立場を理解しつつ、相互に協力、補完して児童生徒の健全な育成を図る。
配置校	中学校：全中学校 小学校：文関小、関西小、桜山小、神田（南）小、向山小、生野小、本村小、西山小、江浦小、角倉小、小月小、清末小、豊浦小、勝山小、川中小、安岡小、山の田小、川中西小、垢田小、長府小、一の宮小、熊野小、川棚小

## 15 教育相談

### (1) 相談体制

●下関市教育委員会『教育相談室』	
目的	不登校、いじめ、非行問題等で悩む児童生徒や保護者への相談活動をとおして、児童生徒の主体的な自立を支援するとともに、学校や関係機関との連携を図りながら児童生徒を取り巻く心理的環境の改善を図る。
方法	来室（面接）相談、訪問相談、電話相談
時間	月～金 9時00分～16時30分
場所	下関市幡生新町1番1号 下関市教育委員会内（電話）231-6995（直通）
●いじめ相談専用電話『いじめテレホン相談』	
目的	いじめ問題に関わる悩みの相談を受け、早期解決を図る。
時間	月～金 9時00分～16時30分
場所	下関市教育委員会「教育相談室」内
電話	223-7830（な・や・み・ゼロ）

### (2) 平成27年度教育相談受理状況

問題行動別・相談者別			幼・小学生		中学生		高校生・他		男女別計		合計
			男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	
1	非行問題	非行					2		2		2
2		家出									
3		家庭内暴力									
4		自殺									
5		犯罪・被害									
6		その他				1					1
7	学業・職業問題	学業・成績						1		1	1
8		不登校	2	3	2	14		1	4	18	22
9		進路			2		1	3	3	3	6
10		仕事									
11		その他	3			1		1	3	2	5
12	家庭問題	家庭内不和									
13		しつけ			1				1		1
14		その他		1						1	1
15	交友問題	異性交際				2				2	2
16		友人			1				1		1
17		いじめ	6	1	5	5	4	2	15	8	23
18		その他									
19	健康問題	性									
20		健康									
21		性格									
22		その他									
23	その他		9	3	10	4	8	4	27	11	38
27年度			20	8	21	27	15	12	56	47	103
26年度			14	20	9	15	27	24	50	59	109
25年度			22	7	42	56	10	19	74	82	156

## Ⅱ 生涯学習関連資料

### 1 社会教育委員

委員定数 20名

任期 2年

職務 社会教育に関し教育長を経て教育委員会に助言するため、次の職務を行う。(社会教育法第17条)

- (1) 社会教育に関する諸計画を立案すること。
- (2) 定時又は臨時に会議を開き、教育委員会の諮問に応じ、これに対して意見を述べること。
- (3) 前2号の職務を行うために必要な研究調査を行うこと。

社会教育委員名簿（任期 平成27年6月1日～平成29年5月31日）

役職名	氏名	団体名等
委員長	古田 昭春	学識経験者
副委員長	富田 忠夫	山口県教育会下関支部支部長
委員	山路 康正	下関市小学校長会
〃	中川 和彦	下関市中学校長会
〃	佐々木 猛	下関市PTA連合会会長
〃	下村 潤一	学識経験者
〃	林 登季子	下関市連合婦人会会長
〃	富永 洋一	一般財団法人下関21世紀協会常任理事
〃	杉山 靖彦	下関市子ども会連合会副会長
〃	折井 一枝	菊川放課後子供教室・教育ボランティア
〃	勝野 光枝	菊川地区婦人会副会長
〃	徳吉 眞次	菊川町青少年育成町民会議会長
〃	水野 捷子	豊田西ホテルのふるさと協育ネット
〃	三戸 恵子	西市小放課後子ども教室・教育活動サポーター
〃	田中 敦子	豊田町更生保護女性会
〃	伊藤 忠晴	豊浦地区子ども会連合会会長
〃	村岡 亜由子	豊浦町体験活動・奉仕活動支援センター
〃	田中 義道	社会福祉法人三明会きらきら保育園園長
〃	鍋田 和博	学識経験者
〃	中山 武久	学識経験者

### 2 図書館

#### (1) 中央図書館

沿革：昭和15年7月名池小学校校庭に創設されたものを源とする。昭和44年10月明治維新100年記念事業として上田中町に新築移転。平成21年11月下関市立中央図書館開館準備のため閉館。現施設は社会教育複合施設として建設され、平成22年3月に開館した。

位 置：下関市細江町三丁目1番1号

創 設：昭和15年7月（移転新築 平成22年3月）

施設概要：下関市生涯学習プラザ4,5階、一部1,6階（延面積5017.76㎡）

蔵書数：中央図書館 図書約372,000冊、視聴覚約2,900点 移動図書館 図書約14,500冊

休館日：館内整理日、12月29日～1月3日

利用時間：4階は、午前9時～午後8時

5階は、午前9時～午後9時



4階 児童図書コーナー



5階 一般図書コーナー

## (2) 長府図書館

沿革：明治42年8月に豊浦郡教育会によって創設され、大正13年に長府町へ移管された。昭和12年に豊浦郡長府町が下関市と合併すると、下関市立長府図書館として運営され、昭和42年9月に明治100年記念事業の一環として改築された。附属施設として下関文書館があり、郷土に関する貴重な文書・記録類を収蔵している。

位 置：下関市長府宮の内町1番30号

創 設：明治42年8月（改築 昭和42年9月）

構造等：本館 鉄筋コンクリート2階建 延面積882.7㎡

蔵書数：図書約113,000冊

休館日：月曜日、国民の祝日、館内整理日、12月29日～1月3日

利用時間：午前9時30分～午後7時

（但し、土・日曜日は午後6時まで）

児童室、2階の閲覧席の利用は午前9時30分～午後5時



## (3) 彦島図書館

沿革：大正5年に本村小学校内に開設された村立のものを源とする。昭和27年に彦島公民館が開設されると、ここに下関図書館彦島分館が併設され、彦島公民館が江の浦町一丁目に改築されると、同所2階に移設された。現施設は、平成2年3月に新築移転されたもので、同年7月から下関市立彦島図書館として開館した。

位 置：下関市彦島江の浦町一丁目4番28号

創 設：昭和27年（新築移転 平成2年3月）

構造等：鉄筋コンクリート一部鉄骨2階建 延面積1001.77㎡

蔵書数：図書約67,000冊

休館日：月曜日、国民の祝日、館内整理日、12月29日～1月3日

利用時間：午前9時30分～午後7時（但し、土・日曜日は午後6時まで）



#### (4) 菊川図書館

沿革：菊川図書館の前身である県立山口図書館豊浦分館は、昭和 26 年 12 月に岡枝公民館内に開館した。昭和 32 年 4 月に分館が閉館し、菊川町に移管され、菊川町立菊川図書館が誕生した。その後、昭和 48 年 4 月に現在の場所に移転改築した。

位置：下関市菊川町大字下岡枝 193 番地 8

創設：昭和 32 年 4 月（移転改築 昭和 48 年 4 月）

構造等：鉄筋コンクリート建 延面積 527.93 m<sup>2</sup>

蔵書数：図書 約 27,000 冊

休館日：月曜日、国民の祝日、館内整理日、12 月 29 日～1 月 3 日

利用時間：午前 9 時～午後 6 時



#### (5) 豊田図書館

沿革：平成 7 年 7 月に豊田町文化教育センターとして、現在地に創設された。平成 17 年 2 月の下関市豊浦郡 4 町の合併により、下関市立豊田図書館に改称。館内には、文化財資料室が併設されており、文書をはじめとする貴重な豊田の文化財を展示している。

位置：下関市豊田町大字矢田 153 番地 1

創設：平成 7 年 7 月

構造等：鉄筋コンクリート 2 階建 延面積 980.415 m<sup>2</sup>

蔵書数：図書 約 46,000 冊、視聴覚 約 2,900 点

休館日：月曜日、国民の祝日、館内整理日、12 月 29 日～1 月 3 日

利用時間：午前 9 時～午後 6 時



#### (6) 豊浦図書館

沿革：昭和 52 年 12 月、川棚地区に公民館が開館し、館内に 60 m<sup>2</sup>の図書室が設置されたのを源とする。平成 2 年 4 月、公民館内図書室より図書館としての機能が独立する。平成 12 年 10 月、豊浦町商工会の事務所移転に伴い、旧商工会事務所に移転する。その後、豊浦総合支所の改築に合わせ、総合支所 2 階の旧議場を中心に図書館に改装され、平成 26 年 12 月に移転開館した。

位置：下関市豊浦町大字川棚 6895 番地 1

創設：平成 2 年 4 月（移設 平成 26 年 12 月）

施設概要：豊浦総合支所 2 階（延面積 471.06 m<sup>2</sup>）

蔵書数：図書 約 50,000 冊、視聴覚 約 400 点

休館日：月曜日、国民の祝日、館内整理日、12 月 29 日～1 月 3 日

利用時間：午前 9 時 30 分～午後 7 時（但し、土・日曜日は午後 6 時まで）



#### (7) 豊北図書室

沿革：昭和 58 年に豊北町神田特牛に新設された豊北町町民センター（現在の豊北生涯学習センター）に図書室が設置され、20 年にわたって多くの人に利用されてきた。平成 18 年 4 月、豊北町滝部に開校した豊北中学校内に「豊北図書室」が開設された。

位置：下関市豊北町大字滝部 1244 番地 36（豊北中学校内）

創設：昭和 58 年 4 月（移設 平成 18 年 4 月）

施設概要：豊北中学校 1 階（延面積 350.5 m<sup>2</sup>）

蔵書数：図書 約 20,000 冊、視聴覚 約 125 点

休館日：月曜日、国民の祝日、館内整理日、12 月 29 日～1 月 3 日

利用時間：午前 9 時～午後 6 時（但し、日曜日は午後 5 時まで）



### 3 公民館活動

#### (1) 公民館運営審議会

委員定数：1 公民館 20 人以内

委員数：男性 119 人 女性 63 人 合計 182 人

任期：2 年（補欠委員は前任者の残任期間）

任務：館長の諮問に応じ、公民館における各種事業の企画実施について、調査審議する。

委嘱状況：平成 27 年 6 月 1 日～平成 29 年 5 月 31 日（本庁管内）

平成 27 年 8 月 1 日～平成 29 年 7 月 31 日（教育支所管内）

#### (2) 公民館設置状況

公民館名 (所在地)	構造・延面積 (建設年月)	公民館名 (所在地)	構造・延面積 (建設年月)
北部公民館 TEL083-253-3371 (山の田東町 4-13)	鉄筋・1,267.55 m <sup>2</sup> 4階建 (昭 49.6 / 増 平 4.3)	檜崎公民館 TELなし (菊川町大字檜崎 790-1)	S造・227.84 m <sup>2</sup> 平屋建 (平 2.4)
西部公民館 TEL083-231-6587 (伊崎町一丁目 4-30)	鉄筋・1,747.00 m <sup>2</sup> 4階建 (昭 54.4 / 増 平 3.3)	殿居公民館 TEL083-768-0556 (豊田町大字殿居 1039-2)	鉄筋・196.30 m <sup>2</sup> 2階建 (昭 58.2)
玄洋公民館 TEL083-266-5455 (彦島西山町四丁目 1-28)	鉄筋・1,886.49 m <sup>2</sup> 3階建の1階部分 (昭 58.6)	豊田中公民館 TEL083-766-2361 (豊田町大字八道 2544-1)	鉄筋・347.89 m <sup>2</sup> 平屋建 (平 3.3)
長府東公民館 TEL083-246-1266 (長府松小田本町 4-15)	鉄筋・2,104.44 m <sup>2</sup> 3階建 (平 9.3)	三豊公民館 TEL083-766-3551 (豊田町大字地吉 122)	鉄筋・235.08 m <sup>2</sup> 平屋建 (平 6.1)
吉母公民館 TEL083-286-6226 (大字吉母 401-24)	鉄筋・481.56 m <sup>2</sup> 2階建 (昭 53.4)	西市公民館 TEL083-766-3511 (豊田町大字矢田 153-1)	鉄筋・373.50 m <sup>2</sup> 2階建の2階部分 (平 6.10)
川中公民館 TEL083-255-3501 (伊倉町二丁目 1-1)	鉄筋・2,903.22 m <sup>2</sup> 4階建 (平 4.6)	豊田下公民館 TEL083-766-2556 (豊田町大字手洗 285-1)	鉄筋・281.92 m <sup>2</sup> 平屋建 (昭 59.3)
川中公民館分館 TEL083-253-6169 (綾羅木本町三丁目 1-20)	鉄筋・1,014.89 m <sup>2</sup> 2階建 (昭 40.7)	小串公民館 TEL083-772-2001 (豊浦町大字小串 2207-1)	鉄筋・986.67 m <sup>2</sup> 2階建 (平 6.3)
彦島公民館 TEL083-267-1344 (彦島江の浦町一丁目 3-1)	鉄骨鉄筋・3,690.04 m <sup>2</sup> 6階建 (改 平 21.5)	川棚公民館 TEL083-772-2120 (豊浦町大字川棚 6167-2)	鉄筋・1,873.22 m <sup>2</sup> 2階建 (昭 52.12 / 増 平 12.1)
長府公民館 TEL083-246-3413 (長府土居の内町 1-6)	鉄筋・2,043.88 m <sup>2</sup> 4階建 (昭 38.12)	黒井公民館 TEL083-775-4182 (豊浦町大字黒井 2345-1)	鉄筋・759.81 m <sup>2</sup> 2階建 (賃貸借)
王司公民館 TEL083-248-3176 (王司神田一丁目 9-1)	鉄筋・2,018.81 m <sup>2</sup> 3階建 (昭 45.4 / 増 平 3.2)	室津公民館 TEL083-772-0055 (豊浦町大字室津下 681-3)	鉄筋鉄骨・448.74 m <sup>2</sup> 平屋建 (昭 63.3)
清末公民館 TEL083-282-1056 (清末陣屋 5-20)	鉄筋・1,144.63 m <sup>2</sup> 3階建 (昭 47.5)	神玉公民館 TEL083-788-1043 (豊北町大字神田上 2709)	鉄筋・408.00 m <sup>2</sup> 2階建 (昭 60.3)
小月公民館 TEL083-282-0661 (小月本町一丁目 7-7)	鉄筋・2,166.39 m <sup>2</sup> 3階建 (改 平 12.4)	角島公民館 TEL083-786-0734 (豊北町大字角島 1413-1)	鉄筋・526.00 m <sup>2</sup> 2階建 (昭 63.3)
王喜公民館 TEL083-282-0219 (王喜本町二丁目 15-10)	鉄筋・1,190.04 m <sup>2</sup> 3階建 (昭 48.4)	阿川公民館 TEL083-786-1010 (豊北町大字阿川 3752)	鉄筋等・452.00 m <sup>2</sup> 平屋建 (平 2.3)

吉田公民館 TEL083-284-0205 (大字吉田地方 2499)	鉄筋・1,121.20 m <sup>2</sup> 3階建 (昭 51.10)	栗野公民館 TEL083-785-0001 (豊北町大字栗野 3333-2)	鉄筋・435.00 m <sup>2</sup> 平屋建 (平元.2)
内日公民館 TEL083-289-2036 (大字内日下 1146-5)	鉄筋・1,091.28 m <sup>2</sup> 3階建 (昭 47.3)	滝部公民館 TEL083-782-1296 (豊北町大字滝部 3397-12)	木造・549.00 m <sup>2</sup> 2階建 (平 12.8)
勝山公民館 TEL083-256-2779 (秋根南町二丁目 4-33)	鉄筋・3,692.60 m <sup>2</sup> 4階建 (平 26.2)	田耕公民館 TEL083-783-0722 (豊北町大字田耕 4332)	木造・62.00 m <sup>2</sup> 平屋建 (平 10.2)
安岡公民館 TEL083-258-4792 (安岡駅前二丁目 7-1)	鉄筋・2,145.00 m <sup>2</sup> 4階建 (昭 40.10 / 増 平 2.3)		
吉見公民館 TEL083-286-2121 (大字吉見下 1533)	鉄筋・1,675.88 m <sup>2</sup> 3階建 (昭 52.4)		

### (3) 公民館利用状況 (平成 27 年度)

(単位：件、人)

公民館名	公用 (生涯・公民館・官公庁等)		公益 (教育・社会福祉等)		登録団体・自主学習グループ (公用・公益以外の減免団体等)		一般 (有料団体など)		総数	
	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数
1 北部公民館	66	1,667	339	5,519	1,596	18,279	561	6,388	2,562	31,853
2 西部公民館	23	535	210	3,658	1,997	24,524	432	4,656	2,662	33,373
3 玄洋公民館	15	333	136	1,132	1,199	9,752	187	2,587	1,537	13,804
4 長府東公民館	66	2,308	261	6,766	1,956	22,682	707	9,569	2,990	41,325
5 吉母公民館	14	250	14	168	97	499	5	79	130	996
6 川中公民館	481	13,406	547	13,349	3,475	41,287	901	11,071	5,404	79,113
7 川中公民館分館	0	0	12	260	527	8,280	28	794	567	9,334
8 彦島公民館	157	4,025	205	5,369	2,242	30,278	589	11,410	3,193	51,082
9 長府公民館	183	3,430	291	6,398	1,593	22,830	348	6,165	2,415	38,823
10 王司公民館	49	1,539	292	8,292	1,130	10,659	439	6,699	1,910	27,189
11 清末公民館	59	1,672	358	5,327	761	9,529	320	4,641	1,498	21,169
12 小月公民館	125	2,436	244	6,077	1,432	15,521	449	6,337	2,250	30,371
13 王喜公民館	73	1,771	191	3,983	473	5,906	55	858	792	12,518
14 吉田公民館	31	791	147	2,516	146	1,424	75	1,254	399	5,985
15 内日公民館	73	1,878	183	3,511	172	1,584	91	1,291	519	8,264
16 勝山公民館	208	7,438	211	5,970	2,696	33,058	1,274	20,808	4,389	67,274
17 安岡公民館	122	2,442	237	4,579	2,002	22,223	429	3,756	2,790	33,000
18 吉見公民館	26	828	162	3,558	831	9,466	45	815	1,064	14,667
19 檜崎公民館	0	0	96	1,493	26	367	5	112	127	1,972
20 殿居公民館	42	436	11	199	19	102	13	102	85	839
21 豊田中公民館	56	744	53	578	214	1,441	28	183	351	2,946
22 三豊公民館	36	394	28	339	32	234	1	17	97	984
23 西市公民館	67	1,332	8	348	0	0	5	170	80	1,850
24 豊田下公民館	70	1,275	49	760	211	2,054	39	425	369	4,514
25 小串公民館	54	1,202	160	3,643	766	5,998	128	1,875	1,108	12,718
26 川棚公民館	146	3,824	293	7,566	1,851	18,431	320	4,178	2,610	33,999
27 黒井公民館	25	477	113	2,084	416	4,427	151	2,440	705	9,428

28	室津公民館	45	871	166	2,986	529	3,740	82	475	822	8,072
29	神玉公民館	11	163	29	478	76	671	112	802	228	2,114
30	阿川公民館	11	143	132	2,306	238	1,365	76	759	457	4,573
31	栗野公民館	21	415	67	934	23	128	12	179	123	1,656
32	田耕公民館	22	408	106	2,274	165	2,380	15	354	308	5,416
33	角島公民館	7	78	53	1,013	5	65	53	738	118	1,894
34	滝部公民館	5	135	108	1,917	621	4,474	262	2,349	996	8,875
	合 計	2,389	58,646	5,512	115,350	29,517	333,658	8,237	114,336	45,655	621,990

## 4 下関市生涯学習プラザ

沿革：中央公民館、婦人会館、文化会館の跡地に市民の生涯学習拠点施設として平成22年3月に開館した、図書館と生涯学習施設の機能を備えた社会教育複合施設。

音響性能に優れ、コンサート・演劇・舞踊など幅広いジャンルに対応可能な大ホール・小ホール、式典・講演会などに適した多目的ホールのほか、料理教室、工作・工芸室、パソコンルーム、視聴覚室、音楽室、和室、茶室、会議室など目的性の高い諸室を備えている。(4階、5階は中央図書館)



位置：下関市細江町三丁目1番1号

建設年月：平成22年2月

構造：地下1階、地上6階

SRC造(一部RC造/一部S造)

敷地面積：4,852 m<sup>2</sup>

建築面積：4,251 m<sup>2</sup>

延床面積：18,408 m<sup>2</sup>

駐車台数：80台/身障5台含む



大ホール（海のホール）

利用状況（平成27年度）

室名	大ホール (海のホール)	小ホール (風のホール)	多目的ホール (宙のホール)	料理教室	工作工芸室	和室1	和室2	茶室
件数	193	170	349	127	75	140	168	118
人数	81,925	21,144	23,572	3,919	802	2,135	2,626	623

学習室1	学習室2	学習室3	学習室4	学習室5	レク室1	レク室2	PC室	視聴覚室
242	201	160	326	215	468	594	70	86
7,102	6,555	3,721	3,825	3,712	5,370	3,745	479	1,255

会議室1	会議室2	大練習室	小練習室	音楽室1	音楽室2	その他	合計
240	234	422	520	239	344	-	5,701
3,510	2,148	8,189	3,013	1,428	795	-	191,593



## 5 生涯学習センター

### (1) 豊田生涯学習センター

沿革：生涯学習の拠点施設として、昭和54年に豊田町制施行25周年記念事業の一環として建設され、今日まで豊田地区の教育・文化・体育振興の中心的役割を果たしてきた。平成13年度に2階ホールに電動式移動観覧席を設置するなど、大規模な改修工事を行い、施設面での整備充実も図っている。

位置：下関市豊田町矢田149番地1

建設年月：昭和54年8月

構造等：鉄筋コンクリート造3階建

延面積 2,510.65 m<sup>2</sup>

駐車場：134台収容



利用状況（平成27年度）

（単位：件、人）

室名	ホール	ステージ	トレーニング室	第1研修室	第2研修室	第3研修室	視聴覚室	第1和室	第2和室	計
件数	168	21	161	205	140	38	164	128	157	1,182
人数	4,403	1,653	176	2,886	2,689	209	2,087	1,575	1,676	17,354

### (2) 豊北生涯学習センター

沿革：社会教育活動の拠点として、昭和58年に豊北町町民センターとして設置し、平成17年2月13日、合併を期に下関市豊北生涯学習センターと名称を変え、地域の生涯学習に積極的に取り組んでいる。

位置：下関市豊北町大字神田1199-1

建設年月：昭和58年4月

構造等：鉄筋コンクリート造2階建

延面積 3,292.70 m<sup>2</sup>

駐車場：200台収容



利用状況（平成27年度）

（単位：件、人）

室名	大ホール	中会議室1	和室(I)	和室(II)	調理室	小会議室	展示スペース	作業室	大会議室	中会議室2	視聴覚室	計
件数	85	47	26	11	13	105	12	91	98	14	2	504
人数	4,055	552	288	79	118	970	2,500	504	2,370	162	12	11,610

## 6 菊川ふれあい会館

### (1) 施設概要

沿革：21世紀に向けて「町づくりは人づくり」をテーマに生涯学習の一層の充実を図るとともに、幾世代にわたる交流と賑わいのある中核施設として、平成10年9月に開館した。

位置：下関市菊川町大字下岡枝117番地

建築面積：3,380.89㎡

延床面積：4,093.81㎡

構造：鉄筋コンクリート造 屋根 鉄骨トラス

駐車場：189台収容



### (2) 平成27年度の利用状況

利用日数：303日

(単位：回、日)

区分	午前		午後		夜間		合計		利用日数	
	回数	利用率	回数	利用率	回数	利用率	回数	利用率	日数	利用率
多目的ホール	70	23.1%	91	30.0%	56	18.5%	217	23.9%	96	31.7%
舞 台	44	14.5%	54	17.8%	37	12.2%	135	14.9%	58	19.1%
楽 屋 1	31	10.2%	38	12.5%	25	8.3%	94	10.3%	38	12.5%
楽 屋 2	30	9.9%	36	11.9%	25	8.3%	91	10.0%	37	12.2%
楽 屋 3	73	24.1%	37	12.2%	25	8.3%	135	14.9%	80	26.4%
リハールーム	85	28.1%	86	28.4%	156	51.5%	327	36.0%	201	66.3%
ミュージックルーム	32	10.6%	75	24.8%	74	24.4%	181	19.9%	107	35.3%
レクチャールーム1	73	24.1%	88	29.0%	44	14.5%	205	22.6%	122	40.3%
展 示 室	46	15.2%	50	16.5%	46	15.2%	142	15.6%	51	16.8%
調 理 室	67	22.1%	58	19.1%	42	13.9%	167	18.4%	73	24.1%
研 修 室	86	28.4%	112	37.0%	65	21.5%	263	28.9%	140	46.2%
小 ホール	114	37.6%	152	50.2%	76	25.1%	342	37.6%	182	60.1%
中 ホール	108	35.6%	148	48.8%	93	30.7%	349	38.4%	187	61.7%
女 性 室	137	45.2%	108	35.6%	55	18.2%	300	33.0%	186	61.4%
和 室 1	112	37.0%	83	27.4%	70	23.1%	265	29.2%	164	54.1%
和 室 2	105	34.7%	68	22.4%	70	23.1%	243	26.7%	158	52.1%
和 室 3	63	20.8%	92	30.4%	49	16.2%	204	22.4%	109	36.0%
創 作 室	94	31.0%	67	22.1%	17	5.6%	178	19.6%	107	35.3%
レクチャールーム2	154	50.8%	141	46.5%	68	22.4%	363	39.9%	213	70.3%
合 計	1,524	26.5%	1,584	27.5%	1,093	19.0%	4,201	24.3%	2,309	40.1%

## 7 その他社会教育施設

### (1) 豊浦ふれあいセンター

沿革：地域の生涯学習を推進するため、昭和 63 年に建設した施設で、交流室、管理室等を一体的に設けた施設。

位置：下関市豊浦町大字字賀 7930 番地 1

建設年月：昭和 63 年 3 月

構造：鉄骨造平屋建

床面積：202.54 m<sup>2</sup>

利用状況（平成 27 年度）（単位：件、人）

件数	127
人数	1,268



### (2) 宇賀ふれあいセンター

沿革：旧宇賀中学校舎等を利用し、地域の生涯学習を推進するため平成 18 年 4 月に使用を開始した社会教育施設で、屋内運動場、講座室、グラウンドを持つ施設。

位置：下関市豊浦町大字字賀 4940 番地

建設年月：昭和 55 年 3 月

構造：鉄筋コンクリート 3 階建（1 階は倉庫のため使用不可）

床面積：1,571 m<sup>2</sup>

利用状況（平成 27 年度）

（単位：件、人）

室名	体育館	市民教室					総数
		第 1 講座室	第 2 講座室	第 5 講座室	第 6 講座室	第 11 講座室	
件数	184	117	35	40	10	93	479
人数	2,007	1,848	190	540	72	850	5,507



### (3) 小野ふれあいセンター

沿革：旧小野小学校跡地に地域の生涯学習を推進するため、平成 17 年度に新築した施設で、情報発信室、調理実習室、多目的コミュニティ室を設けている。西側には旧小学校体育館があり、屋内スポーツ競技もできる。

位置：下関市豊浦町大字川棚 1486 番地 1

建設年月：平成 18 年 3 月

構造：木造スレート葺平屋建

床面積：281.55 m<sup>2</sup>（本館）

利用状況（平成 27 年度）

（単位：件、人）

室名	情報発信室	多目的 コミュニティ室	和室	調理実習室	特産加工室	体育館	総数
件数	29	7	119	20	46	94	315
人数	241	217	2,170	211	273	579	3,691



## 8 成人教育

## (1) 生涯学習まちづくり出前講座

27年度メニュー 73課所室 259講座

出前講座実施状況（平成27年度）

（単位：回、人）

部局・課	講座名	回数	受講者数
<b>総合政策部</b>			
広報広聴課	広報誌の作り方	1	15
	写真の撮り方	1	12
国際課	中国語講座	1	25
<b>まちづくり推進部</b>			
まちづくり支援課	住民自治によるまちづくり	1	20
<b>市民部</b>			
市民文化課	消費者講座	11	1165
防災安全課	災害に備えて	3	175
	災害図上ゲーム（DIG）	1	144
	幼児の交通教室	1	38
人権・男女共同参画課	男女共同参画について	1	169
	人権学習講座	15	615
<b>環境部</b>			
環境政策課	環境教室（水質検査）	1	170
クリーン推進課	ごみダイエットとリサイクル	17	657
<b>福祉部</b>			
介護保険課	介護保険制度について	5	118
福祉政策課	災害時要援護者登録制度について	1	29
長寿支援課	地域包括支援センターについて	3	63
	介護予防について	2	57
	高齢者の福祉サービスについて	2	46
<b>保健部</b>			
保健医療課	知っておきたい薬の知識	1	10
	賢い患者になるために	1	28
	感染症の予防について	1	50
成人保健課	こころの健康講座②職場のメンタルヘルス	3	144
	知って得する！メタボ予防	1	300
	たばこと健康	1	28
	認知症予防ってな～に？	2	83
保健総務課	ふくふく健康講座	1	20
	ふくふく健康講座（こども編）～生活リズムを整えよう～	7	478
	ぶちうま食育講座	1	48
生活衛生課	食中毒予防について	3	84
<b>観光交流部</b>			
観光施設課 （園芸センター）	タネ！	6	301
	クサ！	9	399

部局・課	講座名	回数	受講者数
スポーツ振興課	ノルディックウォーキング教室	1	16
	各種レクリエーション・スポーツ教室	3	234
上下水道局			
企画総務課	出張！水道教室	1	17
教育委員会			
生涯学習課	家庭教育	4	196
	百聞は一体験に如かず 友だちづくり1・2・3!	5	277
	下関の文化財	3	185
長府博物館	長府藩の歴史	4	197
東行記念館	高杉晋作と下関	2	108
考古博物館	「古代の技術」体験教室	8	319
美術館	魅力発見！モダン・アート	1	173
土井ヶ浜遺跡 人類学ミュージアム	ホネホネウオッチング	1	27
選挙管理委員会			
選挙管理委員会事務局	選挙へ行こう！（小学生～高校生対象）	1	253
下関市立大学			
下関市立大学	モチベーション論	1	21
その他団体			
水産大学校	アレルギーとからだのしくみ（免疫）	4	166
	いろいろなフグ	2	121
	魚油と健康	1	178
海響館	海響館いきもの探検隊Ⅰ生き物たちの秘密	1	14
	海響館いきもの探検隊Ⅱ飼育員の仕事	1	19
	海響館いきもの探検隊Ⅲイルカ・アシカのトレーニング	2	152
	海響館いきもの探検隊Ⅳ水の中の生き物（紙芝居）	3	154
	海響館いきもの探検隊Ⅴ生き物クイズ	12	872
鯨類研究室	こちら下関鯨類研究室Ⅰ鯨ってどんな生物	7	386
障害者スポーツセンター	障害者スポーツ出前体験教室	1	36
社会福祉協議会	ふれあい福祉講座	1	21
山口合同ガス	燃料電池と天然ガス	1	121
	天然ガスおもしろ実験	2	46
中国四国農政局 山口地域センター	食料自給率と日本型食生活	0	0
	よくわかる食品と環境	0	0
	よくわかる食品安全	0	0
	気をつけてますか？毎日の食事	1	221
環境みらい下関	環境教室	7	306
山口県廃棄物協会	環境出前講座	2	97
関門医療センター	生活習慣病予防について	2	199
下関市立市民病院	親と子のかかわり	1	40
	腰痛予防	3	195
	転倒予防教室	3	116
下関税務署	身近な税について	1	24
	相続と贈与	1	18

部局・課	講座名	回数	受講者数
下関警察署生活安全課	犯罪被害防止	5	94
済生会下関総合病院	あなたにもできる救急蘇生（高橋）	2	41
	転倒予防について	1	36
	あなたにもできる救急蘇生（片山）	1	28
	転倒予防のための身体づくり	2	48
	知って得する生活習慣病の基礎知識	0	0
	認知症と上手につき合うために	1	25
	インフルエンザについて	2	96
山口県弁護士会 下関地区	相続のはなし	1	20
	借地、借家のトラブルと予防	1	26
	職場の法律問題	2	124
野村証券（株）下関支店	これからの経済とお金を考える	1	34
（株）シダー 本社企画室	タオル体操&脳トレ体操	4	121
長州科楽維新プロジェクト	おもしろ科学教室	17	780
計		238	12,489

## (2) 市民文化セミナー

実施状況(平成 27 年度)

テ ー マ	講 師	期 間	受講者数	実施地区
第1分野「古地図・海図から見えてくる下関」全3回	東亜大学准教授 磯 永 和 貴 外	6 月 ~ 9 月	70 人	下関地区
第2分野「理系伝道者 免許皆伝下関」全4回	長州科楽維新プロジェクト 外	6 月 ~ 9 月	12 人	下関地区
アブニール学級 「立田川親方講演会」	立田川親方 (元豊真将関)	2 月	355 人	菊川地区
悠友大学 「筆で年賀状に挑戦」外5回	石田屋 石 田 数 幸 外	7 月 ~ 1 月	140 人	豊北地区

## (3) 関門海峡・温故知新塾

実施状況(平成 27 年度)

テ ー マ	講 師	期 間	受講者数
未来へつなぐ関門の宝もの	豊前小倉織研究会代表 大 和 恵 子 外	7 月~11 月	112 人

## (4) 市民学級

市民学級実施状況（平成 27 年度）

（単位：人）

公民館名	学 習 課 題	講 師	期 間	参加者数
彦 島	なつかしの歌声教室、健康体操、刃物研ぎ教室、料理教室、絵手紙教室、ケーキ作り教室	なつかしの歌声 講師 山根 徹 外	6月～12月	179
長 府	ミニトランポリン、行政書士によるお話、七宝焼、高杉晋作と下関、なつかしの歌声、絵手紙教室、パン教室、源氏物語講座、認知症対策	日本トランポリンレクサ サイズ研究会 札本 路美子 外	5月～2月	285
王 司	桜見しながら王司の歴史を知ろう、やさしいヨガ、ペットボトルカバー作り、男性の料理教室、粘土工芸（干支）、門松としめ縄かざり作り、成年後見ってなあに？～尊厳死と遺言～	王司郷土文化研究会 代表 大濱 博之 外	4月～1月	116
清 末	カフェオレの実演とコーヒーを愉しむ、AED講習と救命講習、知っておきたい相続、天然石ブレスレット作り、創作活動・押し花、知っておきたいエンディングノートと遺言、料理教室・お魚料理	コーヒーマイスター 金ヶ江 邦雄 外	5月～1月	129
小 月	知っておきたい相続、パン教室、パソコン教室（全3回）、ミニトランポリン、童謡みんなで大合唱、夏まつり踊りの練習、郷土町歩きツアー、ふるさとの山登り、絵あそび文字あそび、かんたん！お菓子と軽食	行政書士 西谷 佳記 外	5月～12月	259
王 喜	詐欺に負けない！、二胡コンサート、デコ巻き寿司教室、認知症サポーター養成講座、健康体操、王喜地区防災教室、地震・津波避難訓練実践、津波・高潮から身を守る、健康体操、新年を迎える干支飾りづくり	二胡奏者 金谷 美紀子 外	4月～12月	683
吉 田	健康体操①②③、七夕飾りづくり、スローヨガピクス、暮らしに役立つ知識講座、もみじウォーク&ノルディックウォーキング、料理教室	吉田地区保健推進委員会 会長 岡田 タカ子 外	5月～1月	186
内 日	内日のこぼれ話、平家踊りを踊りましょう、平家太鼓に合わせて踊りましょう、手づくり陶芸、男の料理教室	山田 春男 外	4月～1月	103
勝 山	ヤッホー！楽々体操、整体体操・足操術でリラックス、地域包括支援センターってどんなところ？ ゆかた着付け教室	健康づくり教室指導者 白石 厚子 外	6月～7月	215
川 中	よくわかる相続、さわやか健康体操、陶芸を楽しもう、騙される、その前に、幕末の下関【「花燃ゆ」の時代】、かっちゃんの年賀状に挑戦、寒さに負けない家ごはん、生活習慣病予防講座	行政書士 西谷 佳記 外	5月～1月	191
安 岡	骨盤体操、カフェオレの実演とコーヒーを愉しむ、健康体操、スローヨガピクス、料理教室	体操インストラクター 西川 登志美 外	5月～11月	98
吉 見	知っておきたい終活～遺言と任意後見～、陶芸教室、歌は友だち～童謡・唱歌を楽しく歌いましょう～、料理教室、カフェオレ実演とコーヒーを愉しむ、正月フラワー講座	陶芸家 和田 照明 外	6月～12月	117
吉 母	太極拳教室、パソコン教室、童謡教室、下関史跡探訪、紙人形教室	太極拳講師 宋 大慶 外	6月～10月	102
北 部	スローヨガピクス、セキレック、親子でクッキング、足操術、ポーセラーツ、お正月料理教室、パソコン教室	スローヨガピクス インストラクター 續 みどり 外	5月～1月	81
西 部	パン教室、健康体操、トールペイント	パン菓子教室講師 藤本 紀子 外	6月～11月	36
玄 洋	トールペイント教室、グラウンドゴルフ教室、刃物研ぎ教室、体調改善教室、健康太極拳教室	宮木 浜子 外	7月～12月	83
長 府 東	布ぞうり作り①②、介護予防教室「脳活性化ゲーム」、初歩の陶芸教室、パン教室、介護予防教室「転倒予防」、そば打ち教室、足操術、おひなさま作り	上野 佳子 外	6月～1月	159
殿 居	歴史探訪講座 ガーデニング ところてん作り 書道 陶芸 こんにゃく作り アイシングクッキー作り	田中 和夫 外	4月～3月	192
豊 田 中	料理教室 切り絵教室 アロマ教室 竹細工教室 パソコン教室 パッチワーク教室 高齢者学級 手芸教室 習字教室 茶道教室 足の簡単健康体操 編み物教室 スマートホン教室	國重 辰枝 外	4月～3月	386
三 豊	着付け教室 小物入れ作り ホウ酸団子作り 折り紙教室 アロマ教室 健康教室 料理教室 門松作り 華道教室 手芸教室 音楽教室	小川 ふさ子 外	4月～3月	394
西 市	歴史・郷土講座 浴衣の着付 経済学講座 野菜作り講座 柴山流生け花 コーヒーの入れ方教室 パソコン教室 光ケーブルについて 犯罪被害防止講座 交通安全教室 アロマセラピー 壁飾り作り プラン教室 パン教室 健康講座	田中 俊郎 外	5月～3月	455
豊 田 下	ふるさと歴史発見教室 チャレンジ教室（メガネケース作り、ガーデニング 川柳 布バッグ作り ノルディックウォーキングほか）高齢者健康講座 練りきり作り 料理教室	清廣 哲也 外	4月～3月	533

小 串	親父料理教室、パソコン教室、ストレッチヨガ、クラフトバッグ作り	白石 厚子 外	6月～12月	67
川 棚	おやじ料理教室、アロマ de アンチエイジング教室、こんにやく作り教室、アクリル毛糸で編むエコブラシ、手作りパン教室、カフェオレの入れ方実演と「人生とコーヒーの愉しみ方」の講話、夏のガーデニング教室、ハーブ教室、知っておきたい相続、知っておきたいエンディングノートと遺言	濱崎 裕子 外	5月～3月	153
黒 井	しめ縄作り、そば打ち教室、みそ作り教室、「数秘学」教室、ステップアップ写真教室	松下 知佐 外	7月～3月	90
室 津	そば打ち体験教室、しめ縄作り教室、書初め教室、生け花教室、落語会、畳の飾り台作り、新聞エコバッグ、高齢者の福祉サービスについて、パパパティシエのお菓子づくり教室、カフェオレ実演とコーヒーを愉しむ教室	濱崎 好宏 外	4月～2月	171
神 玉	エコクラフトバッグづくり、郷土と北浦の歴史、プリザーブドフラワー教室	坂岡 久美子 外	7月～3月	94
阿 川	そば打ち体験教室、健康登山	中塚 芳希 外	6月～12月	64
粟 野	生活習慣病予防料理教室、そば打ち体験教室	岡田 和美 外	7月～1月	35
滝 部	楽しいお菓子づくり教室	宅野 敏美	2月	14

社会教育関係施設	学 習 課 題	講 師	期 間	参加者数
菊川ふれあい会館	歴史講座、しめ縄づくり教室、パパッとつくる男のおいしい料理、パソコン教室ほか	藤田 昌三 外	5月～3月	1,094
豊田生涯学習センター	ミニトランポリン講座 活け花講座 ぐらしの筆講座 クッキング講座 くすりののはなし 暮らしのマナーアップ講座 アイシングクッキー作り	札本 路美子 外	6月～3月	250
宇賀ふれあいセンター	おやじ料理教室、味噌作り教室、絵手紙教室、婦人料理教室、手芸教室、フラワーアレンジメント、陶芸教室	若林 薫 外	4月～2月	120
豊北生涯学習センター	文学講座「伊勢物語の世界」、母と子のタッチセラピー、カフェオレ実演とコーヒー講座、そば打ち体験教室、DIY教室、コアトレーニング教室	梅光学院大学教授 安道 百合子 外	5月～3月	137

## (5) 社会教育関係団体（平成 28 年度）

（単位：人、円）

団 体 名	代 表 者	団 体 の 目 的	会 員 数	補助金支出予定額
下関ユネスコ協会	小 田 明	ユネスコ精神の普及徹底と国際理解・交流・支援を深めるための活動を行う。(生涯学習課に事務局)	63	—
下関市幼稚園PTA連合会	高 井 むつみ	健全なPTA活動を推進するため単位団体相互の連絡・資料交換・研修等を行う。	(14団体) 537	—
下関市小学校PTA連合会	高 本 一 行	同 上	(50団体) 13,670	—
下関市中学校PTA連合会	東 原 稔	同 上	(23団体) 7,068	—
下関市PTA連合会	佐々木 猛	幼・小・中PTA連合会活動の統合・調整・情報交換・合同研修会の開催	(87団体) 21,275	756,000
下関市連合婦人会	林 登季子	婦人の資質向上と、社会参加をめざし、自主的活動を行う	1,086	910,000
下関市子ども会連合会	関 谷 博	各小学校区子ども会連合会相互の連絡協調し、子ども会の団体活動を通じて、青少年の健全育成に寄与する。	2,970	900,000
下関スカウト育成協議会	中 尾 友 昭	スカウト加盟団体相互の連絡調整を図り、スカウト活動の健全なる育成発展に寄与する。	(3団体) 124	310,000
下関海洋少年団	西 島 朋 宏	海や船に関する知識や技術を学ぶ機会を提供し、心身ともに健康でたくましい青少年の育成をめざす。	35	—
菊川町青年団	長 元 宏 樹	交流会等事業実施や菊川地区イベント参加による青年団活動の推進及び積極的な社会参加の促進を図る。	5	—



## (6) P T A 地域活動（平成 28 年度）

P T A 連合組織と会員数

（単位：団体、人）

団体名	会 長	事務局所在地	単位 団体数	会 員	内 訳	
					児童数	教職員
平成 27 年度			90	21,637	19,951	1,686
平成 28 年度			87	21,275	19,580	1,695
下関市幼稚園 P T A 連合会	高 井 むつみ	唐戸町 4 番 1 号 カラトピア内 5 階	14	537	468	69
下関市小学校 P T A 連合会	高 本 一 行		50	13,670	12,620	1,050
下関市中学校 P T A 連合会	東 原 稔		23	7,068	6,492	576

## 9 家庭教育

## (1) 平成27年度地域ふれあい活動(学校外活動)

(単位:人、回)

公民館名	参加者数	開設回数	主な学習内容
彦島公民館	66	4	子供料理教室、ヒップホップダンス教室、ソフト粘土教室、親子でお菓子作り
長府公民館	105	5	体育教室、パン教室、小学生料理教室、エネルギー教室、おもしろ科学教室
王司公民館	92	5	チクチク教室、親子料理教室、むかしあそび、にぎら〜ずににぎらないおむすび、クッキー作り/ふれあい新聞作り
清末公民館	224	6	お話し会と母の日カード作り・イチゴ大福作り、お話し会と動物パン作り、夏休みエネルギー教室、お話し会と水鉄砲作り・ソーメン流し、お話し会と万華鏡作り・たこ焼きパーティ、お話し会とリース作り・おもちつき
小月公民館	350	20	習字と硬筆、クッキーづくり、パン教室、工作、音を楽しむ科学実験&工作、茶道教室、体育教室、おやつ作り、料理教室
王喜公民館	630	12	母の日のフラワーアレンジメント、ミニトランポリン教室、勾玉づくり、手芸教室、陶芸教室(成形、仕上げ)、サイエンス教室、パッチワーク教室、たこづくり、どんど焼きとたこあげ大会、留学生とあそぼう!
吉田公民館	387	7	灯籠づくり、子ども料理教室、キッズミニトランポリン、遊びながらの体操教室、昔あそび、クリスマス会、どんど焼き&防災訓練
内日公民館	83	3	楽しいよ、みんな集まれ皿まわし!、伝統工芸 輪飾り作り、お楽しみ会
勝山公民館	366	6	楽しく学ぶ囲碁入門教室①②、夏休みのランチづくり教室、陶芸教室、楽しい読書とクリスマス会、しめなわ飾りづくり教室
川中公民館	596	42	囲碁教室、花あそび教室、料理教室、グラウンドゴルフ教室、生け花教室
安岡公民館	196	5	フラダンス教室、こども陶芸教室、親子で楽しく☆七宝焼き教室、楽しいお話の会及び手作り遊び
吉見公民館	93	6	人形劇、絵本の読み聞かせ、ふるさとの「川の生きもの観察」教室、楽しいお菓子教室、手織り教室、デコ巻き寿司教室
吉母公民館	52	3	読み聞かせと料理教室、陶芸教室、子供料理教室
北部公民館	61	3	人形劇 ブラックシアター、星空観察会、デコ巻きずし教室
西部公民館	59	4	陶芸教室、工作教室(からくりボックス)、料理教室(チョコレート作り)、AFPYによる人間関係づくり
玄洋公民館	85	5	親子陶芸教室、小学生体操教室、親子書道教室、親子絵手紙教室、親子パン作り教室
長府東公民館	216	5	母の日フラワーアレンジメント、こども防災教室、子供竹細工教室、体育教室、クリスマス会
殿居公民館	351	39	大正琴 茶道 百人一首 フラワーアレンジメント 浦安の舞 水辺の学習 しめ縄作り プールで遊ぼう こんにやく作り
豊田中公民館	348	21	子供料理教室 母の日プレゼント たなばた飾り作り トールペイント フラワーアレンジメント グラウンドゴルフ ホネホネウォッチング しめ縄飾り作り 百人一首 寄せうえ 読書感想画 子供工作教室 茶道教室 手芸教室
西市公民館	160	11	デコパージュ教室 茶道教室 書道教室 フラワーアレンジメント お花教室
豊田下公民館	682	29	料理教室 茶道教室 アイシングクッキー作り 百人一首 養蜂体験 寺子屋
小串公民館	251	10	親子盆踊り教室、乳幼児教室リトミック、クリスマスお菓子づくり、深坂の森へ行こう、そうめんの器を作ろう、き初めを書こう、生花でコサージュ作り、ダンス教室、ガトーショコラジャーキーづくり
川棚公民館	261	8	夏休み親子木工教室、母の日に感謝のフラワーアレンジメント、2学期からわかる英語、ヤクルトウン知育教室、しめ縄作り教室、英語で遊ぼう「ハロウィンパーティ」、雛祭りの料理教室、百人一首かるた教室
黒井公民館	219	9	親子料理教室、親子ヨガ教室、パン作り教室、リトミック教室、フラワーアレンジメント教室、歯のはなし、色のぬり方教室、ホネホネウォッチング、羽子板作り
室津公民館	194	18	夏休み子供太鼓教室、夏休み子供手づくり教室、凧作り教室、親子恵方巻き体験、節分行事を楽しむ、お魚教室、夏休み子供料理教室
合計	6,127	286	

(単位：人、回)

社会教育関係施設名	参加者数	回数	主な学習内容
菊川ふれあい会館	336	15	わんぱくいけばな教室、わんぱく料理教室、通学合宿
豊田生涯学習センター	258	6	夏休み陸上教室 わくわく実験講座 地域ふれあいコンサート
宇賀ふれあいセンター	31	2	しめ縄作り教室、百人一首かるた教室
豊北生涯学習センター	43	1	工房の森(小学生体験工房)

## (2) 家庭教育学級 (平成 27 年度)

(単位：人、回)

実施園・校	参加者数	開設回数	主な学習内容
第一幼稚園	113	2	友だちづくり!1・2・3!!、深坂の森の幼稚園
第五幼稚園	114	3	絵本の読み聞かせ、いのちの教室一多肉植物の寄せ植えを通して一、親子リズム体操
豊浦幼稚園	291	3	親子リズム体操、深坂の森の幼稚園、友だちづくり!1・2・3!!
小月幼稚園	144	2	深坂の森の幼稚園、小学校入学時までに身につけさせたい力とは?
内日幼稚園	33	2	子供の心を見つめて一よりよい親子のコミュニケーションづくり一、3B体操
江浦幼稚園	156	2	いのちの教室一多肉植物の寄せ植えを通して一、和食(だし)を味わおう(食育)
清末幼稚園	206	3	深坂の森の幼稚園、絵本の読み聞かせ、からだを使った体育遊び
生野幼稚園	51	2	深坂の森の幼稚園、小学校入学時までに身につけさせたい力とは?
向山幼稚園	85	3	早寝・早起き・朝ごはん、深坂の森の幼稚園、親子で絵本作り
川中西幼稚園	120	2	いのちの教室一多肉植物の寄せ植えを通して一、親子で絵本作り
川中幼稚園	73	3	親子で絵本作り
垢田幼稚園	53	2	親子リズム体操、助産師さんの話をきこう
王喜こども園	53	1	小学校入学時までに身につけさせたい力とは?
菊川こども園	132	1	親子ヨガ
豊東幼稚園	174	2	親子コアキッズ体操、絵本教室
岡枝幼稚園	35	2	親子餅つき、親子茶道教室
豊東小学校	154	5	読み聞かせ、木工細工ほか
岡枝小学校	154	2	親子茶道教室、親子しめ縄づくり
檜崎小学校	58	4	親子しめ縄作り教室、子育て講演会ほか
菊川(合同)	63	1	ブックフェア
室津幼稚園	83	2	親子でクッキング!、親子でふれあう運動遊び
黒井幼稚園	79	3	親子お茶席、親子もちつき大会
川棚こども園	529	3	エアロビクス(親子)、体操教室
室津小学校	141	3	親子防災避難訓練(地震津波)、クラフトテープで作ろう~クリスマスの飾り~、フラワーアレンジメント~行事を華やかに~
誠意小学校	122	5	城下町長府の名所探索、本と遊ぼう 全国訪問おはなし隊、「スマホ・ケータイ安全教室」(PTA研修会)、「違いを認める」(PTA人権教育に関する研修会) 幼・ボ・デ・イ・ア
川棚小学校	228	3	救急法、エアロビクス、ガーデニング教室
小串小学校	26	3	卒業生に贈るコサージュ作り、スローヨガ日クス
宇賀小学校	75	2	読みきかせ、スローヨガ日クス
豊洋中学校	236	2	伝統文化しめ縄飾りづくりでふれあいを、いのちと夢のコンサート
夢が丘中学校	26	2	温かい家庭環境について考える、潤いのある家庭環境について考える
合計	3,807	75	

### (3) 女性団体の育成

○下関市連合婦人会

会 長 林 登季子

会 員 数 1,086 人 (平成 28 年 4 月現在)

重点目標

- ・安心安全のまちづくり活動を推進し地域の絆を深めよう
- ・青少年健全育成を進め明るい社会につなげよう
- ・日常生活を見直し防災・環境意識を高めよう
- ・生涯学習をすすめ健康ではつらつと生きよう
- ・ルールとマナーを守り交通事故のない社会をつくろう

## 10 下関みらい塾事業

「下関みらい塾事業」は、平成 16 年度から始まった事業で、下関の子供達に夢や希望を与え、未来に羽ばたく人物を育成することを目的として、各分野の第一線で活躍している人材に、自身の人生や専門の世界についての講演で、子供達に熱いメッセージを送ってもらう機会をつくる。

平成 23 年度からは、間近で講演が聴くことができ、より多くの子供達に深く感動してもらえるよう、講師が各学校に出向く「出前型」での講演会を実施した。

・下関みらい塾実施状況 (平成 27 年度)

(単位：人)

実施場所	内 容	講 師	日 時	参加者数
市内小学校 2 校 市内中学校 10 校 計 12 校	「命・生きること・産まれること」というテーマで、助産師・思春期保健相談員として各地で講演活動をされている内田氏を講師として招き、直接学校に出向いてもらい講演会を行った。	助産師・思春期 保健相談員 内田 美智子	6 月 30 日 7 月 7 日	771
	「夢を持って前を向いて生きていくこと」「自分や周りの人々を大切に生きていくこと」をテーマに、一線で活躍している中村氏を講師として招き、直接学校に出向いてもらい講演会を行った。	クロフネカンパニー 代表取締役 中村 文昭	11 月 10 日 11 月 11 日	1,075
	奇跡的に命をとりとめ、多くの人達に支えられてい生きていくことに気づいた腰塚氏が、命の大切さ、生きていくことの素晴らしさ・両親・家族・仲間の大切さなど、普段の生活の中で当たり前と感じ、忘れかけている大切な幸せや、人は皆誰かを照らす存在であるというメッセージを送ってもらう講演会を行った。	株式会社命の授業 代表取締役 腰塚 勇人	9 月 30 日 10 月 1 日	1,478

## 11 豊田ホテルの里ミュージアム

### (1) 施設概要

沿革：昭和32年に豊田町を貫流する木屋川がゲンジボタルの発生地として天然記念物の指定を受けたが、河川改修工事等による影響でゲンジボタルが減少した。そこで、町内の有志や小学校等によりさかんに保護活動が行われた。豊田ホテルの里ミュージアムは、これらホテルの保護活動の拠点として、また、ホテルとそれを取り巻く豊田町の自然の情報を全国に発信する場所として平成16年6月5日開館した。

位置：下関市豊田町大字中村50-3  
TEL083-767-0350 FAX083-767-0355

敷地面積：10,480 m<sup>2</sup>

構造：鉄骨造平屋建

建設面積：1,455 m<sup>2</sup>

延床面積：1,377 m<sup>2</sup>

常設展示室 349 m<sup>2</sup> シアター室 43 m<sup>2</sup>

ネイチャーラボ 24 m<sup>2</sup> 多目的ホール 138 m<sup>2</sup>

エントランスホール 169 m<sup>2</sup> その他 654 m<sup>2</sup>

開館時間：午前9時～午後5時

(但し最終入館は午後4時30分)

※6月の開館時間は変更になることがある。

休館日：月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始(12/28～1/4)

入館料：大人200円 大学生等100円

団体(20名以上) 大人160円 大学生等80円

以下の者は無料

- ・高校生以下の者
- ・65歳以上で市内および北九州市に居住する者
- ・居住地に関係なく70歳以上の者
- ・障害者手帳の交付を受けている者(障害者程度が1～4級までの者については付き添い一人を含む。)



平成27年度月別利用状況表

(単位：日、人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開館日数	26	27	27	27	26	26	27	25	24	24	24	27	310
総入館者数	802	2,375	6,053	2,009	4,689	2,319	981	1,264	637	445	482	855	22,911

## 12 青少年教育

### (1) 青少年健全育成事業

#### ① 青少年問題協議会

ア 委員数 15 名（会長は委員の互選による、委員は関係行政機関の職員及び学識経験者のうち市長が委嘱又は任命）

イ 専門委員 必要に応じ任命する。

#### ② 青少年健全育成市民会議

○ 下関市青少年健全育成市民会議 昭和 60 年 11 月 15 日発足

ア 委員等：86 名

（会長は市長、副会長 7 名、顧問 3 名、参与 5 名、企画・運営委員 18 名、委員 52 名）

- ・ 総 会 開催日 平成 27 年 7 月 6 日（月）  
会 場 川中公民館講堂  
参加者 93 名
- ・ 青少年健全育成推進大会 開催日 平成 27 年 11 月 9 日（月）  
会 場 川中公民館講堂  
参加者 246 名
- ・ ポスター募集 最優秀 2 点 優秀 3 点 佳作 4 点
- ・ 功労者表彰 個人 9 名

イ 各地区（校区）育成協議会の活動助成 0 団体 講演会の講師謝礼の一部を助成する。

○ 菊川町青少年育成町民会議（菊川教育支所管内）平成 2 年 1 月 20 日発足

ア 運営委員：14 名（会長、副会長 2 名、常任委員 9 名、監事 2 名）代議員 45 名

イ 主な事業

- ・ 常任委員会及び代議員会議 開催日 平成 27 年 7 月 17 日（金）  
会 場 菊川ふれあい会館（アブニール）  
参加者 30 名

(1) ブックトーク&選書会共催

(2) 国体出場祝い懸垂幕作成 他

○ 豊田町青少年健全育成町民連絡協議会（豊田教育支所管内）

11 月 青少年健全育成推進大会参加 3 名

○ 豊浦町青少年育成町民会議（豊浦教育支所管内）昭和 57 年 9 月 6 日発足

ア 役員 29 名（会長、副会長 4 名、顧問 2 名、理事 18 名、監事 2 名、事務局 3 名）

イ 地域活動の拡充と推進体制の整備

- ・ 総 会 開催日 平成 27 年 6 月 6 日（土）  
会 場 下関市立川棚公民館  
参加者 98 名
- ・ 青少年育成関係団体連携セミナー 開催日 平成 27 年 11 月 7 日（土）  
会 場 下関市立川棚公民館  
参加者 75 名

ウ 青少年の社会活動参加への啓発促進

- (1) 「私の主張」発表大会 開催日 平成 28 年 2 月 13 日(土)  
会 場 下関市立川棚公民館  
参加者 191 名

- (2) 青少年の自主性や社会性を育むスポーツ・団体活動への参加奨励及び支援  
放課後子供教室及び各地区民会議への支援

○豊北町青少年健全育成連絡協議会（豊北教育支所管内） 昭和 57 年発足  
協議会委員 28 名（会長、副会長 1 名、監事 2 名、委員 22 名、事務局 2 名）

ア 主な活動

- (1) 「少年非行防止と社会を明るくする運動」及び「青少年健全育成」啓発活動  
(2) 薬物乱用防止ヤングキャンペーン  
(3) 社会を明るくする運動豊北町推進大会  
(4) 子供 110 番の家のぼり設置更新

### ③成人の日記念行事

対 象 者：平成 7 年 4 月 2 日～平成 8 年 4 月 1 日生まれの人

○本庁管内

- ア 開催日 平成 28 年 1 月 10 日(日)午前 11 時～午後 0 時 30 分  
イ 会 場 海峡メッセ下関  
ウ 参加者 1,231 名  
エ 行事内容 (1) 式典 市長・議長祝辞、はたちのメッセージ  
(2) 実行委員会主催「はたちの交流会」

○菊川・豊田総合支所管内

- ア 開催日 平成 28 年 1 月 10 日(日) 午後 1 時～午後 3 時  
イ 会 場 菊川ふれあい会館  
ウ 参加者 128 名  
エ 行事内容 (1) 式典 市長・来賓祝辞、はたちの誓い  
(2) 記念写真撮影  
(3) 実行委員会主催アトラクション

○豊浦・豊北総合支所管内

- ア 開催日 平成 28 年 1 月 10 日(日) 午後 2 時～午後 4 時  
イ 会 場 夢ヶ丘スポーツセンター  
ウ 参加者 186 名  
エ 行事内容 (1) 式典 市長・議長祝辞、はたちの提言  
(2) 記念写真撮影  
(3) アトラクション

### ④学校・家庭・地域の連携協力推進事業

ア ふるさと下関協育ネット事業の実施

- (1) 本庁管内 9 小学校 8 中学校  
(2) 菊川教育支所管内 3 小学校 1 中学校  
(3) 豊田教育支所管内 4 小学校 1 中学校  
(4) 豊浦教育支所管内 2 小学校 1 中学校

(5) 豊北教育支所管内 1 小学校

イ 放課後子供教室の実施（土曜日の教育支援体制等構築事業で実施の 2 教室を含む）

- (1) 本庁管内 10 教室（土曜日の教育支援体制等構築事業で実施の 2 教室を含む）  
 (2) 菊川教育支所管内 3 教室  
 (3) 豊田教育支所管内 3 教室  
 (4) 豊浦教育支所管内 5 教室  
 (5) 豊北教育支所管内 1 教室

ウ 平成 27 年度子供指導者研修会

第 1 回

開催日 平成 27 年 12 月 11 日（金）

会 場 中央消防署

参加者 27 名

講 師 「怪我の応急処置について」

中央消防署職員

第 2 回（下関市社会教育振興大会と共同開催）

開催日 平成 28 年 1 月 31 日（日）

会 場 勝山公民館

参加者 180 名

講 師 「社会教育で紡ぐ地域の力」

公立大学法人下関市立大学 准教授 天野 かおり

## (2) 青少年非行防止対策業務

### ① 青少年補導センター

ア 所 在 地：下関市幡生新町 1 番 1 号 下関市教育委員会教育部生涯学習課内

イ 設 置 年 月 日：昭和 39 年 4 月 1 日

ウ 活動地域の青少年人口：14,433 人（14 才～20 才未満）平成 28 年 3 月 31 日現在

エ 活動地域の関係機関：家庭裁判所 1、警察署 3、児童相談所 1、小学校 50、中学校 23、  
 高等学校 15、中等教育学校 1、特別支援学校 3、短期大学・大学等 5

オ 職員配置：所長 1 名、青少年健全化推進員 2 名、青少年相談員 1 名

### ② 青少年補導センター運営協議会

ア 委 員：14 名（教育委員会委嘱、任期 2 年、会長は教育長）

イ 委員の構成：主任家庭裁判所調査官、警察署生活安全課長（3 署）、児童相談所長、中学校長代表、  
 高等学校代表、PTA 連合会代表、保護司会代表、民生児童委員代表、婦人会代表、  
 防犯対策協議会代表、青少年補導委員代表 市教育委員会教育長 計 14 名

ウ 任 期：平成 27 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日

エ 会 議：年 1～2 回開催

### ③ 青少年補導委員

ア 青少年補導委員状況（平成 28 年 4 月 1 日現在）（単位：人）

区 分	委 員 数	内 容
一 般	145	16 育成協単位（17 校区）
小 学 校	32	各校教員 1 名
中 学 校	17	〃
高 等 学 校	13	〃
職 域	4	デパート、スーパーマーケット等各 1 名
合 計	211	

イ 任 期：2 年（現在の任期 平成 27 年 6 月 1 日～平成 29 年 5 月 31 日）



- ウ 青少年補導委員幹事：各所属区分毎に1名 計20名  
 毎月1回幹事会を開催して情報の交換を行うほか、校区活動等に関し自主計画の策定、委員会間の連絡にあたる。

### (3) 青少年教育施設

#### ① 下関市立青年の家

研修活動や団体宿泊を通じて、多様な活動や体験学習を行い、規律・友愛・協同の精神を養い健全な青少年の育成を図ることを目的とする社会教育施設。

位 置 下関市椋野町一丁目17-1（一里山公園内）

TEL 083-223-0521

開 所 昭和48年3月21日

宿 泊 定 員 112人

施設・設備 本 館 鉄筋コンクリート3階建、延1,913.35㎡

1 階 事務室、ロビー、食堂談話室(120名)、保健室、浴室、当直室、従業員室

2 階 第1研修室(112名)、第2研修室(40名)、第3研修室(24名)、音楽研修室(60名)、講師控室、展示ホール

3 階 宿泊室(112名)、講師室(6畳)、和室(20畳)

体育館 鉄骨平屋建 772.79㎡

バレーコート2面、バスケットコート1面、バドミントンコート2面、卓球台3台

運動場 5,000㎡ 200mトラック、ソフトボール、サッカー等

ア 生活目標 規律正しい生活をしよう。明るい交歓をしよう。積極的に実践しよう。

イ 研修内容 研修内容については、青年の家と協議して、各団体が自主的に計画立案する。

(1) 学 習 活 動…研修討議、視聴覚教材を利用した討議、茶道、華道

(2) 体 育・レクリエーション…歌唱、ゲーム、フォークダンス、球技（バレー、バスケット、卓球、サッカー、ソフト、ドッジボール）等

ウ 要請により青年の家が協力する事項

(1) 講話（講師のあっせん）

(2) 研修プログラム立案の相談

(3) 団体活動の相談

(4) 生活、体育、レクリエーション等指導

(5) 研究討議の指導助言

エ 年度別利用状況

(単位：団体、人)

区分		年度				
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
宿 泊	団体数	62	66	117	121	132
	利用者数	3,946	4,544	4,607	4,648	4,400
日 帰 り	団体数	321	237	320	245	270
	利用者数	5,964	5,370	7,571	5,244	5,689
合計(団体数)		383	303	437	366	402
合計(利用者数)		9,910	9,914	12,178	9,892	10,089

**②下関市菊川青年交流館**

青年が交流を通じて、自主的活動の振興促進を図ることを目的とする社会教育施設。

位 置	下関市菊川町大字下岡枝9番地2
建設年月	平成12年3月
建築面積	187.7 m <sup>2</sup>
延床面積	173.9 m <sup>2</sup>
	会議室 63.76 m <sup>2</sup> 調理室 19.87 m <sup>2</sup> 倉庫ほか 90.27 m <sup>2</sup>
構 造	木造平屋建
開館時間	午前9時から午後10時まで
休 館 日	12月29日から翌年1月3日まで

## Ⅲ 学術文化関係資料

### 1 美術館

#### (1) 沿革

昭和 56 年 4 月美術館等開館準備室を教育委員会に設置  
昭和 57 年 4 月美術館建設工事に着手  
昭和 58 年 2 月美術館建設工事が完成  
昭和 58 年 4 月美術館の設置等に関する条例を制定  
昭和 58 年 11 月開館  
昭和 63 年 10 月駐車場を増設  
平成 5 年 10 月駐車場及び修景を整備  
平成 22 年 3 月リニューアル工事、屋外エレベーター設置



#### (2) 位置

下関市長府黒門東町 1 - 1 (〒752-0986)  
TEL (245) 4131 FAX (245) 6768

#### (3) 建築概要等

敷地面積 15,786 m<sup>2</sup>  
建築面積 2,262 m<sup>2</sup>  
延床面積 4,838 m<sup>2</sup> (展示部門 906 m<sup>2</sup>、収蔵部門 1,060 m<sup>2</sup>、学術研究部門 445 m<sup>2</sup>、共用部門  
他 2,335 m<sup>2</sup>、屋外施設 92 m<sup>2</sup>)  
構 造 鉄筋コンクリート造 2 階建、塔屋 1 階、地下 1 階 (一部光庭ドーム、鉄骨造)

#### (4) 開館時間等

開館時間 午前 9 時 30 分～午後 5 時 (入館は午後 4 時 30 分まで)  
休 館 日 祝日以外の月曜日、年末年始 (12 月 28 日～1 月 4 日)、その他展示替え等のため  
の臨時休館

観 覧 料 (所蔵品展)

一 般 200 円 (160 円)

大学生等 100 円 ( 80 円)

( )内は 20 人以上の団体料金。

※18 歳以下、70 歳以上の方および高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在学の生徒は無料。

※下関市内と北九州市内に在住の 65 歳以上の方は無料 (証明書必要)。

企画展観覧料は別に定める。

会場使用料

(単位：円)

区 分	第 4 展示室	講 堂
午前 9 時 30 分～正午	2,420	1,810
午後 1 時～午後 5 時	4,980	3,650
午前 9 時 30 分～午後 5 時	7,420	5,590

(5) 収蔵品

収蔵品種別集計表  
(平成 28 年 5 月 1 日現在)

種 別	点 数
日 本 画	363
洋 画	364
水彩・素描	163
版 画	755
彫 塑	156
工 芸	264
写 真	15
書	3
資 料	132
合 計	2, 215

(寄託品を含む)



高島 北海《肥後州数鹿留瀑布》明治 4 2 年

(6) 企画展開催と観覧者の状況

(単位：日、人)

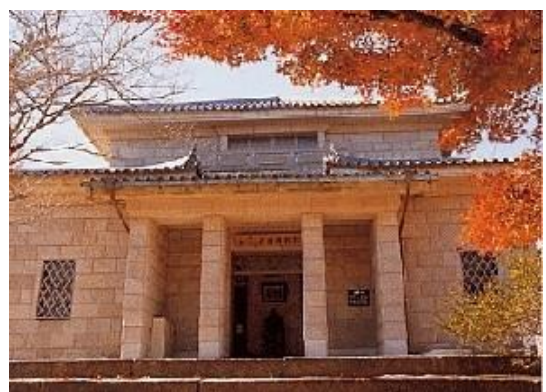
名 称	会 期	観覧者数			
		開館 日数	有料	無料	計
ボンジュール! フランスの絵本たち	27 年 7 月 9 日～8 月 30 日	47	2, 377	3, 991	6, 368
御所の花 安野光雅	27 年 9 月 4 日～10 月 18 日	41	6, 063	10, 634	16, 697
北海道立近代美術館名品選 日本画道遙	27 年 11 月 13 日～12 月 27 日	40	1, 657	3, 908	5, 565

2 長府博物館

(1) 沿革

昭和 55 年 4 月 1 日に開設した郷土の歴史博物館で「下関の歴史と文化」を基本テーマとし、下関と周辺地域の歴史・民俗に関する資料の収集・調査研究および展示活動を行っている。当館は、昭和 8 年 10 月、長府在住の桂弥一が尊皇精神の高揚を図るために設立した長門尊攘堂が前身。戦後は財団法人長府博物館に組織替えて、地域の歴史や美術を中心に博物館活動を展開した。

なお、博物館本館（旧長門尊攘堂）は、平成 11 年 6 月 7 日、戦前の博物館施設の典型として、国登録有形文化財となった。



## (2) 位置

下関市長府川端一丁目2番5号(〒752-0979) TEL (245) 0555 FAX (245) 0783

## (3) 構造等

敷地面積 4,671 m<sup>2</sup>

構造 本館 鉄筋コンクリート造平屋建瓦葺

延床面積 本館 315 m<sup>2</sup> 別館 165 m<sup>2</sup> 収蔵庫 70 m<sup>2</sup> 勝流文庫 54 m<sup>2</sup>

## (4) 開館時間等

開館時間 午前9時30分～午後5時(但し、入館は午後4時30分)

休館日 月曜日(祝日の場合は開館)、祝日の翌日、年末年始(12月28日～1月4日)、展示替え等のための臨時休館

平成27年6月1日より下関市新博物館(仮称)開館(平成28年11月予定)準備のため休館

観覧料 一般 200円(160円)

大学生等 100円(80円) ※( )内は20名以上の団体料金

※18歳以下、70歳以上の方および高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在学の生徒は無料。

※下関市内と北九州市内に在住の65歳以上の方および障害者の方は無料(証明書必要)。

特別展示観覧料は別に定める。

## (5) 観覧者の状況

名称	会期	開催日数	観覧者数(人)		
			有料	無料	計
常設展示	H27.4.1～H27.5.31	52日	2,090	1,295	3,385

## (6) 展示会開催(平成27年度)

常設展示 常設企画展「近世下関の対外交渉」ほか開催。

## (7) 普及活動

出前講座(2回29人)。

## (8) その他

当該施設は建設中の新博物館と一体化し、平成28年4月1日付けで下関市立歴史博物館となった。歴史博物館の開館は11月18日を予定している。

### 【下関市立歴史博物館】

- ① 位置 下関市長府川端二丁目2番27号  
(〒752-0979) TEL (241) 1080 FAX (245) 3310
- ② 構造等(ただし、新博物館部分)  
敷地面積 5,483.55 m<sup>2</sup>  
構造 鉄筋コンクリート造平屋建瓦葺  
延床面積 1,499.88 m<sup>2</sup>
- ③ 開館時間 午前9時30分～午後5時  
(ただし、入館は午後4時30分)



④ 休館日 月曜日（休日の場合は翌日以降最初の休日でない日）、年末年始（12月28日～1月4日）

⑤ 観覧料 常設展示 一般200円（160円）、大学生等100円（80円）

企画展示 一般100円（80円）、大学生等50円（40円）

※（ ）内は20名以上の団体料金

※18歳以下、70歳以上の方および高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在学の生徒は無料。

※障害者の方は観覧料免除、下関市内と北九州市内に在住の65歳以上の方は常設展示観覧料免除（ただし、いずれも証明書必要）。

特別展示観覧料は別に定める。

### 3 東行記念館

#### (1) 沿革

平成22年6月1日に開設した下関市立東行記念館は、高杉晋作・奇兵隊を中心に、その活動した時代と周辺の歴史を基本テーマとし、資料の収集・調査研究および展示活動を行っている。また、博物館活動を通じ、郷土の歴史に対する市民の知識及び理解を深め、市民の教育と文化の向上に資することを目的とする。なお、この記念館は、高杉晋作100年祭記念事業として、全国有志の寄付により、昭和41年4月14日に開館した宗教法人東行庵設置の東行記念館を前身とする。

#### (2) 位置

下関市大字吉田 1184 番地（〒750-1101）

TEL (284) 0212 FAX (284) 0219

#### (3) 構造等

構造 鉄筋コンクリート造 2階建

延床面積 2階：展示室 110.5㎡、収蔵庫 27.6㎡

学芸員室 27.6㎡、

ホール 55.3㎡（1階：310.2㎡）



#### (4) 開館時間等

開館時間 午前9時30分～午後5時（但し、入館は午後4時30分）

休館日 月曜日（祝日の場合は開館）、祝日の翌日、年末年始（12月28日～1月4日）、展示替え等のための臨時休館

観覧料 一般 300円（240円）

大学生等 200円（160円） ※（ ）内は20名以上の団体料金

※18歳以下、70歳以上の方および高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在学の生徒は無料。

※下関市内と北九州市内に在住の65歳以上の方および障害者の方は無料（証明書必要）。

特別展示観覧料は別に定める。

#### (5) 観覧者の状況

名称	会期	開催日数	観覧者数（人）		
			有料	無料	計
常設展示	H27.4.1～H28.3.31	304日	7,785	5,002	12,787

## (6) 展示会開催（平成 27 年度）

常設展示 常設企画展として「高杉晋作の生涯」、「晋作を巡る群像」、「奇兵隊のふるさと吉田」、「晋作を語り継ぐ」を開催した。

## (7) 教育・普及活動

出前講座(2回 110人)を行ったほか、市民向け講座(5回 131人)を開催した。

# 4 考古博物館

## (1) 沿革

平成 2 年 10 月	遺跡公園等建設推進調査委員会設置
平成 5 年 3 月	下関市考古資料館（仮称）建設開始
平成 6 年 6 月	名称を下関市立考古博物館と決定
平成 6 年 6 月	考古博物館本館工事が完成
平成 6 年 12 月	考古博物館の設置等に関する条例を制定
平成 7 年 3 月	考古博物館完成
平成 7 年 5 月	開館



## (2) 位置

下関市大字綾羅木字岡 4 5 4 番地

## (3) 構造等

敷地面積	12,942 m <sup>2</sup>
構造	鉄筋コンクリート造 2 階（地上 1 階、地下 1 階）
建築面積	1,875 m <sup>2</sup>
延床面積	2,664 m <sup>2</sup> （展示部門 794 m <sup>2</sup> 、収蔵部門 390 m <sup>2</sup> 、教育普及部門 237 m <sup>2</sup> 、調査研究部門 360 m <sup>2</sup> 、その他 883 m <sup>2</sup> ）
屋外施設	竪穴式住居（2 棟）、岩谷古墳
駐車場	87 台（うちバス 5 台）
附属施設	休憩所「弥生の里」

## (4) 利用案内

開館時間	午前 9 時 30 分～午後 5 時（入館は午後 4 時 30 分まで）
休館日	月曜日（祝日の場合は開館）、年末年始（12 月 28 日～1 月 4 日）
観覧料	無料

## (5) 常設展示

綾羅木郷遺跡を中心に、市内の弥生・古墳時代遺跡から出土した代表的な考古資料を展示し、当時の人々のくらしと文化を紹介する。また、展示品や当時の社会についての理解や興味を深めるため、模型や視聴覚機器等を設置している。

## (6) 収蔵品の主なもの

綾羅木郷遺跡の出土品及び市内出土の考古資料の一部  
弥生時代・・連弧文銘帯鏡、陶埴、多鈕細文鏡、細形銅剣、弥生土器・壺（織物付着）

古墳時代・・・六鈴鏡、勾玉、鈴付釦、小環付釦、三輪玉

## (7) 入館者の状況

年度	開館日数	入館者数
平成25年度	314	23,333
平成26年度	308	22,164
平成27年度	315	22,350

## (8) 展示会開催と観覧者の状況

名称	会期	開館日数	観覧者数
企画展Ⅰ 「綾羅木郷遺跡の調査成果」	平成27年 4月25日(土)～ 平成27年 6月28日(日)	57日	4,043人
発掘速報展 「掘ったほ！下関 2015」	平成27年 7月4日(土)～ 平成27年 9月6日(日)	57日	4,600人
開館20周年記念特別展 「綾羅木郷遺跡とその時代—環濠集落事始め—」	平成27年 9月19日(土)～ 平成27年 11月15日(日)	52日	5,779人
第17回やよい絵画展	平成27年 11月21日(土)～ 平成28年 1月31日(日)	58日	1,848人
企画展Ⅱ 「下関の弥生時代集落」	平成28年 2月6日(土)～ 平成28年 4月17日(日)	63日	4,872人
合 計		287日	21,142人

## (9) 教育・普及活動

- ア 開館20周年記念シンポジウム「綾羅木郷遺跡—本州最西端の弥生文化を探る」  
平成27年10月3日(土) 会場/海峡メッセ下関 国際会議場 聴講者 230人  
・基調講演 高倉洋章(日本考古学協会会長)「環濠集落の伝播」  
山内紀嗣(関西大学・天理大学非常勤講師)「綾羅木郷遺跡の発掘調査」  
・シンポジウム コーディネーター/中村俊介(朝日新聞編集委員)  
シンポジスト/武末純一(福岡大学教授)、片岡宏二(小郡市埋蔵文化財調査センター所長)、伊東照雄(元下関市教育委員会)、高倉洋彰、山内紀嗣
- イ 一般教養講座(外部講師)……年間テーマ「弥生時代の拠点集落」  
① 平成27年 5月16日(土) 渡部芳久(佐賀県教育庁文化財課吉野ヶ里遺跡担当主事)  
「吉野ヶ里遺跡における弥生時代集落の変遷」 聴講者 75人  
② 平成27年 7月18日(土) 秋山浩三(大阪府立弥生文化博物館副館長)  
「学界を揺るがした、池上曾根遺跡の近年成果三題」 聴講者 71人  
③ 平成27年 9月26日(土) 藤田三郎(田原本町教育委員会文化財保存課長)  
「ヤマトの拠点集落～唐古・鍵遺跡～」 聴講者 60人  
④ 平成27年 11月14日(土) 横山邦継(元福岡市教育委員会文化財整備課長)  
「板付初期弥生集落を考える」 聴講者 47人
- ウ 考古よもやま話(当館学芸員担当)  
① 平成27年 4月18日(土) 中原主任  
「下関十名山城 ちょっと寄り道 LITTLE TRAVERSE」 聴講者 110人  
② 平成27年 11月21日(土) 濱崎館長補佐  
「北の考古学」 聴講者 49人  
③ 平成28年 1月24日(土) 澤下主任



	「古代国家形成期の考古学」	聴講者	61人
④	平成28年 2月20日(土) 松永主査		
	「ハニワの話」	聴講者	53人
エ	ミュージアム・セミナー(当館学芸員担当) ……年間テーマ「歴史時代の考古学」		
	平成27年5月23日～平成27年6月27日 毎週土曜日 全6回	聴講者	延139人
オ	体験学習教室(当館学芸員担当)		
①	土笛・土鈴づくり教室	参加者	2回 延129人
②	勾玉づくり教室	〃	4回 延170人
③	考古博物館探検	〃	35人
④	夏休み古代こども体験教室 (火起こし、竪穴住居組み立て、勾玉づくり・ハニワづくり)	〃	3日間 延124人
⑤	竪穴住居組み立て体験	〃	3回 延33人
カ	世界スカウトジャンボリー地域交流会		
	勾玉づくり 平成27年7月31日(金)	参加者	6カ国 80人
	平成27年8月3日(月)	〃	7カ国 87人

## 5 土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム

### (1) 沿革

昭和53年	「史跡土井ヶ浜遺跡保存管理計画」策定
平成2年	遺構覆屋(土井ヶ浜ドーム)完成、公開
平成5年3月	土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム完成
平成5年5月	土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム開館



### (2) 位置

下関市豊北町大字神田上 891-8

### (3) 構造等

敷地面積	18,748.26 m <sup>2</sup>
構造	鉄筋コンクリート造3階建陸屋根
延床面積	1,977.65 m <sup>2</sup>
1階	(倉庫・収蔵庫、機械室など) : 740.52 m <sup>2</sup>
2階	(玄関・エントランスホール・展示室・事務室・倉庫・会議室・トイレ) : 1,057.36 m <sup>2</sup>
3階	(展望所) : 146.02 m <sup>2</sup>
PH	: 33.75 m <sup>2</sup>
屋外施設	湿生花園、研修田 駐車場 100台
付属施設	遺構覆屋(土井ヶ浜ドーム)、休息所「ほねやすめ」

### (4) 利用案内

開館時間	午前9時～午後5時
休館日	月曜日(祝日又は振替休日の場合は翌平日)、年末年始(12月29日～1月3日)
観覧料	大人:200円(160円)、大学生等100円(80円)
	( )内は20名以上の団体料金、高校生以下は無料、下関市と北九州市の65歳以上の方、他地域の70歳以上の方、障害者手帳の交付を受けている方(障害の程度が1～4級までの方は付添人1人を含む)は無料

## (5) 常設展示

### ① 弥生シアター

弥生シアターでは3D映像「よみがえる弥生人」を上映。土井ヶ浜弥生人の特徴とルーツについて映像で紹介。

### ② 展示室

- ・土井ヶ浜遺跡のジオラマ
- ・土井ヶ浜遺跡の土層はぎ取り展示
- ・埋葬のようす（土井ヶ浜遺跡でみられた埋葬の種類）
- ・日本人の起源
- ・日本人の身長の変遷（縄文時代から現代までの身長の変化）
- ・弥生人形質の地域差（弥生人には顔かたち地域差があったことを人骨のレプリカで紹介）
- ・副葬品（南海産貝製腕輪、玉状貝製品などのアクセサリ類を展示）
- ・副葬されていた土器
- ・殺されたシャーマン（124号人骨の謎）
- ・土器に文様を付けてみよう

## (6) 収蔵品

土井ヶ浜遺跡出土遺物、角島沖田遺跡出土遺物、圃場整備事業にかかる発掘調査で出土した遺物  
土井ヶ浜人骨および弥生人骨、古墳人骨、古代人骨、中世人骨、近世人骨、河村コレクション（貝）

## (7) 観覧者の状況

	開館日数	観覧者数
平成25年度	307	10,679
平成26年度	310	9,680
平成27年度	308	9,750

## (8) 企画展示・講演・教育・普及活動

### ア 企画展

- ①「鶉を抱く女をめぐる謎」平成27年1月9日(金)～平成27年4月12日(日)
- ②「貝の花」平成27年4月28日(火)～平成27年10月25日(日)
- ③「あしのきせきー「あし」のたどってきた道ー」平成27年4月21日(火)～平成27年7月5日(日)
- ④「土井ヶ浜弥生人のルーツを求めてー中国古人骨調査の軌跡ー」平成27年6月16日(火)～平成27年3月31日(木)
- ⑤「はのイロハ」平成27年7月14日(火)～平成27年9月27日(日)
- ⑥「弥生人の墓」平成27年10月6日(火)～平成28年1月11日(月)
- ⑦「クマサカガイ～オンリー・ワンの貝～」平成27年11月10日(火)～平成28年4月17日(日)
- ⑧「貝輪 Shell Bracelet of Yayoi」平成28年1月19日(火)～平成28年5月8日(日)

### イ 展示解説

- ①春季企画展「あしのきせき」（吉留徹、大藪由美子、河田聡、沖田絵麻）  
平成27年5月3日(日)、6月13日(日)、7月5日(日)
- ②秋季企画展「弥生人の墓」（綾香奈江）平成27年10月25日(日)、11月22日(日)
- ③冬季企画展「貝輪」（沖田絵麻）平成28年3月6日(日)、5月1日(日)

### ウ 講座

① 自然人類学体験講座「ホネホネウォッチング」平成 27 年 5 月 31 日(日)、7 月 26 日(日)、8 月 9 日(日)、9 月 20 日(日)、10 月 18 日(日)

② 学芸員講座

「古人骨の病変」(大藪由美子) 平成 27 年 5 月 17 日(日)

「中国古人骨調査記①～日本人の起源を探る～」(高椋浩史) 平成 27 年 6 月 21 日(日)

「怨霊の民俗―虫送り行事を通して―」(吉留徹) 平成 27 年 8 月 30 日(日)

「熊襲と隼人の人類学 ～彼らは異民族なのか?～」(松下孝幸) 平成 27 年 9 月 27 日(日)

「縄文・弥生の墓」(綾香奈江) 平成 27 年 11 月 15 日(日)

「貝輪づくり体験」(沖田絵麻) 平成 28 年 2 月 28 日(日)

「貝の民俗誌」(河田聡) 平成 28 年 3 月 6 日(日)

エ 博学連携

① ふるさと学習「赤米の田植え・稲刈り」(市立神玉小学校) 平成 27 年 5 月 28 日(木)、  
稲刈り：平成 27 年 11 月 5 日(木)

② 九州大学アジア埋蔵文化財研究センターとの研究連携

土井ヶ浜遺跡出土の弥生時代人骨について共同研究を実施しました。

③ 出張体験講座

「ホネホネウォッチング」出張講座 計 16 回

「勾玉づくり教室」(下関市立考古博物館共催) 平成 27 年 12 月 12 日(土)

## (9) 調査・研究

ア 中国上海市広富林遺跡出土の新石器時代人骨の国際共同研究

イ 九州大学アジア埋蔵文化財研究センターとの研究連携

ウ 土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム研究紀要第 11 号の刊行

## (10) 付属施設(遺構覆屋＝土井ヶ浜ドーム)

約 80 体の人骨(レプリカ)を発掘当時の状態で復元し、土井ヶ浜弥生人たちの埋葬の特徴が一目で理解できるような展示をおこなっている。

## 6 烏山民俗資料館

下関市烏山民俗資料館は、平成 8 年に地域の歴史・民俗等の地域文化に関する資料及びアジア地域及び日本各地の手仕事文化に関する資料について、収集・調査研究及び展示活動を行う資料館として開館した。

平成 22 年 1 月 17 日より地域住民および観光客の交流を目的として設置された下関市川棚温泉交流センター内に移転し、新たに開館することとなった。移転後は、烏山民俗資料館の幅広い収蔵品の魅力を伝えるために、さまざまなテーマに沿った企画展・所蔵品展を開催している。



### (1) 沿革

平成 8 年 4 月 旧烏山工芸館の民芸コレクションの寄贈を受ける。

平成 8 年 6 月 豊浦町烏山民俗資料館として開館する。

平成 17 年 2 月 下関市との合併により下関市烏山民俗資料館となる。

平成 20 年 8 月 下関市川棚温泉交流センター内への移転準備のため 8 月 31 日より休館。

平成 22 年 1 月 下関市川棚温泉交流センター内に移転。

**(2) 位置**

(〒759-6301) 下関市豊浦町大字川棚 5180 番地  
川棚温泉交流センター内  
(TEL) 083-774-3855 (FAX) 083-774-3856

**(3) 構造等 (施設全体)**

敷地面積 4,498 m<sup>2</sup>  
構 造 鉄骨構造 2 階建  
延床面積 1,242.85 m<sup>2</sup>  
うち鳥山民俗資料館展示室 251.63 m<sup>2</sup>

**(4) 利用案内**

開館時間 午前 10 時～午後 8 時 (入館は午後 7 時 30 分)  
休 館 日 年末年始 (12 月 31 日～1 月 3 日)  
※展示替え等のための臨時休館あり  
観 覧 料 無料 (ただし、特別展開催時には別に定める)

**(5) 観覧者の状況**

	開館日数	観覧者数
平成25年度	361	35,417
平成26年度	361	38,289
平成27年度	362	48,409

**(6) 展覧会等**

- 1) 「絵師の眼・学芸の眼」(企画展)  
会期 平成 27 年 7 月 3 日 (金)～平成 27 年 7 月 13 日 (火)
- 2) 「しものせきめぐり 近代の下関旅行のすすめ」(企画展)  
会期 平成 27 年 6 月 13 日 (土)～平成 27 年 9 月 8 日 (火)
- 3) 「湯浅倉平 郷土へのおもい」(企画展)  
会期 平成 27 年 9 月 12 日 (土)～平成 27 年 12 月 1 日 (火)
- 4) 「手仕事のある暮らし」(カラスヤマコレクション展)  
会期 平成 27 年 12 月 5 日 (土)～平成 28 年 2 月 23 日 (火)
- 5) 「節句のしつらえ」(カラスヤマコレクション展)  
会期 平成 28 年 2 月 27 日 (土)～平成 28 年 6 月 14 日 (火)
- 6) 「陰影の中の文化」(カラスヤマコレクション展)  
会期 平成 27 年 7 月 11 日 (土)～平成 27 年 10 月 20 日 (火)
- 7) 「心象が生み出した動物たち」(カラスヤマコレクション展)  
会期 平成 27 年 10 月 24 日 (土)～平成 28 年 1 月 12 日 (火)
- 8) 「薫の造形」(カラスヤマコレクション展)  
会期 平成 28 年 1 月 16 日 (土)～平成 28 年 4 月 12 日 (火)

**7 豊北歴史民俗資料館****(1) 沿革**

(県指定文化財旧滝部小学校の歴史)

- 明治 8 年(1875) 8 月 滝部八幡宮境内に開誘（かいゆう）小学校を創設する。
- 明治 17 年(1884) 2 月 学区改正により、大庭小学校の開誘分校として、現在地に校舎を改築する。
- 明治 20 年(1888) 4 月 独立し、開誘尋常小学校となる。
- 明治 28 年(1895) 8 月 高等科を併設し、滝部尋常高等小学校となる。
- 大正 13 年(1924) 3 月 中山太一・豊三・喜助三兄弟の寄附により、本館・東側校舎が完成。
- 昭和 22 年(1947) 5 月 新学制により、滝部小学校と改称する。
- 昭和 54 年(1979) 3 月 山口県有形文化財（建造物）に指定される。
- 昭和 55 年(1980)11 月 豊北町歴史民俗資料館として、開館する。
- 平成 17 年(2005) 2 月 合併に伴い、下関市立豊北歴史民俗資料館となる。
- 平成 19 年(2007) 5 月 改修工事（保存修理工事）のため休館する。
- 平成 23 年(2011) 3 月 改修工事（保存修理工事）が完了する。
- 平成 23 年(2011) 4 月 西教室棟が、山口県有形文化財（建造物）に追加指定される。
- 平成 23 年(2011)11 月 リニューアル開館する。

## (2) 位置

下関市豊北町大字滝部 3153-1

## (3) 構造等

構 造 木造 2 階建、寄棟及び切妻造棧瓦葺  
敷地面積 1,970.14 m<sup>2</sup>  
延床面積 1,268.05 m<sup>2</sup>



1 階 812.97 m<sup>2</sup>  
E V 棟（トイレなど）：49.85 m<sup>2</sup>、収蔵庫棟：73.09 m<sup>2</sup>、ポンプ室（別棟）：8.40 m<sup>2</sup>  
既設建物（和室・倉庫・閲覧室・事務室・展示室・教室など）681.63 m<sup>2</sup>  
2 階 455.08 m<sup>2</sup>  
E V 棟（倉庫など）：44.90 m<sup>2</sup>  
既存建物（講堂など）：410.18 m<sup>2</sup>

## (4) 利用案内

開館時間 午前 9 時～午後 5 時（入館は午後 4 時 30 分）  
休 館 日 月曜日（祝日又は振替休日の場合は翌平日）年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）  
入 館 料 無料（ただし、特別展開催時には別に定める）  
貸 室 貸室使用料一覧

室 名（収容人員）	使用料	
	AM9:00～PM5:00 1時間あたり	特別使用料
2階 講堂（120）	520円	9,000円
1階 和室（20）	100円	
1階 教室（20）	100円	
1階 展示室	310円	

（備考）※特別使用料とは、全施設同時使用及び、午後 5 時から午後 10 時までの使用の場合の金額。  
※営利、営業、宣伝等を目的とし、又は入場料その他これに類する料金を徴収する場合は、この表の金額の倍額となる。

※冷暖房を使用した場合は、使用状況に応じて実費を徴収する。

## (5) 常設展示

### 1階・エントランス

- ・豊北ガイドマップ、滝部小学校の沿革、郷土の偉人中山太一氏などを紹介。また、豊北町の歴史民俗文化についての映像案内を実施。

## (6) 収蔵品

国登録有形民俗文化財「豊北の漁撈用具」をはじめとする民俗文化関係資料。郷土資料としての古文書、行政文書など歴史文化関係資料（なお、民俗文化関係資料については資料収蔵室（旧豊北第二中学校）にて保管）

## (7) 入館者の状況

	開館日数	入館者数
平成25年度	307	3,466
平成26年度	308	3,522
平成27年度	309	3,379

## (8) 企画展示・講演・教育・普及活動

### ア 企画展

- ① 「豊北くらしの民具展」－「食」の民具－「火」と「鉄」の民具－  
平成27年7月18日(土)～9月27日(日)
- ② 「松陰が歩いた豊北」  
平成27年7月28日(火)～平成28年1月31日(日)
- ③ 「下関の民具－漁具Ⅰ－道具からみる地域－」  
平成27年10月10日(土)～12月27日(日)
- ④ 「明治のしごと－文学資料から読む豊北1－」  
平成28年3月23日(水)～5月29日(日)

### イ 講座

- ① 「太翔館を撮ってみよう～ピンホールカメラをつかって～」(小学生以上対象)  
平成27年7月25日(土)・8月22日(土)
- ② 「新春のあそびをしよう」  
平成28年1月23日(土)
- ③ 「昔の道具をつかってみよう」  
平成28年2月20日(土)
- ④ 「豊北昔話知っちょる会」  
平成28年3月5日(土)
- ⑤ 「古文書教室」(10回/年度)・「歴史文学講座」(3回/年度)  
(豊北郷土文化友の会主催：資料館共催事業)

### ウ イベント

#### 夜間ライトアップ

- ・平成27年 7月31日(金)～8月3日(月) 19時～23時
- ・平成27年 8月12日(水)～8月17日(月) 19時～23時

## 8 文化財保護

### (1) 下関市文化財保護審議会

下関市文化財保護審議会委員名簿

(平成 28 年 6 月 1 日現在)

担当分野	氏名	現職等
建築物	三浦正幸	広島大学大学院文学研究科教授
絵画	菊屋吉生	山口大学国際総合科学部教授
彫刻	井形進	九州歴史資料館技術主査
古文書・歴史資料	小山良昌	財団法人毛利博物館顧問
考古資料・史跡	渡辺一雄	梅光学院大学客員教授
民俗文化財	清水満幸	萩博物館副館長
記念物(史跡)	清永只夫	郷土の文化財を守る会会長
記念物(動物)	山岡郁雄	山口大学名誉教授
記念物(植物・名勝)	田邊護	山口植物学会副会長
記念物(地質鉱物)	西村祐二郎	山口大学名誉教授

### (2) 施設

#### ア 日清講和記念館

所在地 下関市阿弥陀寺町 4-3

構造等 鉄筋コンクリート造・瓦葺・平屋建(一部地下)

敷地面積 458.42 m<sup>2</sup> 延床面積 190.66 m<sup>2</sup>

入館者数 70,512 人

明治 28 年春、下関市の春帆楼を会議場として開催された日清講和会議と、下関条約と称される講和条約の歴史的意義を後世に伝えるため、昭和 12 年 6 月に開館したもので、館内は会議に使用された調度品や筆記用具などにより、当時の会議場を再現、また、両国の全権を務めた伊藤博文や李鴻章の遺墨なども展示している。なお、平成 23 年 1 月 26 日に建物が国登録有形文化財となった。

その他 当該施設は、平成 28 年 4 月 1 日から下関市立歴史博物館の分館として位置づけた。

#### イ 旧下関英国領事館

所在地 下関市唐戸町 4-11

構造等 本館 煉瓦造二階建・棧瓦葺(建築面積 161.35 m<sup>2</sup>)

附属屋 煉瓦造平屋建・棧瓦葺(建築面積 80.93 m<sup>2</sup>)

敷地面積 558.03 m<sup>2</sup>

平成 27 年度入館者数 76,223 人

この建物は、領事館として建てられたわが国現存最古の建物で、明治 39 年 8 月に上棟した。平成 11 年 5 月 13 日、重要文化財に指定。平成 20 年度より実施してきた構造補強及び創建当時への復旧を目的とした保存修理工事が竣工し、平成 26 年 7 月 18 日より、指定管理者による公開活用の促進を図っている。平成 27 年 8 月 21 日に、来館者数 10 万人を達成した。また、下記の事業を実施した。

- ・英国王立写真協会日本支部写真展 「Feel British」  
会期 平成 27 年 5 月 8 日（金）～5 月 18 日（月） 会期中入館者数 2,584 人
- ・重要文化財旧下関英国領事館リニューアル一周年記念式典（指定管理者と共催）  
平成 27 年 7 月 18 日（土）当日入館者数 873 人
- ・特別写真展 ケンブリッジ公爵下の初訪日を振り返る  
会期 平成 27 年 7 月 18 日（土）～8 月 31 日（月） 会期中入館者数 10,079 人

ウ 豊田文化財資料室

所在地 下関市豊田町大字矢田 153-1

構造等 鉄筋コンクリート造（床面積 255.60 ㎡）

豊田地域の貴重な文化財を展示保存するとともに、地域の歴史と民俗に関する調査研究施設として平成 7 年に豊田図書館内に設置し、市民に無料公開している。

※休館日 下関市立豊田図書館に準ずる。

(3) 市内の文化財（平成 28 年 5 月 1 日現在）

ア 国指定文化財

(ア) 国宝（2 件）

名 称	種別	所在の場所等	指定年月日
功山寺仏殿 桁行三間、梁間三間、 一重裳階附、入母屋造、檜皮葺	建造物	長府川端一丁目・功山寺	昭和 28. 11. 14
住吉神社本殿 九間社流造、正面五ヶ所千鳥破風附、檜皮葺 附 玉殿 5 基 棟札 4 枚	建造物	一の宮住吉一丁目・住吉神社	昭和 28. 11. 14

(イ) 重要文化財（17 件）

名 称	種別	所在の場所等	指定年月日
住吉神社拝殿 桁行三間、梁間一間、 一重切妻造、妻入、檜皮葺	建造物	一の宮住吉一丁目・住吉神社	昭和 29. 9. 17
旧下関英国領事館 本館・附属屋 附 煉瓦塀 1 基 幣串 1 本	建造物	唐戸町・下関市	平成 11. 5. 13
絹本著色十二天曼荼羅図 (寺伝 安鎮曼荼羅)	絵画	南部町・国分寺	昭和 25. 8. 29
木造不動明王立像	彫刻	南部町・国分寺	昭和 25. 8. 29
木造薬師如来立像	彫刻	南部町・専念寺	昭和 25. 8. 29
刀 無銘（伝則宗）	工芸品	長府宮の内町・忌宮神社	昭和 25. 8. 29
太 刀 銘 備州長船盛光 應永廿三年八月日	工芸品	長府宮の内町・忌宮神社	昭和 25. 8. 29
銅鐘	工芸品	一の宮住吉一丁目・住吉神社	昭和 25. 8. 29



名 称	種別	所在の場所等	指定年月日
金銅牡丹唐草透唐鞍 鞍一背、銀面二面、轡二口、雲珠二箇、 杏葉一箇、鞍二箇、障泥一双、鞆一双、 鞍褥残片一枚、革鞆残片二条	工芸品	一の宮住吉一丁目・住吉神社	昭和 31.6.28
紙本墨書平家物語（長門本）自一至廿	書跡	阿弥陀寺町・赤間神宮	昭和 25.8.29
紙本墨書豊浦宮法楽和歌 尊氏外三人筆	書跡	長府宮の内町・忌宮神社	昭和 25.8.29
住吉社法楽百首和歌短冊（明応四年十二月） 附 三条西実隆筆序文並相良正任、杉武 明連署添状 1巻、新撰菟玖波集作 者附 1冊、宗祇署名短冊箱 1合、 毛利秀元奉納蒔絵短冊箱 1合	書跡	一の宮住吉一丁目・住吉神社	昭和 28.11.14
赤間神宮文書	古文書	阿弥陀寺町・赤間神宮	昭和 51.6.5
忌宮神社文書 附 忌宮神社記録 忌宮神社境内絵図	古文書	長府宮の内町・忌宮神社	昭和 53.6.15
長門国鑄銭遺物 和同開珎銭范残欠・坩堝残欠・ 鞆口残欠・和同開珎	考古資料	長府川端一丁目・長府博物館	昭和 39.1.28
絹本著色仁王経曼荼羅図	絵画	豊田町大字江良・神上寺 （山口県立山口博物館寄託）	昭和 53.6.15
木造阿弥陀如来坐像	彫刻	豊浦町大字厚母郷・安養寺	昭和 4.4.6

(ウ) 重要有形民俗文化財（1件）

名 称	種別	所在の場所等	指定年月日
蓋井島「山ノ神」の森	有形民俗文化財	大字蓋井島・藤永家他	昭和 35.10.11

(エ) 史跡・名勝・天然記念物（19件）

名 称	種別	所在の場所等	指定年月日
中山忠光墓	史跡	綾羅木本町七丁目・中山神社	昭和 16.8.1
長門鑄銭所跡	史跡	長府安養寺三丁目・覚苑寺他	昭和 4.12.17
高杉晋作墓	史跡	大字吉田・東行庵	昭和 9.5.1
綾羅木郷遺跡	史跡	大字綾羅木字若宮他・下関市他	昭和 44.3.11
梶栗浜遺跡	史跡	梶栗町四丁目他・下関市他	昭和 55.3.14
仁馬山古墳	史跡	大字延行字神間他・下関市他	平成 3.5.15
長州藩下関前田台場跡	史跡	前田一丁目・中国電力（株）他	平成 22.8.5
満珠樹林	天然記念物	大字豊浦村字干珠・忌宮神社	大正 15.10.20
干珠樹林	天然記念物	大字豊浦村字満珠・忌宮神社	大正 15.10.20

名 称	種別	所在の場所等	指定年月日
六連島の雲母玄武岩	天然記念物	大字六連島字辻・国他	昭和 9. 1. 22
石柱溪	名勝及天然記念物	豊田町大字今出・下関市他	大正 15. 10. 20
狗留孫山	名勝	豊田町大字杵路子・修禅寺	昭和 15. 8. 30
木屋川・音信川ゲンジボタル発生地	天然記念物	音信川、木屋川流域・国土交通省、山口県	昭和 32. 10. 16
川棚のクスの森	天然記念物	豊浦町大字川棚・下関市	大正 11. 10. 12
大吼谷蝙蝠洞	天然記念物	豊浦町大字小串・山口県漁業協同組合	昭和 3. 3. 24
小串エヒメアヤメ自生南限地帯	天然記念物	豊浦町大字小串・下関市	昭和 5. 11. 19
壁島ウ渡来地	天然記念物	豊北町大字神田（壁島）・文部科学省	昭和 9. 5. 1
恩徳寺の結びイブキ	天然記念物	豊北町大字神田関領・山口県漁業協同組合	昭和 30. 10. 26
土井ヶ浜遺跡	史跡	豊北町大字神田上・下関市	昭和 37. 6. 21

## イ 山口県指定文化財（43件）

名 称	種別	所在の場所等	指定年月日
山口銀行旧本店 付 棟札	有形文化財 （建造物）	観音崎町・山口銀行	平成 17. 10. 4
観察院五輪塔 付 自然石板碑	有形文化財 （建造物）	富任町八丁目・観察院	平成 23. 11. 24
紙本金地着色安徳天皇絵	有形文化財 （絵画）	阿弥陀寺町・赤間神宮	昭和 41. 6. 10
板絵着色繫馬図	有形文化財 （絵画）	一の宮住吉一丁目・住吉神社	平成 2. 11. 6
狩野芳崖筆板絵着色絵馬	有形文化財 （絵画）	忌宮神社・住吉神社・菅原神社 （住吉神社寄託）・東西山瀬（美術館寄託）	平成 6. 5. 2
絹本着色楊柳観音坐像	有形文化財 （彫刻）	長府川端一丁目・功山寺 （長府博物館寄託）	平成 7. 12. 19
木造地藏菩薩半跏像	有形文化財 （彫刻）	長府川端一丁目・功山寺	昭和 41. 6. 10
木造聖観音菩薩像	有形文化財 （彫刻）	大字有富・竹生寺	昭和 41. 6. 10
手鑑「筆陳」	有形文化財 （書跡）	長府川端一丁目・長府博物館	平成 23. 2. 8
住吉神社文書	有形文化財 （古文書）	一の宮住吉一丁目・住吉神社	昭和 52. 11. 11
武久家文書 付 紙本着色武久季依像	有形文化財 （古文書）	羽山町・武久家 （長府博物館寄託）	昭和 55. 12. 5
安尾家文書	有形文化財 （古文書）	長府川端一丁目・長府博物館	昭和 62. 3. 27
綾羅木郷遺跡出土品	有形文化財 （考古資料）	大字綾羅木字岡・考古博物館	昭和 51. 3. 16
心光寺古墳出土品	有形文化財 （考古資料）	長府川端一丁目・長府博物館	昭和 55. 4. 11

名 称	種別	所在の場所等	指 定 年 月 日
大内家壁書 下関市立長府博物館所蔵本	有形文化財 (歴史資料)	長府川端一丁目・長府博物館	平成 8.12.13
法林寺のソテツ	天然記念物	大字吉母・法林寺	昭和 41.6.10
長門国一の宮住吉神社社叢	天然記念物	一の宮住吉一丁目・住吉神社	昭和 41.6.10
長府正円寺の大イチョウ	天然記念物	長府中之町・正円寺	昭和 44.2.4
蓋井島のヒゼンマユミ群落	天然記念物	大字蓋井島・松本家	昭和 57.11.5
忌宮神社の数方庭行事	無形民俗文化財	長府宮の内町・忌宮神社	昭和 59.11.2
赤間硯	無形文化財 (工芸技術)	保持者 堀尾信夫	平成 14.3.26
長府藩主毛利家墓所	史跡	長府功山寺・覚苑寺・笑山寺	平成 26.12.2
法輪寺本堂	有形文化財 (建造物)	菊川町大字七見・七見部落	昭和 42.7.4
木造虚空蔵菩薩坐像	有形文化財 (彫刻)	菊川町大字七見・七見部落	昭和 41.6.10
鰐口 天文元年壬辰十一月二十八日	有形文化財 (工芸品)	菊川町大字檜崎・美栄神社 (長府博物館寄託)	平成元.10.24
明版一切経 付 八角輪蔵	有形文化財 (典籍)	菊川町大字吉賀・快友寺	平成 5.1.12
旧殿居郵便局局舎 付 棟札	有形文化財 (建造物)	豊田町大字殿居・河田家	昭和 52.3.29 (平成5.1.12追加)
絹本極彩色理界曼荼羅	有形文化財 (絵画)	豊田町大字江良・神上寺	昭和 41.6.10
絹本極彩色智界曼荼羅	有形文化財 (彫刻)	豊田町大字江良・神上寺	昭和 55.12.5
木造薬師如来坐像	有形文化財 (工芸品)	豊田町大字八道・八鷹八幡宮 (豊田文化財資料室寄託)	昭和 55.12.5
線刻菩薩形坐像懸仏	有形文化財 (考古資料)	豊田町大字江良・神上寺	昭和 53.3.31
神上寺銅矛	有形文化財 (絵画)	豊浦町大字川棚・三恵寺	平成 5.5.14
紙本墨画白衣観音図	有形文化財 (彫刻)	豊浦町大字川棚・三恵寺	昭和 54.12.4
木造千手観音菩薩立像	有形文化財 (工芸品)	豊浦町大字吉永・吉永八幡宮	昭和 54.12.4
金銅薬師如来坐像懸仏	史跡	豊浦町大字川棚・下関市	昭和 50.3.22
中ノ浜遺跡	史跡	豊浦町大字黒井・山本家	平成 15.4.4
黒井一ノ瀬一里塚	天然記念物	豊浦町大字川棚・三恵寺	昭和 44.4.25
川棚三恵寺のモッコク	有形文化財 (建造物)	豊北町大字滝部・下関市	昭和 54.3.31 (平成23.4.8追加)
旧滝部小学校本館	有形文化財 (考古資料)	豊北町大字神田上・下関市	昭和 57.4.16
土井ヶ浜遺跡出土品	天然記念物	豊北町大字滝部・中山家	昭和 52.11.11
滝部のシダレザクラ	天然記念物	豊北町大字滝部・滝部八幡宮	昭和 52.11.11
滝部八幡宮のイチイガシ	天然記念物	豊北町大字阿川・阿川八幡宮	昭和 53.3.31
阿川八幡宮のイヌマキ巨樹群	無形民俗文化財	豊北町・浜出祭文化財保存会	昭和 51.11.24
浜出祭			

## ウ 下関市指定文化財 (147 件)

名 称	種別	所在の場所等	指定年月日
功山寺山門	有形文化財 (建造物)	長府川端一丁目・功山寺	昭和 45. 3. 4
高林寺山門	有形文化財 (建造物)	赤池町・高林寺	昭和 49. 3. 25
笑山寺十三重塔	有形文化財 (建造物)	長府川端二丁目・笑山寺	昭和 50. 2. 27
長府藩侍屋敷長屋	有形文化財 (建造物)	長府侍町一丁目・下関市	昭和 51. 3. 16
菅家長屋門 付 練塀	有形文化財 (建造物)	長府古江小路町・菅家	昭和 51. 3. 16
吉岡家長屋	有形文化財 (建造物)	長府宮の内町・吉岡家	昭和 52. 2. 16
功山寺輪蔵	有形文化財 (建造物)	長府川端一丁目・功山寺	昭和 54. 3. 1
旧野々村家表門	有形文化財 (建造物)	長府侍町一丁目・下関市	昭和 54. 12. 7
妙音寺無縫塔	有形文化財 (建造物)	大字永田郷・妙音寺	昭和 55. 2. 5
清末内藤家表門 付 練塀及び門前石段	有形文化財 (建造物)	清末西町一丁目・内藤家	昭和 56. 2. 18
岩元家・岡村家練塀	有形文化財 (建造物)	長府惣社町・岩元家、岡村家	昭和 56. 3. 9
河村家練塀	有形文化財 (建造物)	長府古江小路町・河村家	昭和 56. 3. 9
乃木神社練塀	有形文化財 (建造物)	長府宮の内町・乃木神社	昭和 56. 3. 9
旧梶山家練塀	有形文化財 (建造物)	長府宮の内町・下関市	昭和 56. 11. 27
旧今藤家練塀	有形文化財 (建造物)	長府宮の内町・乃木神社	昭和 56. 11. 27
益本家練塀	有形文化財 (建造物)	長府宮の内町・益本家	昭和 56. 11. 27
長府藩的場跡練塀	有形文化財 (建造物)	長府松原町・アースコーポレーション(株)	昭和 57. 4. 15
大村家練塀	有形文化財 (建造物)	長府侍町二丁目・大村家	昭和 57. 4. 15
磯谷家表門及び練塀	有形文化財 (建造物)	長府古江小路町・磯谷家	昭和 58. 3. 30
引接寺三門	有形文化財 (建造物)	中之町・引接寺	昭和 58. 5. 26
佐藤家練塀	有形文化財 (建造物)	長府古江小路町・佐藤家	昭和 59. 3. 30
西尾家練塀	有形文化財 (建造物)	長府古江小路町・西尾家	昭和 59. 3. 30
阿山家練塀	有形文化財 (建造物)	長府古江小路町・阿山家	昭和 59. 3. 30

名 称	種別	所在の場所等	指 定 年 月 日
沖田家練塀	有形文化財 (建造物)	長府古江小路町・沖田家	昭和 59. 3. 30
広江家練塀	有形文化財 (建造物)	長府古江小路町・広江家	昭和 59. 3. 30
覚苑寺本堂	有形文化財 (建造物)	長府安養寺三丁目・覚苑寺	昭和 61. 5. 10
王司山田自然石板碑	有形文化財 (建造物)	大字山田・片山家	平成 3. 5. 9
六連島灯台	有形文化財 (建造物)	大字六連島・海上保安庁	平成 7. 6. 27
旧逋信省下関郵便局電話課庁舎 (下関市役所第一別館)	有形文化財 (建造物)	田中町・下関市	平成 14. 2. 15
旧金ノ弦岬灯台	有形文化財 (建造物)	大字彦島金ノ弦岬(公有水面上) 下関市	平成 16. 4. 13
絹本著色仏涅槃図	有形文化財 (絵画)	長府川端一丁目・功山寺 (長府博物館寄託)	平成 9. 10. 15
木造十一面観音座像	有形文化財 (彫刻)	大字吉田地方・蓮台寺	昭和 44. 6. 13
西楽寺木造阿弥陀如来坐像	有形文化財 (彫刻)	彦島本村町五丁目・西楽寺	昭和 60. 12. 20
竹生寺木造十一面千手観音立像	有形文化財 (彫刻)	大字有富・竹生寺	昭和 60. 12. 20
功山寺千手観音菩薩坐像	有形文化財 (彫刻)	長府川端一丁目・功山寺	昭和 61. 11. 10
功山寺韋駄天立像	有形文化財 (彫刻)	長府川端一丁目・功山寺	昭和 61. 11. 10
功山寺二十八部衆立像	有形文化財 (彫刻)	長府川端一丁目・功山寺、長府博物館	昭和 61. 11. 10
海蔵寺木造聖観音菩薩立像	有形文化財 (彫刻)	垢田町三丁目・海蔵寺	昭和 63. 6. 15
法専寺銅造阿弥陀如来立像	有形文化財 (彫刻)	大字吉田地方・法専寺	平成元. 11. 1
銅製鰐口	有形文化財 (工芸品)	大字吉田地方・蓮台寺	昭和 44. 6. 13
太刀 銘 備州住正廣	有形文化財 (工芸品)	長府宮の内町・忌宮神社	昭和 45. 10. 26
萌葱絲威肩白胴丸 付 筋兜、大袖、頬当、喉輪、箆手、脛当	有形文化財 (工芸品)	一の宮住吉一丁目・住吉神社	昭和 46. 7. 24
銅鐘	有形文化財 (工芸品)	大字吉母・若宮神社	昭和 46. 11. 16
銅製鰐口	有形文化財 (工芸品)	大字吉母・若宮神社	昭和 46. 11. 16
銅製鰐口	有形文化財 (工芸品)	大字阿内・専念寺	昭和 47. 11. 9

名 称	種別	所在の場所等	指 定 年 月 日
打刀 銘 長州住頭国 応永四年二月吉日	有形文化財 (工芸品)	長府川端一丁目・長府博物館	昭和 48. 3. 27
金山長福禪寺開山虚菴和尚行録 景泰五年孟春 南浦如幻書	有形文化財 (書跡)	長府川端一丁目・功山寺 (長府博物館寄託)	平成 12. 11. 17
白石家文書	有形文化財 (古文書)	長府川端一丁目・白石家、長府博物館	昭和 44. 10. 1
亀屋伊藤家文書	有形文化財 (古文書)	唐戸町・伊藤家	平成 8. 3. 21
日頼寺文書 附 毛利元就遺品	有形文化財 (古文書)	長府川端一丁目・長府博物館	平成 26. 3. 26
彦島杉田岩刻画	有形文化財 (考古資料)	彦島江の浦町五丁目・三菱重工業	平成 3. 5. 9
旧長府毛利家遺品	有形文化財 (歴史資料)	長府川端一丁目・毛利家 (長府博物館寄託)	昭和 52. 2. 16
赤間関朝鮮通信使関係資料 朝鮮通信使壇ノ浦懷古詩 波田嵩山朝鮮通信使唱酬詩並筆語	有形文化財 (歴史資料)	阿弥陀寺町・赤間神宮 川中豊町七丁目・波田家	平成 27. 4. 21
亀山八幡宮「亀山能」 付 能面三面・能面筥一合	無形文化財	中之町・亀山能楽会	昭和 44. 10. 1
蓋井島「山ノ神」神事記録	有形民俗文化財	大字蓋井島・藤永家他 (長府図書館寄託)	昭和 47. 3. 25
能面・狂言面 付 忌宮神社神事能規則書 旧長府藩能舞台棧敷割図	有形民俗文化財	長府宮の内町・忌宮神社、長府図書館	昭和 47. 5. 11
安養寺宝篋印塔 「内日五年神」の森	有形民俗文化財	大字吉見上・安養寺	昭和 50. 2. 27
能面 付 面箱	有形民俗文化財	大字内日上・上田家	昭和 56. 2. 18
先帝祭 蓋井島「山ノ神」神事	無形民俗文化財	長府宮の内町・忌宮神社	昭和 58. 12. 10
彦島八幡宮「サイ上り」神事 「内日五年神」神事	無形民俗文化財	阿弥陀寺町・赤間神宮奉賛会	昭和 45. 3. 4
小野一里塚	史跡	大字蓋井島	昭和 45. 10. 26
功山寺旧境内地 付 伝大内義長の墓	史跡	彦島迫町五丁目・彦島八幡宮	昭和 53. 10. 19
功山寺書院	史跡	大字内日上	昭和 56. 2. 18
宮山古墳	史跡	大字小野 (西川家管理)	昭和 48. 3. 27
有富古墳	史跡	長府川端一丁目・功山寺、長府博物館	昭和 49. 3. 25
秋根1号墳	史跡	長府川端一丁目・功山寺	昭和 54. 3. 1
櫻山招魂場	史跡	幡生宮の下町・生野神社	昭和 54. 8. 7
吉母海岸植物群落	天然記念物	大字有富・専徳寺	昭和 54. 8. 7
彦島西山の化石層	天然記念物	秋根西町一丁目・秋根八幡宮	昭和 54. 8. 7
紙本着色八幡大菩薩縁起 付 納箱	有形文化財 (絵画)	上新地二丁目・櫻山神社	平成 27. 4. 21
操り人形面一对 付 納箱	有形文化財 (彫刻)	大字吉母・西光寺、山口県漁協協同組合	昭和 44. 10. 1
		大字彦島・山口県	昭和 46. 7. 24
		長府川端一丁目・長府博物館	平成 12. 6. 12
		菊川町大字田部・小河家	平成 15. 3. 14

名 称	種別	所在の場所等	指 定 年 月 日
巖島・浅間神社の梵鐘	有形文化財 (工芸品)	菊川町大字巖井	平成 11. 3. 18
西光寺文書	有形文化財 (古文書)	菊川町大字下保木・西光寺	平成 12. 6. 12
上原遺跡出土品	有形文化財 (考古資料)	菊川町大字下岡枝・下関市	平成 13. 4. 25
ガラス製勾玉鎔范	有形文化財 (考古資料)	菊川町大字下岡枝・下関市	平成 13. 12. 20
植松古墳群	史跡	菊川町大字吉賀・下関市、笹尾家	平成 16. 3. 12
河内神社の夫婦杉	天然記念物	菊川町大字道市・道市自治会	平成 13. 4. 25
快友寺のイヌマキ巨樹群	天然記念物	菊川町大字吉賀・快友寺	平成 13. 4. 25
若宮石造宝塔	有形文化財 (建造物)	豊田町大字中村・下関市	昭和 51. 3. 31
吉敷毛利氏の祖 毛利秀包夫人引地の墓	有形文化財 (建造物)	豊田町大字江良・松田家	昭和 51. 3. 31
石造豊田種長供養板碑	有形文化財 (建造物)	豊田町大字殿敷	昭和 51. 3. 31
紙本着色涅槃像及八相図	有形文化財 (絵画)	豊田町大字日野・日野自治会	昭和 54. 5. 1
木造阿弥陀如来立像	有形文化財 (彫刻)	豊田町大字江良・神上寺	昭和 52. 10. 5
木造阿弥陀如来坐像	有形文化財 (彫刻)	豊田町大字鷹子・鷹子自治会	昭和 54. 5. 1
木造薬師如来坐像	有形文化財 (彫刻)	豊田町大字宇内・薬師堂	昭和 55. 5. 10
木造阿弥陀如来立像	有形文化財 (彫刻)	豊田町大字浮石・光明寺	昭和 55. 5. 10
木造阿弥陀如来立像	有形文化財 (彫刻)	豊田町大字浮石・舜青寺	昭和 56. 5. 11
木造不動明王立像	有形文化財 (彫刻)	豊田町大字柰路子・修禅寺	昭和 57. 4. 8
木造聖観音立像	有形文化財 (彫刻)	豊田町大字柰路子・修禅寺	昭和 57. 4. 8
木造愛染明王坐像	有形文化財 (彫刻)	豊田町大字江良・神上寺	昭和 59. 4. 10
木造神像及び本地仏像 8 軀 木造男神坐像 2 軀、木造女神坐像 2 軀、 木造十一面観音坐像 1 軀、木造阿弥陀如 来坐像 1 軀、木造阿弥陀如来坐像 1 軀、 木造虚空蔵菩薩坐像 1 軀	有形文化財 (彫刻)	豊田町大字殿居・巖島神社	昭和 61. 7. 10
懸仏残欠 2 軀 銅造阿弥陀如来坐像 1 軀 銅造如意輪観音半跏像 1 軀	有形文化財 (工芸品)	豊田町大字一ノ俣・日幡神社	昭和 56. 5. 11
鰐口	有形文化財 (工芸品)	豊田町大字宇内・宇内薬師堂	昭和 60. 4. 22
日幡神社棟札	有形文化財 (歴史資料)	豊田町大字一ノ俣・日幡神社	昭和 60. 4. 22

名 称	種別	所在の場所等	指 定 年 月 日
巖島神社棟札	有形文化財 (歴史資料)	豊田町大字殿居・巖島神社	昭和 62.9.25
浮石の赤崎神社楽踊	無形民俗文化財	豊田町大字浮石・亀尾山神社	昭和 55.5.10
佐野の岩戸神楽舞	無形民俗文化財	豊田町大字佐野・日幡神社	昭和 55.5.10
栄長院墓所	史跡	豊田町大字高山	昭和 59.4.10
台の変花崗岩	天然記念物	豊田町大字今出・渡辺家	昭和 58.4.18
殿敷、トロニエム岩	天然記念物	豊田町大字殿敷・福本、藤本家	昭和 58.4.18
狗留孫山修禅寺の一本スギ	天然記念物	豊田町大字杓路子・修禅寺	平成元.1.12
館ヶ浴のツバキ	天然記念物	豊田町大字殿敷・柳瀬家	平成 3.11.1
日幡神社のナギノキ	天然記念物	豊田町大字一ノ俣・日幡神社	平成 5.2.26
西八幡宮のイチイガシ	天然記念物	豊田町大字矢田・西八幡宮	平成 5.3.2
華山のアセビ群生林	天然記念物	豊田町大字庭田・下関市	平成 13.12.26
吉永八幡宮本殿	有形文化財 (建造物)	豊浦町大字吉永・吉永八幡宮	平成 13.3.30
木造大日如来坐像	有形文化財 (彫刻)	豊浦町大字室津上・観音院	昭和 54.12.1
木造隨身倚像	有形文化財 (彫刻)	豊浦町大字黒井・杜屋神社	昭和 62.3.26
鰐口	有形文化財 (工芸品)	豊浦町大字川棚・三恵寺	昭和 54.12.1
鰐口	有形文化財 (工芸品)	豊浦町大字室津上・観音院	昭和 54.12.1
鰐口	有形文化財 (工芸品)	豊浦町大字吉永・吉永八幡宮	昭和 54.12.1
鰐口	有形文化財 (工芸品)	豊浦町大字川棚・妙青寺	昭和 54.12.1
杜屋神社文書	有形文化財 (古文書)	豊浦町大字黒井・杜屋神社	昭和 54.12.1
永富家文書	有形文化財 (古文書)	豊浦町大字川棚・永富家 (下関市教育委員会寄託)	平成 4.2.17
古谷道庵日乗	有形文化財 (古文書)	豊北町大字神田上・下関市	平成 4.2.17
青井古墳群及び大迫古墳群出土遺物	有形文化財 (考古資料)	豊浦町大字川棚	昭和 62.3.26
磯上遺跡出土の水晶石器	有形文化財 (考古資料)	豊浦町大字川棚・下関市	平成 4.2.17
鑄鉄製鋤先	有形文化財 (考古資料)	豊浦町大字川棚・下関市	平成 4.2.17
大門古墳	史跡	豊浦町大字黒井・窪田、三井田家	昭和 51.7.9
涌田青井の台場	史跡	豊浦町大字涌田・黒井漁業協同組合	昭和 51.7.9
泊ヶ鼻の台場	史跡	豊浦町大字室津下・室津漁業協同組合	昭和 51.10.1
泊ヶ鼻祭祀場跡	史跡	豊浦町大字室津下・室津漁業協同組合	昭和 51.10.1
青井古墳群	史跡	豊浦町大字涌田後地	昭和 62.3.26
妙青寺庭園	名勝	豊浦町大字川棚・妙青寺	平成 13.3.30
川棚神社のチシャノキ	天然記念物	豊浦町大字川棚・川棚神社	昭和 62.3.26
角島灯台	有形文化財 (建造物)	豊北町大字角島・海上保安庁	平成 17.1.18



名 称	種別	所在の場所等	指 定 年 月 日
梵鐘	有形文化財 (工芸品)	豊北町大字神田・住吉神社	昭和 55. 2. 20
梵鐘	有形文化財 (工芸品)	豊北町大字阿川上市・海翁寺	昭和 56. 4. 22
江田家文書	有形文化財 (古文書)	豊北町大字阿川・阿川八幡宮	昭和 55. 2. 20
徳蓮寺文書	有形文化財 (古文書)	豊北町大字神田上・下関市	平成 17. 1. 26
滝部八幡宮の腰輪踊	無形民俗文化財	豊北町大字滝部	昭和 53. 6. 16
附野薬師の流灌頂	無形民俗文化財	豊北町大字神田・東山寺	昭和 55. 2. 20
阿川河内のカンコ踊り	無形民俗文化財	豊北町大字阿川河内	昭和 56. 4. 22
神田大川のみかがみ祭り	無形民俗文化財	豊北町大字神田・大川自治会	昭和 57. 4. 21
和久古墳	史跡	豊北町大字神田上・下関市	昭和 56. 4. 22
肥中台場跡	史跡	豊北町大字神田・保井家	昭和 60. 2. 18
七神社の社叢	天然記念物	豊北町大字神田・七神社	昭和 53. 12. 1
客神社の社叢	天然記念物	豊北町大字神田・大川自治会	昭和 53. 12. 1
角島のハマオモト	天然記念物	豊北町大字角島夢崎・下関市	昭和 53. 12. 1
寺畑のコジイ	天然記念物	豊北町大字北宇賀寺畑・西島家	昭和 56. 4. 22
観涛園の俵石	天然記念物	豊北町大字神田・来見田家	昭和 60. 2. 18
平畑のスダジイ	天然記念物	豊北町大字阿川平畑・井原家	昭和 61. 4. 24
旧内務省下関土木出張所 下関機械工場乾船渠	有形文化財	阿弥陀寺町・下関市	平成 27. 10. 27
旧秋田商会ビル(下関観光情報センター)	有形文化財	南部町・下関市	平成 27. 10. 27

エ 登録有形文化財(建造物)・登録有形民俗文化財(建造物32件、民俗1件)

名 称	種 別	所在の場所	登録年月日
下関市水道局内日第一貯水池取水塔	建造物(生活関連)	大字内日上	平成 10. 1. 16
下関市水道局内日貯水池事務所	〃(生活関連)	大字内日上	平成 10. 1. 16
下関市水道局高尾浄水場着水井	〃(生活関連)	春日町	平成 10. 1. 16
下関市水道局高尾浄水場4号円形濾過池	〃(生活関連)	春日町	平成 10. 1. 16
下関市水道局高尾浄水場4号円形濾過池付設調節井	〃(生活関連)	春日町	平成 10. 1. 16
下関市水道局高尾浄水場配水池	〃(生活関連)	春日町	平成 10. 1. 16
下関市水道局内日第二貯水池取水塔	〃(生活関連)	大字内日上	平成 10. 1. 16
下関市水道局内日第二貯水池溢水隧道入口	〃(生活関連)	大字内日上	平成 10. 1. 16
下関市水道局水道資料室(旧日和山浄水場事務所)	〃(生活関連)	長崎中央町	平成 10. 1. 16
下関市立長府博物館本館(旧長門尊攘堂)	〃(文化福祉)	長府川端一丁目	平成 11. 6. 7
下関南部町郵便局庁舎(旧赤間関郵便電信局)	〃(官公庁舎)	南部町	平成 13. 8. 28
護國寺本堂	〃(宗 教)	上田中町二丁目	平成 15. 3. 18
護國寺清正公堂	〃(宗 教)	上田中町二丁目	平成 25. 12. 24
護國寺納骨堂	〃(宗 教)	上田中町二丁目	平成 25. 12. 24
護國寺門柱	〃(宗 教)	上田中町二丁目	平成 25. 12. 24
日本基督教団下関丸山教会(旧日本メソヂスト下関教会)会堂	〃(宗 教)	丸山町四丁目	平成 16. 2. 17
功山寺総門	〃(宗 教)	長府川端一丁目	平成 16. 7. 23
歌野清流庵	〃(住 宅)	菊川町上岡枝郷ヶ原	平成 17. 7. 12
藤原義江記念館(旧リンガー邸)	〃(住 宅)	阿弥陀寺町	平成 18. 11. 9
中野家住宅主屋	〃(住 宅)	大字内日上	平成 18. 12. 19
中野家住宅納屋	〃(住 宅)	大字内日上	平成 18. 12. 19

名 称	種 別	所在の場所	登録年月日
中野家住宅土蔵	〃(住 宅)	大字内日上	平成 18. 12. 19
中野家住宅塀	〃(住 宅)	大字内日上	平成 18. 12. 19
中野家住宅石垣	〃(住 宅)	大字内日上	平成 18. 12. 19
めぐみ幼稚園第一園舎 (旧下関バプテスト教会)	〃(宗 教)	上田中町二丁目	平成 19. 5. 15
めぐみ幼稚園第二園舎 (旧宣教師住宅)	〃(宗 教)	上田中町二丁目	平成 19. 5. 15
大乘寺山門	〃(宗 教)	長府金屋町	平成 20. 4. 18
大乘寺鐘楼	〃(宗 教)	長府金屋町	平成 20. 4. 18
日清講和記念館	〃(文化福祉)	阿弥陀寺町	平成 23. 1. 26
蜂谷ビル (旧東洋捕鯨株式会社下関支店)	〃(産業3次)	岬之町	平成 25. 3. 29
玉椿旅館	〃(産業3次)	豊浦町大字川棚	平成 25. 3. 29
旧宮崎商館	〃(産業3次)	田中町	平成 25. 12. 24
豊北の漁撈用具	有形民俗文化財 (生産・生業)	豊北町大字神田上	平成 24. 3. 8

オ 重要美術品 (3件)

名 称	所在の場所他	認定年月日
紙本墨書後陽成天皇宸翰御懷紙	一の宮住吉一丁目・住吉神社	昭和 10. 12. 23
紙本墨書靈元天皇宸翰御懷紙	一の宮住吉一丁目・住吉神社	昭和 10. 12. 23
手鑑「筆陳」	長府川端一丁目・長府博物館	昭和 18. 10. 1

カ 記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財として選択されたもの (1件)

名 称	所在の場所他	選択年月日
蓋井島「山ノ神」神事	大字蓋井島	昭和 34. 3. 28

キ 下関市に所在する指定文化財等一覧（管内別）

文化財	有形文化財													無形文化財			民俗文化財			記念物					計			
	重要文化財													重要無形文化財			重要民俗文化財			記念物								
	国 宝				重要文化財									県/市無形文化財			県/市民俗文化財			記念物								
	種別	建造物	絵画	工芸品	書跡	建造物	絵画	彫刻	工芸品	書跡	典籍	古文書	考古資料	歴史資料	計	芸能	工芸	計	有形	無形	計	特別天然記念物	史跡	名勝		天然記念物	名勝及天然記念物	計
国	下関	2				2	1	2	4	3		2	1		17			0	1		1		7		3		10	28
	豊浦							1						1			0			0				3		3	4	
	豊田					1								1			0			0			1	1	1	3	4	
	豊北													0			0			0		1		2		3	3	
	菊川													0			0			0						0	0	
	計	2	0	0	0	2	2	3	4	3	0	2	1	0	19	0	0	0	1	0	1	0	8	1	9	1	19	39
県	下関	-	-	-	-	2	3	3		1		3	2	1	15		1	1		1	1	-	1		4		5	22
	豊浦	-	-	-	-		1	1	1					3			0			0	-	2		1		3	6	
	豊田	-	-	-	-	1	1	1	1			1		5			0			0	-					0	5	
	豊北	-	-	-	-	1						1		2			0		1	1	-			3		3	6	
	菊川	-	-	-	-	1		1	1		1			4			0			0	-					0	4	
	計	-	-	-	-	5	5	6	3	1	1	3	4	1	29	0	1	1	0	2	2	-	3	0	8	0	11	43
市	下関	-	-	-	-	32	1	8	7	1		3	1	2	55	1		1	5	4	9	-	7		2		9	74
	豊浦	-	-	-	-	1		2	4			3	3		13			0			0	-	5	1	1		7	20
	豊田	-	-	-	-	3	1	9	2					2	17			0		2	2	-	1		7		8	27
	豊北	-	-	-	-	1			2			2			5			0		4	4	-	2		6		8	17
	菊川	-	-	-	-		1	1	1			1	2		6			0			0	-	1		2		3	9
	計	-	-	-	-	37	3	20	16	1	0	9	6	4	96	1	0	1	5	10	15	-	16	1	18	0	35	147
合計	2	0	0	0	44	10	29	23	5	1	14	11	5	144	1	1	2	5	12	18	0	27	2	35	1	65	229	

## 9 埋蔵文化財調査

### (1) 平成 27 年度実施の埋蔵文化財調査実績

事業区分	本庁管内		菊川総合支所管内		豊田総合支所管内		豊浦総合支所管内		豊北総合支所管内		総合計		
	民間	公共	民間	公共	民間	公共	民間	公共	民間	公共	民間	公共	総件数
分布調査	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
試掘調査	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
確認調査	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	4	2	6
本発掘調査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
工事立会	35	8	0	0	0	1	0	0	0	2	35	11	46
立会調査	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1	5
資料整理	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
報告書作成	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	2
その他	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	3	4
総件数	47	15	0	0	0	2	0	1	0	2	47	20	67

#### 凡例（調査の区分）

分布調査：遺跡の分布を予察するための地表面観察を含む踏査。試掘調査：遺跡の有無を確認するための部分的な試し掘り。

確認調査：遺跡の詳細を確認するための部分的な試し掘り。本発掘調査：記録・保存を目的とした発掘調査。

工事立会：土木工事中の立会による遺跡の保存を目的とした記録作業。

立会調査：土木工事の施工に合わせて実施する遺跡の有無を確認するための記録作業。

資料整理：出土遺物の洗浄、復元等の室内整理作業。

報告書作成：本発掘調査に伴う成果とりまとめ作業。

その他：上記以外の調査、作業。（自然科学調査、地質調査、構造物調査等）

### (2) 周知の埋蔵文化財包蔵地(遺跡)件数

平成 28 年 6 月 1 日現在

地域区分	合計	本庁管内	菊川総合支所管内	豊田総合支所管内	豊浦総合支所管内	豊北総合支所管内
周知の埋蔵文化財包蔵地件数	626	318	43	29	121	114

### (3) 平成 27 年度実施の愛護・普及活動

活動名	日時	参加者	内 容
下関ロータリークラブ 出前講座	平成 27 年 5 月 11 日	40 人	シーモールパレスにて下関ロータリークラブ会員向けに、「下関十名山城」と銘打ち平成 27 年度考古よもやま話のダイジェスト版について、約 30 分間の講演を実施した。
綾羅木郷台地遺跡出土 「土笛」公開の記者発表	平成 27 年 8 月 28 日	6 社 (取材)	平成 27 年度実施の綾羅木郷台地遺跡(庄屋敷地区)の調査で出土した山口県内初の完形の「土笛」を報道機関に公開した。
退職校長会下関支部 出前講座	平成 27 年 10 月 10 日	20 人	長府地区の串崎城跡・覚苑寺、勝山地区の勝山御殿跡にて、江戸時代から幕末の長府藩邸の移り変わりについて、退職校長会下関支部の会員と共に現地探訪と説明を半日かけて行った。
勝山小学校出前講座	平成 27 年 10 月 14 日	130 人	勝山小学校の 4 年生児童に対し特別授業 1 時間を取り、勝山地区の歴史と文化財について、考古博物館のマスコットキャラクター「ぶえ吉」と共にクイズ形式で講話を実施した。

活動名	日時	参加者	内 容
長府藩主毛利家墓所 見学会	平成 27 年 11 月 14 日 (土曜日) 10:00～16:00	200 名	平成 26 年 9 月 18 日(木)に山口県指定文化財(史跡)として指定答申された「長府藩主毛利家墓所」を、広く一般に周知する目的で、常時施錠され非公開とされている功山寺墓所ほか笑山寺、覚苑寺の 3 寺院 4 ヶ所の藩主墓を公開し見学者に説明を行った。
奇兵隊陣屋跡 確認調査現地説明会	平成 28 年 2 月 14 日 (土曜日) 10:30～、13:30～	85 名	奇兵隊陣屋跡の遺構の内容確認調査を行った結果、陣屋土塁の構造や土地造成のあり方等が確認された。出土した幕末期の瓦や「奇」銘磁器碗などの国産陶磁器をはじめ、陣屋造成以前の土地利用のうかがわせる中世の陶磁器や土器、須恵器等の調査成果も含めて一般に公開し、解説した。
市報しものせき キッズページ掲載協力	市報しものせき 28 年 3 月号	20 人 (取材)	梅光学院大学生 20 人と共に、市報しものせき 3 月号のキッズページ製作について、下関十名山城を取り上げ、掲載内容の検討と現地取材を含め実施した。
市報しものせきナビ掲載	隔月	—	下関市内に所在する幕末の史跡について紹介文を執筆した。
Jcom 下関いきいき下関市民講座	不定期	—	文化財保護課職員 4 人がそれぞれ約 30 分間の講演を行い、その模様を番組編集し、それぞれ 2 週間にわたって放映された。

#### (4) 平成 27 年度刊行の埋蔵文化財関係印刷物

書名	体裁・部数	概要
長門国府跡(川端地区) 長門国府跡周辺遺跡群 第 19 次発掘調査	A4 版 140 頁 300 部	平成 25 年度に実施した下関市を事業主体とする「新博物館建設事業」に伴う、長門国府跡埋蔵文化財調査の成果を報告した。
長正寺遺跡	A4 版 84 頁 300 部	平成 25 年度に実施した下関市を事業主体とする「下関市役所豊田総合支所整備事業」に伴う長正寺遺跡の発掘調査の成果を報告した。
下関市埋蔵文化財年報 7	A4 版 50 頁 300 部	平成 27 年度の埋蔵文化財調査業務内容の報告。7 ヶ所の調査地点について調査概要を掲載した。

#### (5) 平成 27 年度実施の主な埋蔵文化財発掘調査成果概要

遺跡名	調査対象地	調査期間	調査原因	調査の概要
亀の甲遺跡 確認調査	下関市 安岡町五丁目 480 番 1	平成 27 年 5 月	宅地造成	亀の甲遺跡の範囲内で宅地造成工事が計画されたため、確認調査を実施した。調査の結果、地表面で須恵器などの遺物散布を確認したが、現状の畑造成以前に行われた切土造成により、遺構面の大半の削失を確認した。
松原遺跡 立会調査	下関市 長府松原 2850-1、2848	平成 27 年 5 月～ 平成 27 年 7 月	集合住宅建設	長門国府跡の南側の未周知地区において、集合住宅建設の基礎工事に伴う立会調査を実施した。調査では、中世から近世の柱穴、土坑を検出し、海に近接した砂堆上を利用していることが判明した。調査後、「松原遺跡」として遺跡登録した。

遺跡名	調査対象地	調査期間	調査原因	調査の概要
重武屋敷遺跡 近接地 試掘調査	下関市 大字綾羅木 字東屋敷	平成 27 年 6 月～ 平成 27 年 7 月	宅地造成	重武屋敷遺跡とその近接地において宅地造成工事が計画されたため、試掘調査を実施した。調査の結果、調査対象地の南側周縁部で中世の遺物包含層と中世以前の遺構分布が確認された。また当初、古墳の石室痕跡と想定した方形土坑は、近代以降の所産であることを確認した。
綾羅木郷台地 遺跡 (庄屋敷地区) 確認調査	下関市 大字綾羅木 369-2、373、374、 369-1 の一部	平成 27 年 6 月～ 平成 27 年 8 月	集合住宅建設	宅地造成工事計画に伴い、遺構分布状況把握のため確認調査を実施した。調査の結果、整地により南側半分の基盤土が削平を受けるが、遺構は対象地全域で残存を確認した。弥生時代の溝 2 条を検出した他、対象地がかつて深い谷であり、南北に延びる谷地形の南端だったことを確認した。綾羅木郷台地遺跡内で過去に検出した溝との関連については今後の検討課題となる。また、特筆すべき遺物として大溝から完全形の土笛が出土した。
武久川下流域 条里遺跡 確認調査	下関市 武久二丁目、 幡生本町地内	平成 27 年 6 月～ 平成 27 年 7 月	道路整備工事	下関市建設部道路課を事業主体とする都市計画道路武久幡生本町線外 1 線道路改良工事が計画されたため、確認調査を実施した。 調査の結果、推定された条里制の方格線(坪境)は確認できなかったが、現地での堆積層観察により採取した土壌試料をもちいて自然科学分析を行い、武久川河口部における縄文時代から近世に至る地形発達と遺跡の形成過程を理解するうえで貴重な成果を得た。
宮崎遺跡近接 地 試掘調査	下関市 長府宮崎町 2914	平成 27 年 7 月～ 平成 27 年 9 月	宅地造成	長府宮崎町地内の宮崎遺跡に近接地し、長府藩御舟手推定される場所で、土地造成工事が計画されたため、試掘調査を実施した。 調査の結果、中世に遡る可能性のある石垣遺構が確認し、毛利秀元による長府藩御舟手の整備以前の港湾施設整備の存在を予察した。これにより対象地を、周知の埋蔵文化財包蔵地「串崎遺跡」として新規登録した。
綾羅木郷台地 遺跡 (木船地区) 確認調査	下関市 大字綾羅木 536-4	平成 27 年 9 月～ 平成 27 年 12 月	道路造成工事	調査対象地内で造成工事が計画されたため、遺構の分布および残存状況の確認作業を行った。調査の結果、表土直下で、弥生時代前期末から中期頃の貯蔵用堅穴を 6 基確認した。他にも、表土直下で近世の土坑を確認しており、近世に調査対象地において、土地の造成工事が行われた結果、古墳時代から中世にかけての遺構が削失して、深度が深い貯蔵用堅穴が残存したと考えられる。
奇兵隊陣屋跡 確認調査	下関市 大字吉田字諏訪 1345 番地ほか	平成 27 年 12 月～ 平成 28 年 3 月	遺跡内容確認	今回の発掘調査は、奇兵隊陣屋跡の文化財的価値を把握し、将来的な保護措置を検討する情報収集を目的に、遺跡の内容確認調査を実施した。 調査の結果、陣屋の建物に関する遺構は確認できなかったが、陣屋地造成のあり方や陣屋の範囲等について貴重な成果が得られるとともに、造成土下の旧地形面で中世の柱穴等の分布を確認し、慶応三年(1867)の陣屋造成以前の土地利用の存在を把握した。

## (6) 史跡管理・保存活用

活動名	日時	内 容
平成 27 年度 長門鑄銭所跡 出土遺物保存活用	平成 27 年 6 月 2 日～ 平成 28 年 3 月 29 日	平成 22 年度に調査した「史跡 長門鑄銭所跡」で出土した木簡の保存 処理を実施した。
櫻山招魂場 説明看板設置	平成 27 年 9 月 17 日完成	平成 27 年 4 月 21 日付けで市指定史跡となった櫻山招魂場について、 外国語標記を交えた説明看板を設置し、国内外を問わずその文化財的 価値を説明した。
長府藩主毛利家墓所 説明看板設置	平成 27 年 11 月 19 日完成	平成 26 年 12 月 2 日付けで県史跡となった長府の功山寺、笑山寺、 覚苑寺に所在する長府藩主毛利家墓所それぞれに、外国語標記を交え た説明看板を設置し、国内外を問わずその文化財的価値を説明した。
霊鷲山砲台跡遺跡 説明看板設置	平成 28 年 3 月 31 日完成	都市整備部公園緑地課と共に、霊鷲山山頂にある砲台の説明看板を 製作。主に原稿作成に携わる。



奇兵隊陣屋跡現地説明会写真



綾羅木郷台地遺跡出土「土笛」公開の記者発表写真

# IV その他資料

## 1 教育委員会

### (1) 機構及び事務分掌

(平成 28 年 4 月 1 日現在)





## (2) 職員配置

(単位：人)

		平成 27 年度	平成 28 年度	内 訳						
				事 務	技 術	養 護 師	校 務 技 士	調 理 員	指 導 主 事	教 員
事務局の職員		347	349	115	6	0	37	88	19	84
事務局		105	107	81	6	0	1	0	19	0
内 訳	教育部（教育長を含む）	4	4	4						
	教育政策課	7	7	7						
	学校教育課	18	15	5					10	
	教育研修課	0	10	3					7	
	学校支援課	11	12	6	5		1			
	学校保健給食課	14	10	9	1					
	生涯学習課	10	10	9					1	
	文化財保護課	12	11	11						
	図書館政策課	5	5	5						
	菊川教育支所	7	6	5					1	
	豊田教育支所	5	5	5						
	豊浦教育支所	7	7	7						
豊北教育支所	5	5	5							
学校		209	205	5	0	0	36	80	0	84
内 訳	幼稚園	39	39							39
	小学校	87	82				19	63		
	中学校	33	33				16	17		
	高等学校	50	51	5			1			45
学校以外の教育機関		33	37	29	0	0	0	8	0	0
内 訳	公民館	0	1	1						
	南部調理場	1	1	1						
	中部調理場	10	9	1				8		
	豊田調理場	1	1	1						
	豊浦調理場	1	2	2						
	黒井調理場	0	0							
	歴史（長府）博物館	3	7	7						
	考古博物館	4	4	4						
	中央図書館	0	0							
	長府図書館	0	0							
	彦島図書館	0	0							
	豊田図書館	0	0							
	豊田ホテルの里ミュージアム	1	1	1						
	美術館	6	7	7						
土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム	6	4	4							

各年度4月1日現在。再任用短時間職員を含む。

## (3) 教育費予算

(単位：千円、%)

款	項	目	平成 28 年度			平成 27 年度	
			当初予算額	構成比	対前年比	当初予算額	構成比
教育費			9,197,875	100.0	68.0	13,524,166	100.0
	教育総務費		1,021,711	11.1	58.6	1,743,930	12.9
		教育委員会費	21,168	0.2	98.7	21,441	0.2
		事務局費	1,000,543	10.9	105.9	944,489	7.0
		教育センター建設費	0	0	皆減	778,000	5.8
	小学校費		1,791,614	19.5	57.6	3,109,167	23.0
		学校管理費	1,093,289	11.9	92.7	1,178,860	8.7
		教育振興費	276,625	3.0	72.6	380,801	2.8
		学校建設費	421,700	4.6	27.2	1,549,506	11.5
	中学校費		889,171	9.7	47.6	1,869,787	13.8
		学校管理費	490,638	5.3	95.7	512,496	3.8
		教育振興費	270,533	2.9	110.4	245,038	1.8
		学校建設費	128,000	1.4	11.5	1,112,253	8.2
	高等学校費		663,158	7.2	110.7	599,213	4.4
		高等学校総務費	504,634	5.5	97.2	519,139	3.8
		高等学校管理費	132,745	1.4	253.3	52,400	0.4
		教育振興費	25,779	0.3	93.2	27,674	0.2
	幼稚園費		95,393	1.0	77.7	122,793	0.9
		幼稚園費	95,393	1.0	77.7	122,793	0.9
	社会教育費		2,020,479	22.0	69.7	2,900,735	21.4
		社会教育総務費	645,099	7.0	102.8	627,676	4.6
		青少年対策費	47,673	0.5	88.4	53,929	0.4
		文化財保護費	92,926	1.0	98.4	94,472	0.7
		公民館費	181,733	2.0	108.5	167,490	1.2
		図書館費	299,999	3.3	106.6	281,445	2.1
		博物館費	225,216	2.5	133.5	168,685	1.2
		美術館費	153,907	1.7	105.2	146,360	1.1
		生涯学習施設費	215,726	2.3	77.4	278,678	2.1
		博物館建設費	158,200	1.7	14.6	1,082,000	8.0
	保健体育費		2,553,315	27.8	86.1	2,964,393	21.9
		保健体育総務費	1,020,946	11.1	103.5	986,185	7.3
		体育振興費	119,656	1.3	70.7	169,340	1.3
		体育施設費	773,438	8.4	66.5	1,162,956	8.6
		学校給食共同調理場費	639,275	7.0	99.0	645,912	4.8
	大学費		163,034	1.8	76.1	214,148	1.6
一般会計			117,765,000	100.0	93.1	126,500,000	100.0
教育費			9,197,875	7.8	68.0	13,524,166	10.7

(注) 四捨五入の関係で、構成比が合計の数字と一致しない場合がある。

## 2 教育年譜

明治	22年	1889年	4月	市制施行、赤間関市誕生
	32	1899	1	赤間関幼稚園（現市立第一幼）開園
	35	1902	6	下関市と改称、赤間関商業学校を市立下関商業学校と改称
	38	1905	5	市立下関高等女学校開校（現下関南高、昭和3年県移管）
	39	1906	8	英国領事館（現旧下関英国領事館）上棟
	42	1909	4	名池小学校開校、市立第二幼稚園開園
			8	豊浦（長府）図書館開館
			10	市立第三幼稚園開園
	43	1910	4	市立下関実業補修学校開校（現下関中央工高）
大正	2	1913	-	梶栗浜遺跡から多紐細文鏡と細形銅剣を発掘
	3	1914	6	梅光女学院開校
	4	1915	4	桜山小学校開校
	9	1920	4	市立下関中学校開校（現下関西高）
	11	1922	3	市立第四幼稚園開園
	15	1926	7	下関商業学校、現在地へ移転
昭和	3	1928	9	向山小学校開校
	8	1933	10	桂 弥一、長門尊攘堂創建（現長府博物館）
	10	1935	4	安岡町役場（現安岡考古資料室）新築
	12	1937	6	日清講和談判記念館（現日清講和記念館）開設
	15	1940	7	市立下関図書館開館
	20	1945	6	空襲罹災、桜山・菁莪・生野・蓋井国民学校、第一・第四幼稚園、下関女子商業学校、梅光女学院、阿部高等技芸女学院、下関盲啞学校
			8	太平洋戦争終結、名池国民学校全焼
	21	1946	5	農林省水産講習所下関分所開設（現水産大学校）
	22	1947	4	新学制、新制中学校発足、第一中学校（現日新中）、第二中学校（現文洋中）、彦島中学校、長府中学校、東部中学校、安岡中学校、吉見中学校、王喜中学校、吉田中学校、内日中学校、北部中学校
	23	1948	4	第三中学校（現名陵中）開校、小月幼稚園開園
				新制高等学校発足、下関高等学校（現下関西高）、下関女子高等学校（現下関南高）、豊浦高等学校、長府女子高等学校（現長府高）、下関工業高等学校、下関実業高等学校（現下関中央工高）、下関商業高等学校、梅光女学院高等学校、早鞆高等学校、河野学園高等学校（現下関女子短期大学附属高等学校）
			7	第1回下関美術展開催
	24	1949	4	北部中学校分離、川中中学校と勝山中学校となる
			6	新制大学発足、山口大学農学部開設
			10	下関球場完成
	25	1950	4	西山小学校開校
			11	市民館（現文化会館）、公民館（現中央公民館）完成
	27	1952	6	下関図書館彦島分館開館
			11	市教育委員会発足、委員長 浅尾逸司
	28	1953	11	国宝指定（功山寺仏殿・住吉神社本殿）
	30	1955	4	神田小学校・玄洋中学校開校
	31	1956	2	市史編修委員会発足
			4	下関商業短期大学開学、角倉小学校開校
	33	1958	7	下関陸上競技場完成
			8	第11回全国高等学校陸上競技対抗選手権（インターハイ）開催

昭和	33年	1958年	12月	吉見公民館開館
	34	1959	4	向洋中学校開校
			10	日独交歓陸上競技大会開催
	35	1960	4	市営庭球場設置
			10	小月公民館開館
	36	1961	5	下関商業高校と鹿児島商業高校が姉妹校となる
			6	市民学級講座開講
	37	1962	4	下関市立大学開学、市立（現在県立）下関第一高等学校開校
	38	1963	4	第35回選抜高校野球大会で下関商業高校優勝
			8	第45回全国高校野球選手権大会で下関商業高校準優勝
			9	下関市体育館開設
			10	第18回山口国体秋季大会開催
			12	長府公民館開館
	39	1964	6	下関電子工業高等学校開校（現下関国際高校）
	40	1965	4	江浦幼稚園開園
			7	弥生遺跡綾羅木郷台地の発掘調査開始、川中公民館開館（現川中公民館分館）
			10	安岡公民館開館
	41	1966	4	山の田小学校、木屋川中学校（王喜・吉田両中の統廃合）開校
			8	第1回日韓親善関釜両市高校生交歓事業発足
	42	1967	9	長府図書館全面改築
	43	1968	8	全日本高校ハンドボール選手権大会で下関中央工業高校優勝 （以後44年、51年、52年優勝）
	44	1969	3	綾羅木郷遺跡緊急史跡指定
			4	山の田中学校、川中西小学校開校、生野・清末幼稚園開園
				下関市文化会館開館
			6	市指定文化財第1号の指定（蓮台寺木造十一面観音坐像）
			10	下関図書館移転改築完成
	45	1970	5	下関考古館開館、王司公民館開館
	46	1971	4	向山幼稚園開園、彦島公民館開館
			8	第1回関釜親善陸上競技大会開催、移動図書館業務開始
	47	1972	4	南部学校給食共同調理場完成、清末・内日公民館開館
			6	下関市武道館設置
	48	1973	3	市立青年の家完成
			4	川中西幼稚園開園、王喜・勝山公民館開館
	49	1974	1	彦島中学校火災
			3	全国子ども音楽コンクールで玄洋中学校全国1位（以後53年1位）
			4	桜山・第五幼稚園開園
			7	長府運動場完成、北部公民館開館
			10	桜山小学校六連分校廃校、彦島武道館開館
	50	1975	12	毎日音楽コンクールで安岡小学校全国1位
	51	1976	3	小月武道館完成
			7	市民プール完成
			10	下関市・韓国釜山直轄市姉妹都市盟約締結
			11	吉田公民館開館
	52	1977	1	全国合奏コンクールで下関西高校全国1位
			3	吉見武道館設置

昭和	52年	1977年	4月	彦島運動場設置
			5	下関市民会館完成
			7	吉見公民館移転改築
	53	1978	3	長府武道館設置
			4	川中幼稚園開園、吉母公民館開館 教育委員会が庁舎第一別館（旧通信省下関電信局電話課庁舎）に移転
	54	1979	4	長府小学校開校、西部公民館開館
			8	第9回全国中学校バスケットボール選抜大会で彦島中学校優勝
			10	下関市・中国山東省青島市友好都市締結
	55	1980	4	玄洋・吉見中学校移転改築、長府博物館市移管（財団法人より）
			10	下関・青島市不定期航路就航（日中友好の船「ユートピア号」）
			12	川中武道館開館
	57	1982	4	向井・垢田小学校開校、西山・垢田幼稚園開園、下関市弓道場開設
9			蓋井小学校水泳プール完成（市内全小学校に設置完了）	
58	1983	4	下関市長府体育館開館	
		6	玄洋公民館開館	
		11	下関市立美術館開館	
		4	下関商業高校校舎全面改築完了	
59	1984	6	長州砲が120年ぶりにフランスから里帰り（博物館展示）	
		10	下関商業高校創立100周年記念	
		11	川中西小学校と中国山東省青島市上清路小学校が友好校締結 日新中学校と中国山東省青島市第17中学校が友好校締結 下関商業高校と中国山東省青島市第一職業高級中学校が友好校締結	
		4	垢田中学校開校	
60	1985	5	北運動公園に下関第二球場開設	
		10	中国青島市教育考察団来関	
		11	下関市青少年健全育成市民会議発足	
		4	一の宮小学校開校	
		8	全国高校総体開催（バドミントン・ウエイトリフティング・弓道）	
61	1986	10	下関商業高校と韓国釜山直轄市釜山商業高等学校（現 開成高等学校）が姉妹校 調印	
		8	下関相撲場開設	
62	1987	3	豊浦幼稚園舎全面改築完了	
		7	北運動公園に新下関球場開設	
		11	内日中学校水泳プール完成（市内全中学校に設置完了）	
平成	元	1989	4	下関市制施行100周年記念、彦島体育館開館、森の家下関オープン
			8	下関市彦島庭球場開設
			12	“あるかぼ〜と下関”起工
	2	1990	1	下関市立大学と韓国釜山直轄市東義大学が姉妹校調印
			4	熊野小学校開校 長成中学校開校 下関市立大学学術センター完成 中部学校給食共同調理場完成
			7	彦島図書館開館
			3	3
	3	1991	4	下関アーチェリー場開設 下関市垢田体育館開設
			5	仁馬山古墳が国指定史跡となる

平成	3年	1991年	7月	第1回下関市中学校海外派遣研修（韓国）
			9	台風17、19号により学校諸施設に多数の被災を受ける
			10	下関図書館コンピュータ化に着手
	4	1992	3	史跡綾羅木郷遺跡の西地区を古墳の森として整備 向洋町スポーツセンターテニスコート全天候型に改修完了
			6	川中公民館移転改築
			9	学校週5日制スタート
	5	1993	8	第41回日本海洋少年団全国大会開催 （常陸宮殿下、同妃殿下来関）
			10	吉見体育館開設
	6	1994	3	下関商業高校図書館改築
			4	下関市立下関・長府・彦島各図書館コンピューター処理開始 北運動公園庭球場設置
	7	1995	1	生涯学習推進本部設置
			5	下関市立考古博物館開館 （三笠宮殿下・同妃殿下来関）
	8	1996	10	一の宮児童クラブ（別棟教室）開設
	9	1997	4	下関市体育館リニューアルオープン
			5	長府東公民館開館
			8	「下関市生涯学習まちづくり推進基本構想」策定
			10	熊野児童クラブ（別棟教室）開設
	10	1998	4	下関市民会館リニューアルオープン 財団法人下関市文化振興財団発足
			10	下関陸上競技場リニューアルオープン
	11	1999	5	旧下関英国領事館が重要文化財に指定
	12	2000	3	勝山児童クラブ（別棟教室）改築
			5	小月公民館リニューアルオープン
			12	「下関市生涯学習まちづくり推進プラン」策定
	13	2001	4	児童・ふれあいクラブが保健福祉部こども課に移管 火の山ユースホステルが産業経済部観光施設課に移管 下関市立しものせき水族館「海響館」オープン 「唐戸市場」リニューアルオープン
			10	移動図書館車「ともしび号」にかわり、新車「ブックル」で運行開始
	14	2002	4	社会教育課同和教育係の事務を人権啓発課に移管 青少年課の係を廃止 第54回国際捕鯨委員会（IWC）年次会合開催
	15	2003	4	北九州市との図書館広域利用開始
			10	第18回世界宇宙飛行士会議・コミュニティデーin下関開催
			11	下関市フットサル場完成
	16	2004	6	文化課の係を廃止し、文化課を文化財保護課に改める
	17	2005	2	下関市と豊浦郡4町が合併し、新しい下関市が誕生する 菊川、豊田、豊浦、豊北の各教育支所を設置する
			4	豊浦中学校と宇賀中学校を統合し、夢が丘中学校を開校
			10	図書館のコンピュータシステム統合
	18	2006	4	小野ふれあいセンター開館 豊北第一中学校・豊北第二中学校・豊北第三中学校・角島中学校を統合し、豊北中学校を開校

平成	18年	2006年	9月	下関球場スコアボード電光掲示板供用開始
	19	2007	10	第28回国際・全日本マスターズ陸上競技選手権山口（下関）大会開催
	20	2008	3	「下関市子どもの読書活動推進計画」策定
			4	教育委員会機構改革 総務課を教育政策課と学校支援課へ分割 学校教育課を学校教育課と学校安全課に分割 指導課を廃止し学校教育課内に教育研修室を設置 社会教育課と青少年課を生涯学習課として統合 教育支所の課を廃止
	21	2009	4	幼保一体化施設「西市こども園」、「豊北こども園」開園
			5	彦島公民館リニューアルオープン
			11	下関図書館閉館
	22	2010	1	鳥山民俗資料館が下関市川棚温泉交流センター内に移転、開館
			3	生涯学習プラザ開館 中央図書館開館
			4	川中中学校が伊倉新町の新校舎に移転
			6	東行記念館開館
			8	長州藩下関前田台場跡（前田砲台）が国指定史跡となる
	23	2011	2	教育委員会が教育委員会棟から上田中町庁舎（旧下関図書館）に移転
			4	教育委員会機構改革 教育部を設置 体育課の事務（学校体育を除く）を観光交流部スポーツ振興課に移管し、体育課を廃止 長府博物館、東行記念館を文化財保護課に移管 鳥山民俗資料館及び豊北歴史民俗資料館を人類学ミュージアムに移管 学校安全課内に生徒指導推進室を設置
			11	豊北歴史民俗資料館リニューアルオープン
	24	2012	4	豊田西中学校と豊田東中学校を統合し、豊田中学校を開校
	25	2013	4	下関商業高等学校の新講堂が竣工
	26	2014	2	勝山公民館リニューアルオープン
			3	神田公民館廃止
			4	第二、第四、桜山、檜崎幼稚園を廃園
			8	全国コミュニティ・スクール研究大会 in 下関開催
			12	豊浦図書館が豊浦総合支所2階にリニューアルオープン
	27	2015	3	「下関市子どもの読書活動推進計画（第二次）」策定
			4	三豊、二見、田耕小学校を廃校 西市公民館開設
			5	第1回下関市総合教育会議開催 「下関市教育振興基本計画（下関市教育大綱）」策定
			7	第23回世界スカウトジャンボリー下関市地域プログラム開催
	28	2016	3	下関市教育センターオープン 教育委員会が上田中町庁舎から下関市教育センターに移転
			4	教育委員会機構改革 教育研修室を廃止し、教育研修課を設置 生徒指導推進室を学校安全課内から学校教育課内に移管 歴史博物館を設置、学校安全課を組織改正し、学校保健給食課の設置 殿居小学校を廃校





# 教 育 要 覧

平成 28 年度

発行：下 関 市 教 育 委 員 会

〒751-0830

山口県下関市幡生新町 1-1 下関市教育センター

編集：下関市教育委員会 教育部 教育政策課

T E L 0 8 3 - 2 3 1 - 1 5 6 0